

# KEIKYU H A N D B O O K

京急グループ会社要覧  
2015-2016







2014年の我が国の経済は、数年前までの不況時に比較しますと見違えるほどの水準で経済が安定した一年になりました。2014年の訪日外国人数は過去最高の1,341万人を記録し、政府が2020年までの目標としている訪日外国人旅行者数2,000万人の早期実現が射程距離に入ってきたと言えます。東京をはじめとした首都圏、なかでも、品川・羽田といった京急グループの事業エリアは、まさに、世界中の注目を集めております。こうした国際化のなかで、京急グループは、沿線住民の皆様はもちろんのこと、日本全国、さらに世界の皆様にも通用する京急ブランドを確立していかなければなりません。そのために、一昨年定めた京急グループの長期ビジョン「品川・羽田を玄関口として、国内外の多くの人々が集う、豊かな沿線を目指す」のもとに、引き続き以下の取り組みを積極的に行ってまいります。

### 品川・羽田空港の持つ高いポテンシャルの活用

京急グループでは、2014年3月の羽田空港国際線発着枠拡大、その後の新規路線就航による訪日外国人の増加を受けて、本年4月からは京急TICコンシェルジュによる品川駅での4か国語案内や、無料Wi-Fiサービスの利用時間延長・エリア拡大をするなど、積極的にインバウンド施策を進めております。鉄道の空港アクセスでは、2015年3月、JRの上野東京ライン開業による北関東エリアからの羽田空港アクセスの向上にあわせ、北関東エリアでのPR活動を積極的に実施いたしました。また、バスの空港アクセスについても、去年はダイヤ改正の実施や羽田空港発着の深夜早朝便にあわせた深夜早朝アクセスバスの運行などを開始いたしました。今後も2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、羽田空港の存在価値はますます高まっていきます。京急グループでは、羽田とともに存在価値を高めるため、グループの資産を最大限に活用し、国内だけでなく、海外からのお客様を迎える日本の玄関口として、より快適で便利なサービスの提供を目指してまいります。

### 品川駅周辺の開発事業の推進

京急グループが様々な事業を展開している品川駅周辺は、首都圏における大手町・丸の内・有楽町と並ぶ新たな拠点として、国際的かつ交通の要衝となるまちづくりが計画されています。今後も品川駅-田町駅間のJR新駅やリニア中央新幹線の始発駅が予定されるなど、品川の交通結節点としてのポテンシャルは着実に増しております。京急グループでは、品川開発を、次の100年を見据えた最も重要な事業ととらえ、品川駅の改良工事や駅周辺の開発事業を推し進めてまいります。

### 豊かで住みやすい沿線づくり

その他沿線地域においても、様々な計画を推進しております。2015年12月には京急蒲田駅付近連続立体交差事業により高架化された京急蒲田駅の高架下に、2016年春には京急川崎駅前に商業施設の開業を予定しております。こうした駅周辺の開発により、住民に親しまれ、地域の生活拠点となるまちづくりを推進しております。また、沿線である三浦半島への旅客誘致を積極的に行っております。三浦半島はミシュラン・グリーンガイド・ジャポンに掲載されるなど大変注目を集めており、2014年度は、「みさきまぐろきっぷ」が過去最高の売上枚数を記録しました。2014年7月には多様な生態系が残されている「小網代の森」が一般公開されるなど、三浦半島の観光資源にさらなる注目が集まっております。京急グループはこのような追い風のもと、沿線の活性化をさらに強力に推し進めてまいります。

今後とも京急グループでは安全・安心を最優先に、沿線地域に広く相乗効果を波及させる事業を展開するとともに、新たな事業に挑戦することで、企業価値の最大化に努め、品川・羽田空港を中心に、全国各地、さらに世界に通用する企業グループを目指してまいります。

京浜急行電鉄株式会社 取締役社長

原田一之

## 京急グループ 2015-2016 TOPICS

京急グループが目指す将来像 ..... 5

### TOPICS | 1

羽田空港を核とした事業展開 ..... 7

発展を続ける羽田空港／京急グループの羽田空港アクセス／国内外での羽田空港を軸としたさまざまな取り組み／訪日外国人のお客さま向けサービスの拡大

### TOPICS | 2

品川駅周辺の開発事業の推進 ..... 11

日本の経済成長を牽引する国際交流エリア・品川／交通の要衝である品川駅／京急品川駅および周辺の開発  
column ウィング高輪 EAST 改装オープン

### TOPICS | 3

豊かで住みやすい沿線づくり ..... 13

駅前の活性化／沿線の定住人口増加の取り組み／地域の活性化

### TOPICS | 4

安全・安心なサービス・商品の提供 ..... 15

鉄道事業の取り組み／バス事業の取り組み／その他の取り組み

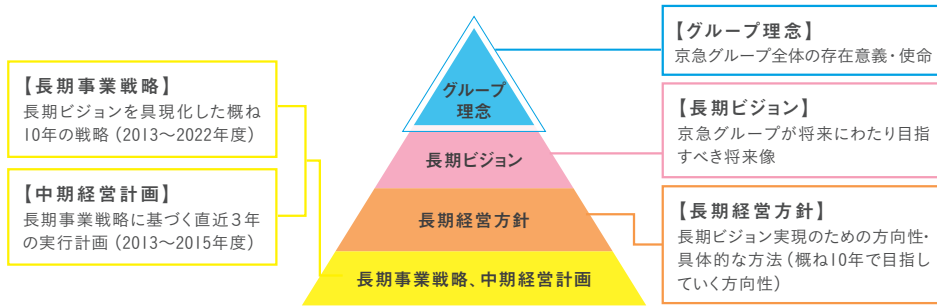
### TOPICS | 5

新規事業の展開 ..... 16

不動産賃貸事業 平和島物流センタ／IR（統合型リゾート）事業

# 京急グループが目指す将来像

《グループ戦略の体系図および定義》



## 1. グループ理念

### ◎ 経営理念

- 京急グループは、都市生活を支える事業を通して、新しい価値を創造し、社会の発展に貢献する
- 京急グループは、伝統のもとに、創意あふれる清新な気風をもって、総合力を発揮し、社業の躍進をめざす
- 京急グループは、グループの繁栄と全員の幸福との一致を追求する

### ◎ 行動指針

- 安全・安心を最優先し、感謝と誠意をもって、顧客の信頼を獲得しよう
- たえず研鑽し、進取の精神をもって、可能性に挑戦しよう
- 誇りと責任をもち、相互の信頼を深め、仕事に取り組もう

## 2. 長期ビジョン

『品川・羽田を玄関口として、国内外の多くの人々が集う、豊かな沿線を目指す』

京急グループが目指す将来像を長期ビジョンとし、長期ビジョンに基づく取り組み方針を右記の5つの柱としてまとめました。

これは、交通の要衝として発展が期待される品川地区、および首都圏における重要性がますます高まる羽田空港を玄関口として、沿線に広く相乗効果を波及させる事業を展開し、豊かな沿線にしていこう、というものです。

## ● 長期ビジョンの実現に向けた5つの柱

### 1 品川駅周辺の開発事業の推進

長期的な最重要拠点である品川駅周辺開発に全力で取り組むとともに、川崎・横浜地区では、街づくりを積極的に進め、定住人口・就業人口の増大に努めます。

### 2 品川・羽田空港の持つ高いポテンシャルの活用

京急グループの経営資源である品川・羽田空港の持つ高いポテンシャルを活用することを事業展開の基本とします。

### 3 安全・安心なサービス・商品の提供

鉄道・バスをはじめとする交通事業は、安全・安定輸送を維持することにより、地域からの信頼を獲得し、安定した経営を継続することで、基幹事業としての役割を果たします。

### 4 豊かで住みやすい沿線づくり

豊かな沿線地域の実現のため、不動産・流通事業は、地域の発展に貢献する賃貸ビルや住宅の供給、流通サービスの提供を図ります。レジャー事業は、ホテル業の拡充を図り、三浦地区については自治体などと連携してエリアの活性化および施設競争力の向上を図るなど、新たな交流人口の増大を目指します。

### 5 新規事業の展開

少子高齢化など時代の変化を捉えた新規事業を沿線で展開します。

## 3. 長期経営方針

『新たな成長のための序章～変革と挑戦の10年～』

長期ビジョン実現のために、少子高齢化、人口減少、環境、エネルギー問題等の事業環境の変化に迅速かつ柔軟に対応できる企業体質に変革し、品川駅周辺の開発など新たな成長戦略に積極的に挑戦することを京急グループの長期経営方針とします。

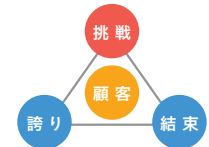
## 4. 長期事業戦略、中期経営計画

長期ビジョンと長期経営方針のもとに、長期事業戦略と中期経営計画を、京急電鉄各部署および京急グループ各社ごとに策定し、計画の達成に向け鋭意取り組んでいます。

### 京急ism(イズム) ～京急グループが求める人材像～

京急グループでは長期経営ビジョンに合わせて、求める人材像を明確化し、「京急ism(イズム)」というグループ共通の価値観として掲げました。これは当社グループがこれまで培ってきた風土や強みを維持しながら、さらなる発展に向けて挑み続ける人材集団を目指すことを表しています。社員一人一人が常に「京急ism(イズム)」の意味を考えながら自身のベストな行動をし、成長していくことで、グループ全体の「人の力」の向上を目指します。

- 誇り** 一人一人がプロフェッショナルとして自律し、課題解決意識をもって業務に取り組む
- 結束** 目的・方向性を共有し、グループの連携力を最大限に活かして業務に取り組む
- 挑戦** 新たな可能性に挑戦し、お客様に新しい価値を提供し続ける



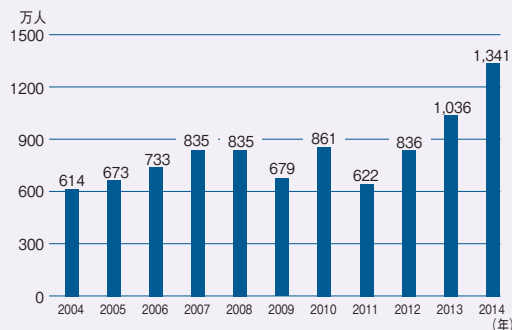


## 羽田空港を核とした事業展開

## 発展を続ける羽田空港

## ◎羽田空港を取り巻く環境

日本政府は、観光分野を21世紀における重要な成長分野と位置づけ、観光立国の実現に向けて2020年までに年間訪日外国人旅行者数2,000万人を目指し、2003年からビジット・ジャパン事業としてさまざまな取り組みを実施しています。2014年、ビザ発給要件の大幅緩和や消費税免税制度拡充のほか、アジア地域の経済成長に伴う外国旅行需要の拡大、円安進行による訪日旅行の割安感の浸透などが寄与した結果、2014年訪日外国人旅行者数は、過去最高の1,341万人（前年比29.4%増）を記録しました。



## ◎世界とつながる羽田空港

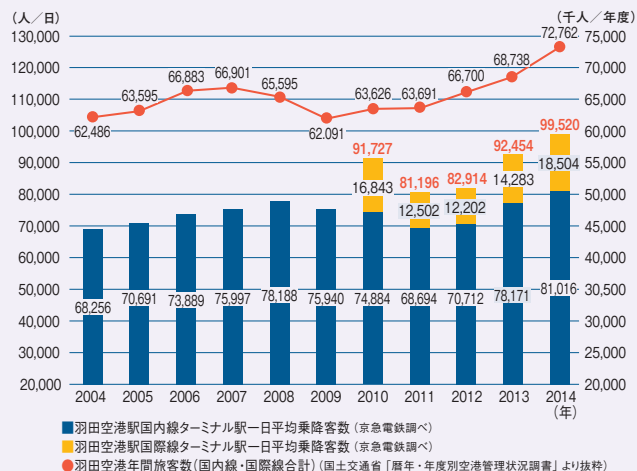
2014年3月、羽田空港国際線の発着枠数が年間9万回に拡大。新規就航先が増えたほか、2014年11月からは、発着枠に比較的余裕のある深夜早期時間帯の利用促進を図るため、この時間帯に新規就航または増便した国際線旅客便について着陸料を軽減する措置がスタート。12月にはC滑走路が延伸され、大型機による深夜早朝の長距離国際線の就航が可能となりました。現在、国内の49空港、世界17か国・地域の25都市26空港とネットワークを形成しており、2014年の国内線・国際線をあわせた年間旅客数は、過去最高の年間7,000万人を突破しました。都心に近く、24時間化している日本の玄関口として、今後もさらなる利用客の増加が見込まれています。



国際線の就航先は17か国・地域、26空港（2015年6月現在）

## ◎拡大する京急線需要

2014年3月の羽田空港国際線発着枠拡大やダイヤ改正による羽田空港へのアクセス向上により、2014年度駅別一日平均乗降客数では、国内線ターミナル駅が81,016人（前年比3.6%増）、国際線ターミナル駅が18,504人（前年比29.6%増）を記録し、国内・国際線ターミナル駅の合計では99,520人（前年比7.6%増）を記録しました。今後も、ますます需要が高まる羽田空港の輸送力の確保およびさまざまなサービスの向上に努め、「羽田といえば京急」といわれる積極的な事業展開を推進していきます。



■羽田空港国内線ターミナル駅一日平均乗降客数（京急電鉄調べ）  
 ■羽田空港国際線ターミナル駅一日平均乗降客数（京急電鉄調べ）  
 ●羽田空港年間旅客数（国内線・国際線合計）（国土交通省「毎年・年度別空港管理状況調査」より抜粋）

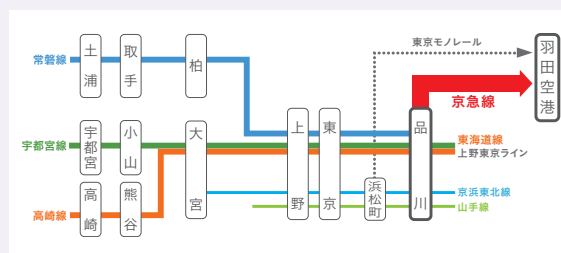
## 京急グループの羽田空港アクセス

## ◎京急電鉄

品川・都心方面と羽田空港間、横浜方面と羽田空港間ともに、直通電車を日中10分間隔で運行しています。2014年11月のダイヤ改正により、品川駅から羽田空港国際線ターミナル駅までの所要時間は11分に短縮しました。都心や横浜方面への直通列車も増発し、さらに利便性の高い空港アクセスを目指します。

「上野東京ライン開通」  
品川駅からラクラク乗り換えで羽田へ

2015年3月に上野東京ラインが開通し、JR高崎線・宇都宮線・常磐線が品川駅までの直通運転がはじまりました。これにより北関東エリアからのお客さまは、品川駅で京急線への乗り換え1回で、羽田空港に行くことが可能となりました。京急電鉄ではこれを契機に北関東エリアでのPRを実施しています。さらなる利用者獲得のために、PR活動を今後も続けていきます。



## ◎京浜急行バスグループ

羽田空港と首都圏各地をつなぐ羽田空港リムジンバスを46路線運行しています。2014年には川口駅・川口元郷駅の新設や、観光需要のあるみなとみらい地区・赤レンガ倉庫線に停留所の新設と増便を行い、利便性の向上を図りました。また、羽田空港国際線の深夜・早朝便に対応し、鉄道が運行していない時間帯の運行を実施しています。2015年4月からは、羽田空港深夜早朝アクセスバスとして、新たに「六本木・渋谷・二子玉川」「台場・品川」「大鳥居・蒲田・川崎」「横浜・桜木町・みなとみらい地区」の4路線を運行開始しました。▶P34



## ◎京急タクシーグループ

東京都および神奈川県の一部で、羽田空港と自宅などの目的地を結ぶ2点区間において、定額料金でご利用できる「定額制タクシー」を導入しています。メーター料金では不安でタクシー利用を控えられていたお客さまも、安心してご利用いただけます。2014年12月には横須賀市内全域と三浦市内全域までエリアを拡大、2015年4月からは国際線ターミナルに加え、国内線ターミナルでもご利用可能になりました。▶P39







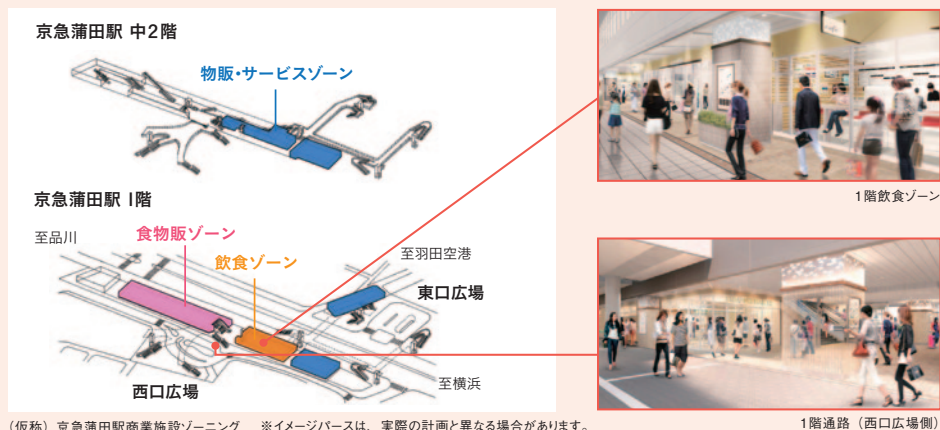


## 豊かで住みやすい沿線づくり

## 駅前の活性化

## ◎京急蒲田駅周辺 (仮称)京急蒲田駅商業施設

2015年12月、京急本線から空線への分岐点であるとともに、品川・横浜方面にも至近で、交通利便性がある京急蒲田駅の高架下に、駅直結の「(仮称)京急蒲田駅商業施設」の開業を予定しています。当施設は2000年から事業着手している「京急蒲田駅付近連続立体交差事業」によって高架化された駅の高架下スペースを活用するもので、改札口直結の中2階に物販・サービスゾーン、1階に飲食ゾーンと食物販ゾーンを設け、駅直結の利便性のある商業施設を展開します。京急電鉄では「駅を、街とつながる開かれた場所へ」をコンセプトに、街の中心としてのシンボル性や活気ある商業環境の形成などを意識した開発を推進しており、地域住民や駅利用者にとって気軽に立ち寄れる地域の拠点として、京急蒲田駅周辺が「長く安心して暮らせる街、新しく住みたいと思われる街」になることを目指しています。



## ◎京急川崎駅周辺 (仮称)京急川崎駅前ビル

JR川崎駅の東京寄りに、東口駅前広場と西口北広場を結ぶ新たな自由通路を整備する「JR川崎駅北口自由通路等整備事業」が2017年度の完成に向けて着工されており、今後、京急川崎駅とJR川崎駅のアクセス向上が期待されています。このような周辺のまちづくりの取り組みと連携し、新たな川崎エリアの玄関口として、京急川崎駅に改札直結の利便性を活かした駅ビルを建設しています。新たに開業する駅ビルは、2016年春に開業予定で、低層階に商業施設と認可保育所を展開し、駅を利用される方に「便利でちょっといい暮らし」の提供を目指すほか、上層階はビジネスホテル「(仮称)京急EXイン京急川崎駅前」を展開し、ビジネス利用における利便性向上も目指します。地域の生活拠点となる商業施設や認可保育所、ビジネスホテルを一体的に展開することで、駅としての利便性向上はもちろん、駅周辺のさらなる活性化を図っていきます。

※イメージベースは、実際の計画と異なる場合があります。



(仮称)京急川崎駅前ビル 完成イメージベース



1F 生活雑貨・食物販フロア  
イメージベース

3F レストランフロア イメージベース

## 沿線の定住人口増加の取り組み

## ◎川崎・港町駅前トリプルタワーズマンション「リヴァリエ」大師線・港町駅周辺

大師線・港町駅北側に、総戸数1,394戸のトリプルタワーズマンション「リヴァリエ」を中心とした、快適で豊かなまちづくりを進めております。1棟目のA棟完成にあわせて港町駅をリニューアル。同時期に、商業施設(コンビニエンスストア・カフェ)と保育園(京急キッズランド)が開業。さらに、2棟目のB棟完成にあわせて、医療クリニックモールが開業。3棟目となるC棟も2015年4月より販売を開始。2017年3月には、駅・マンション・周辺施設を一体としたトリプルタワーズシティが完成します。

▶P40,41



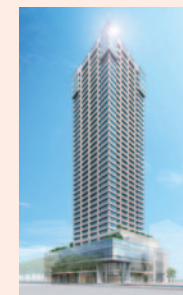
リヴァリエ 完成予想図

## ◎ザ・タワー横須賀中央 横須賀中央駅周辺

三浦半島エリアでは、2015年11月、横須賀中央駅から徒歩3分の好立地に、商業施設一体型のタワーレジデンス「ザ・タワー横須賀中央」が誕生します。

「ザ・タワー横須賀中央」は、横須賀市が策定した「横須賀中央駅周辺地区市街地総合再生計画」に基づき計画された建物です。地上38階建て、約143mの高さは、横須賀市内で供給された分譲マンションとして最も高い建物(2015年3月9日横須賀市調べ)で、高層階からはみどりや富士山まで見渡せます。1階から4階までは商業施設フロア、5階から38階までは総戸数297戸で構成するレジデンスフロアとなっており、スカイラウンジやゲストルームなど共用施設も充実しています。2014年3月に販売開始すると、早々に全戸契約完売。横須賀における新たなランドマークの誕生に、大きな期待が寄せられています。

▶P42



ザ・タワー横須賀中央 完成  
予想図

## 地域の活性化

## ◎食を活かした地域の活性化

京急ストアでは、2014年11月、神奈川県と「連携と協力に関する包括協定」を締結しました。県産品を使用した限定商品の販売など地産地消の取り組みをはじめ、健康増進、子育て支援、高齢者・障がい者支援など10分野で連携と協力を進め、県民サービスの向上と、さらなる地域の活性化を目指します。また、県内一次産業の活性化支援や県産品のPR、健康づくりなどが評価され、農林水産省が主催する日本の食料自給率向上に向けた消費拡大の取り組み「フード・アクション・ニッポン・アワード2014」の「販売促進・消費促進部門」において、神奈川県内食材を使った「かながわ彩りべんとう」の取り組みが、優秀賞を受賞しました。今後も積極的な地域の活性化への取り組みを行っていきます。▶P56



## ◎生活サービスの拡大

京急ストアでは、2014年5月から、市町村などへの納税や電気・水道・ガスといった公共料金の支払いなど、各種料金収納代行サービスを開始しました。駅前・郊外いずれにも店舗を展開する京急ストアの利便性を活かし、サービスレベルの向上を目指しています。2014年10月には京急ストア32店舗、京急ストア スパーク2店舗、もたちユニオン8店舗に導入拡大。今後も各店舗へ順次導入予定です。また、湘南池上店と三崎東岡店では平日の日中時間帯にお買物無料送迎車を運行し、ご高齢のお客さまにも利用しやすい環境づくりに努めています。

## ◎駅売店の利便性向上

京急ステーションコマースでは、駅をご利用のお客さまや駅周辺にお住まいの方々の利便性向上を目指し、2009年9月から(株)セブン-イレブン・ジャパンと業務提携し、京急線の駅ナカ売店「セブン-イレブン京急ST」を順次オープンしてきました。2015年4月には、横浜高速鉄道の駅構内開発事業と連携し、みどり線横須賀南改札外に「セブン-イレブン京急STみどり線横須賀南改札店」をオープン。これより、京急ST店舗は全35店舗になりました。

▶P58





## 安全・安心なサービス・商品の提供

## 鉄道事業の取り組み

## ◎駅・車両の安全対策

京急線全駅のホームに運転士へ危険を知らせる「非常停止ボタン」を設置しているほか、電車とホームの間が空いている駅においては、足元を照らす自動点滅式の「足下灯」を設置しています。また、ホームと車両床面との隙間および段差を少なくし、乗車時の安全性と利便性を高める工事を推進しています。車両においても、車内で非常事態などが発生した場合に乗務員に通報する装置として、全車両に「非常通報装置」を設置するとともに、乗務員との通話が可能な「非常通話装置」の導入を進め、車内の安全性向上に努めています。▶P22



非常停止ボタン 非常通報装置

## ◎重大事故・事件に備えて

有事の際、迅速に対応し、お客さまの安全の確保と事業の早期復旧を可能とするために、毎年鉄道本部防災訓練のほか、警察・消防などと連携し鉄道事故復旧訓練やテロ対策訓練を実施しています。また、地震などの自然災害に備え、高架橋・橋梁の耐震補強やトンネル補修工事、法面防護工事を継続的に進め、安全性の向上を図っています。

▶P24,65



鉄道事故復旧訓練 (京急ファイナテック久里浜事業所) テロ対策訓練 (品川駅)

## バス事業の取り組み

京浜急行バスグループでは、万一の事故発生やお客さまからいただいたご意見・ご要望に対し、その原因究明を正確かつ客観的に行うために、最新のドライブレコーダーを2015年3月末現在、バスグループ乗合4社894台に導入し、設置率は100%になりました。また、津波警報が発令された際に安全な場所へ避難する目安として、震災時避難場所や津波時避難場所などを運行系統図に掲載し、お客さまに安全な避難場所情報を発信しています。▶P66



ドライブレコーダーで撮影した映像をPCで確認

## その他の取り組み

## ◎自衛消防隊・防災訓練

ホテル グランパシフィック LE DAIBAでは、安全・安心・法令順守における取り組みとして、有事の際に防災スタッフとして活躍する「自衛消防隊」を組織し、自衛消防訓練を実施しています。2015年7月、芝消防署管内の事業所を対象とした自衛消防訓練審査会において、日頃の訓練の成果を披露しました。▶P65



## ◎安全・安心な食材の提供

京急百貨店では、毎月1回、食品の安全衛生に関する委員会を開催し、定期検査結果の確認や、食に関する事故予防のための取り組み報告などを行っています。また、食品売場では、「百貨店食品衛生パスポート」を全従業員が携帯し、お客さまへの正確な情報提供を心がけています。▶P66



## 新規事業の展開

## 不動産賃貸事業 平和島物流センタ

## ◎平和島物流センタとは

2014年11月に竣工した平和島物流センタは、京急線平和島駅・大森海岸駅、東京モノレール流通センター駅の3駅より徒歩圏内であるとともに、首都高速1号羽田線平和島ICに隣接しており、都心、羽田空港や東京湾大井ふ頭など「陸・海・空」へのアクセスに優れた物流にとって利便性の高い場所にあります。ビルは地上8階建て25,000坪の規模で、1階から7階までは物流センタ（設備室1階含む）、最上階の8階はオフィスフロアとなっており、倉庫部分において、NTTロジスコが3PL事業を運営しています。▶P47

※ 3PL 事業…倉庫で荷を管理するだけでなく、物流業務の企画・設計・運営などをトータルで請け負う事業のこと。



物流関連の事業に適した好アクセスに立地する平和島物流センタ

## ◎京急開発による不動産賃貸事業

京急開発では、倉庫およびオフィスフロア部分の不動産賃貸事業と、壁面の400インチx2面デジタルサイネージを管理しています。平和島物流センタの本格稼働により、物流センタに隣接する「BIG FUN平和島」など平和島エリア全体の活性化が期待されています。



最上階は約7,000㎡のオフィスフロア 羽田空港へ向かう方々への広告媒体として活用するLED デジタルサイネージ

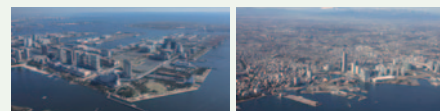
## IR (統合型リゾート) 事業

## ◎IR (統合型リゾート) とは

IR (Integrated Resort) とは、ホテル、商業施設、国際会議場・展示施設などにカジノを含んで一体となった複合観光集客施設のことであり、シンガポールやマカオなど、近年に統合型リゾートを設置した外国都市が、国際的な観光拠点として注目されています。

## ◎新規プロジェクトチームの発足

2014年8月に、京急電鉄のグループ戦略室内に「新規事業担当」を新設し、京急グループのリソースを最大限活用すべく、沿線地域の活性化を目的としたIR (統合型リゾート) 運営事業への参画検討をしています。IR事業については、京急グループのホテルがある東京・お台場、または事業基盤である横浜で、大規模なまちづくりの機会と考え、検討を進めています。京急グループとして、地の利を最大限に活かし、タイミングを逃すことなく、成長を続けていきます。



東京・お台場地区

横浜



# 交通事業

- 鉄道事業
- 乗合・貸切自動車事業（バス事業）
- タクシー事業

## 鉄道事業

都心から川崎・横浜・横須賀を経て三浦半島に至る本線、空港線、大師線、逗子線、久里浜線の5路線を運営。通勤・通学の足として暮らしを支えています。一方で、羽田空港の航空需要の増大にあわせ、羽田空港アクセスを強化。安全・安定した輸送サービスを通じ、沿線地域の発展に貢献しています。

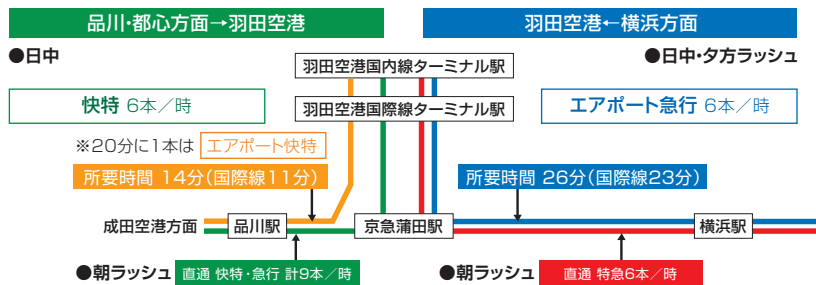
## 羽田アクセスのさらなる向上を目指して

### ダイヤ改正によりスピード&利便性アップ

2014年3月からの羽田空港国際線の発着便増加にともない、羽田空港アクセスの強化を図るため、2014年11月にダイヤ改正を実施しました。品川・都心方面～羽田空港を結ぶ「✂エアポート快特」をスピードアップし、品川～羽田空港国際線ターミナル駅間の所要時間を11分（改正前は12分）、品川～羽田空港国内線ターミナル駅間の所要時間を14分（改正前は15分）に短縮。今後、ターミナル駅としてさらなる発展が見込まれる品川周辺ならびに都心方面からのアクセスが、ますます便利になりました。また、平日の朝ラッシュ時間帯の混雑の緩和と利便性向上を図るため、品川・都心方面と横浜方面、いずれからも羽田空港直通列車の増発を行いました。



品川～羽田空港ダイレクトアクセスの「✂エアポート快特」は運転時間も拡大



### ダイヤ改正のポイント

- 品川・都心方面～羽田空港を結ぶ「✂エアポート快特」をスピードアップ  
ダイヤ改正後の所要時間  
品川～羽田空港国際線ターミナル駅間 11分  
品川～羽田空港国内線ターミナル駅間 14分
- 日中の都営浅草線直通の「✂エアポート快特」を大幅に増発  
都営浅草線内において泉岳寺～押上駅間の途中12駅のうち6駅通過する速達列車「✂エアポート快特」を日中時間帯40分間隔から20分間隔に増発。人気の観光スポット・浅草や東京スカイツリー®へのアクセスがますます便利になりました。
- 品川・都心方面、横浜方面への「✂エアポート急行」を増発  
平日の朝ラッシュ時間帯に羽田空港直通の「✂エアポート急行」を増発、都心や横浜方面からのアクセスが向上しました。

## 京急蒲田駅付近連続立体交差事業

東京都の「都市計画事業」として、2000年12月から事業着手している「京急蒲田駅付近連続立体交差事業」。2012年10月には、事業区間全線において上下線高架化が完了し、踏切が除却されたことにより安全性が向上しました。

上下線高架化後も、京急蒲田駅をはじめ、大森町駅、梅屋敷駅、雑色駅、糀谷駅の各駅舎の工事や切替地点の工事を進め、利便性の向上を図ります。2016年度の事業完了に向けて工事を進めています。



## 羽田空港アクセス向上の象徴・京急蒲田駅

連続立体交差事業にあわせて取り組んだのが、空港線の起点である京急蒲田駅の改良です。それまで地平式2面3線だった駅を2層高架式2面6線に改良し、本線上りホームを2階部に、下りホームを3階部に、空港線ホームは両階に設置することで平面交差を解消、羽田空港直通列車の増発が可能になりました。



新しくなった京急蒲田駅

また、2012年には「京急本線・空港線（京急蒲田駅付近）連続立体交差事業」がグッドデザイン・ベスト100を受賞。これは、都市部の鉄道をリノベーションしていくにあたって、営業線の運行を維持しながら、日本を代表するさまざまな土木技術を同時適用することで、連続立体交差と鉄道駅の改良に成功したアーバンデザインの思想が高く評価されたものです。京急蒲田駅は、羽田空港アクセス向上の象徴であると同時に、新たな街のランドマークとなっています。

### Column

#### 2014年度「みさきまぐろきっぷ」の売上枚数が過去最高を達成!

2009年から発売開始している「みさきまぐろきっぷ」は、京急線の往復割引乗車券と三浦・三崎地区指定区間のバス乗車券に加え、提携施設で使用できる「みさきのまぐろお食事券」と温浴施設やレジャー施設などで使用できる「施設利用券」がセットになった、大変お得なきっぷです。2014年7月には、サービス内容をリニューアル。利用可能施設が食事25店舗（5店舗追加）、レジャー8施設（3施設追加）に増え、より幅広い楽しみ方ができるきっぷとなりました。今ではお一人でご利用いただくお客さまやリピーターのお客さまも増えています。2014年度は、過去最高の売上枚数となる120,555枚を達成。三浦半島に河津桜が咲きほこる2/14～3/15の販売数が対前年76.1%増、さらに2015年度に入っても、ゴールデンウィーク期（4/24～5/6）の販売数も対前年107%増を記録するなど、引き続き好調な売れ行きです。京急電鉄では、ほかにも「三浦半島1DAY・2DAYきっぷ」「よこすかグルメきっぷ」などお得なきっぷを発売しており、今後も沿線の魅力を伝えるべく、さまざまな取り組みを行っています。▶P32



新たな店舗や施設が増えてますますお得に楽しめる（ガラス工芸体験）

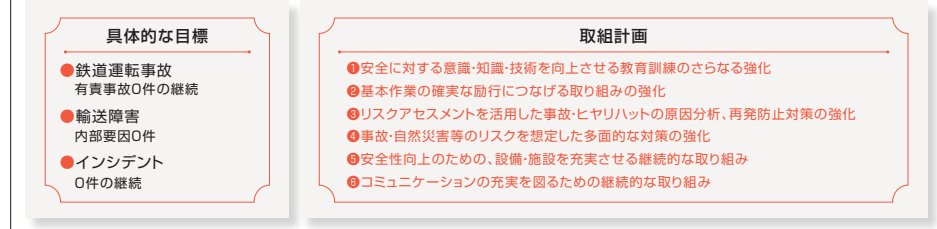
都心から約1時間のアクセスでグルメも観光も楽しめる三浦半島をPR



# 安全・安心への取り組み

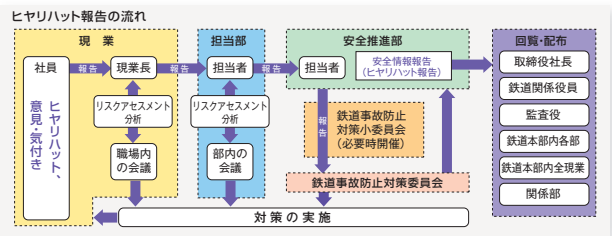
## 2015年度 鉄道本部 安全重点施策

『安全・安定輸送を継続し、お客さまからの確かな信頼を獲得する』  
一人ひとりが鉄道の使命、責任を自覚し、一致協力して京急の安全に取り組もう



## ヒヤリハット報告

「ヒヤリハット」や安全に関する「意見・気付き」など、輸送の安全にかかわる情報については、体系的に集約・活用する体制を整備しています。また、ヒヤリハット報告については、リスクアセスメント分析を実施しています。



## 2014年度のヒヤリハット情報による改善例

### ①鳩除けの剣山およびネットの設置

横須賀中央駅下りホームの階段手すり・床・壁が鳩の糞で汚れており、お客さまの服が汚れてしまうかもしれないという意見・気付きを受けて、ホーム上屋に鳩除けの剣山およびネットを設置しました。

### ②職員用通路の側溝解消

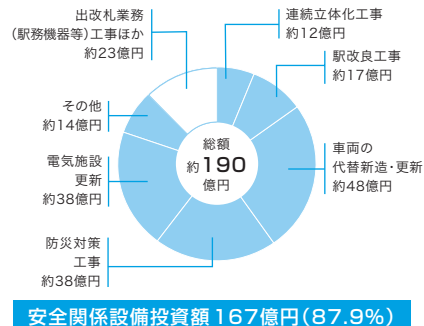
職員用通路に側溝があり通行時につまづき転倒しそうな状態であったという事象を受けて、側溝に蓋をしてつまづく危険性を解消しました。

## 安全への設備投資(2015年度計画)

鉄道事業設備投資計画……………総額 約207億円

安全関係設備投資額	約177億円
(1)連続立体化工事	約9億円
(2)車両の代替新造・更新	約43億円
(3)駅改良工事	約25億円
(4)防災対策工事	約37億円
(5)電気施設更新	約41億円
(6)工場、検車庫の改良・改修ほか	約22億円
②その他	約30億円

2014年度鉄道事業設備投資総額(実績)



## 車両の安全対策

毎年度、継続的に車両の新造を進めており、2014年度は26両、2015年度は20両を新造し、あわせて車両の更新も行います。

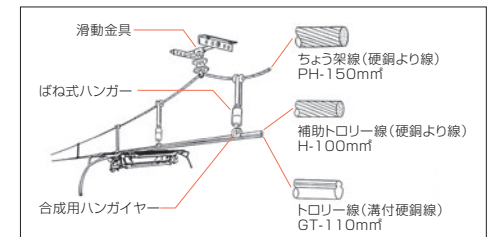
※2015年度計画 ●新造/新1000形:20両(6両編成×2本、4両編成×2本)  
●更新/2100形:24両



新1000形

## 鉄道の要でもある電車線

電車に電気を送る電車線の架設方法は、当社独特の合成電車線と、シンプルカタナリーの2種を採用していますが、今後は、切れにくく、より安全性の高い合成電車線化を全線で推進していきます。また走行しながら鉄柱間の径間、電車線の高さ・偏位・太さを測定できる架線検測車を導入し、保守作業の効率化を図っています。

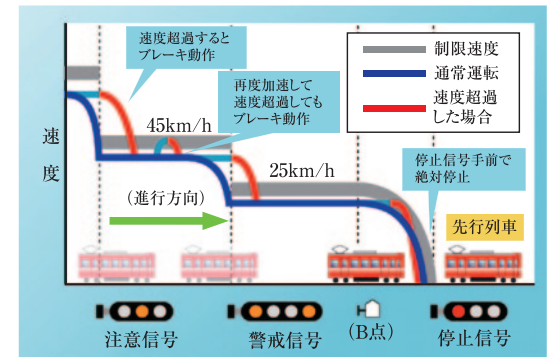


## 高機能ATSの導入

### ①C-ATSの導入

ATS(自動列車停止装置)は、運転士が誤って停止信号を現示する区間に進入しないように、停止信号の手前に自動的に列車などを停止させるバックアップ装置です。

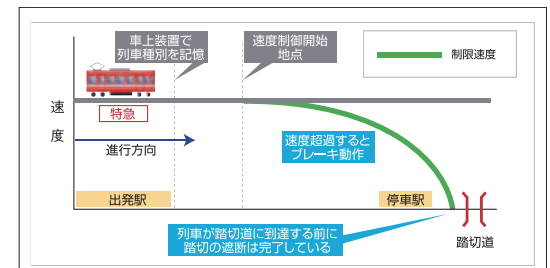
1968年から1号型ATSを導入し運転士の安全運転をバックアップしてきましたが、さらなる安全性の向上を目指し、新型の高機能ATSに更新する工事を進め、2009年2月、京急全線で運用を開始しました。この高機能ATS(C-ATS)は、高い信頼性と安全性が実証されているデジタル符号伝送方式を採用、それぞれの信号区間の制限速度に合わせた、より細かい速度照査(スピードチェック)が可能になったほか、信号区間内を連続的に制御することができます。また、急曲線区間や分岐区間(ポイント)、線路終端部などでの速度制限にも対応し、保安度がさらに向上しました。



C-ATSの動作概要

### ②踏切防護システムの導入

C-ATSの機能向上による「踏切防護システム」を2011年度導入の本線・久里浜線に引き続き、2012年6月に空港線・大師線・逗子線へ導入し、全線の整備が完了しました。このシステムは、駅に停車すべき列車が誤って駅を通過した場合に、踏切手前までに列車を停止させるか、踏切遮断機の遮断が完了した後に列車が踏切道を通るように列車を制御し、踏切道におけるさらなる安全性を向上したものです。

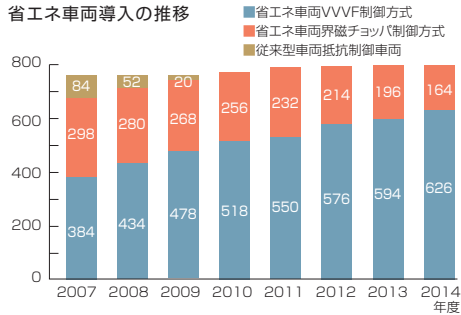


「踏切防護システム」動作概要

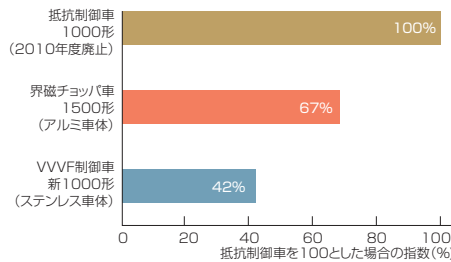
## ■リサイクル可能な省エネルギー車両を導入

電車の制動時に発生する電力を架線に戻し、ほかの電車の動力源として有効活用できる「電力回生ブレーキ」を備えた「界磁チョップ制御方式」を1978年度から採用。1990年度からは、さらに電力回生効率を高めた「VVVF制御方式」を採用しています。なお、2010年度に従来型の抵抗制御車両が廃止となり、全車両が「電力回生ブレーキ」を備えた省エネ車両となりました。電力量の削減効果は、約30%におよんでいます。また、1987年度以降「アルミ合金製」車体、2006年度以降「ステンレス製」車体の車両を採用し、従来車に比べ約15%の軽量化を達成しています。

省エネ車両導入の推移



車種による運転用エネルギーの違い



## ■環境を守るさまざまな設備

公共交通機関として欠かせない鉄道は、航空機、乗用車など数ある輸送機関のなかでもとりわけエネルギー効率の良さで注目されていますが、電車の運転本数の増加や、駅にエスカレーターやエレベーターを設置することに伴い、必要とする電力は年々増加しています。そこで、電力使用量を抑制するため、省エネ車両の導入、車両の軽量化および電力の再利用に取り組んできました。この省エネ車両の列車がブレーキをかけるときに発生する電力(回生電力)をフライホイールに機械的エネルギーの形で蓄勢し、必要なときに電力に変換して電車線に戻す「フライホイール式電車線電力蓄勢装置」や、回生電力を直流から交流に変換し、駅の高圧配電設備に供給する「電力回生インバータ装置」を設置し、電力の有効活用を図り、電力使用量の抑制に努めています。また、電力の安定供給を図るため、変電所の新設や高性能機器への更新を行ってきました。なお、現在20か所ある変電所は、すべて総合司令所施設司令が遠隔制御しています。

### フライホイール式電車線電力蓄勢装置

1981年に瀬戸変電所に試験的に設置。その実績をふまえて、1988年8月に逗子線神武寺駅～新逗子駅間に逗子フライホイールポストを新設。2010年度は、この装置により逗子線内で使用されている電力の約20%を再生利用しています。



フライホイール式電車線電力蓄勢装置

### 電力回生インバータ装置

1998年5月にフライホイール式電車線電力蓄勢装置と同じ目的で羽田変電所に導入しました。

### 代替フロンの使用削減

変電所の整流装置の冷媒は、オゾン層破壊係数と地球温暖化係数がゼロとなる、純水ヒートパイプ直冷式を採用しています。

## ■駅の安全対策の実施 →P15

### ① 足下灯の設置

電車とホームの間が空いている駅においては、従来から足元を照らす照明を取り付けていますが、より気づきやすくする自動点滅式の足下灯(そっかとう)を設置し、注意喚起を行っています。現在17駅に設置しています。

### ② 非常停止ボタンの設置

ホーム上の「非常停止ボタン」を押すことで、運転士に危険を知らせることができる装置を、京急線全駅に設置し、事故の防止を図っています。



## ■駅ホームの改良工事でより安全快適に

ホームと車両床面との隙間および段差を少なくし、乗降時の安全性と利便性をより高める工事を推進しています。2013年度は追浜駅下りホーム、2014年度は日ノ出町駅上下ホームで工事が完了しました。また、ホーム内方線の整備について、2015年度は北品川駅、新馬場駅、鮫洲駅、六郷土手駅、大鳥居駅、天空橋駅、羽田空港国内線ターミナル駅、神武寺駅に設置を予定しています。



日ノ出町駅 下りホーム



新馬場～青物横丁駅間

## ■高架橋・橋梁の耐震補強工事を実施

耐震補強工事について首都直下地震に備え、2014年度は泉岳寺～北品川駅間、新馬場～鮫洲駅間、立会川～大森町駅間、京急川崎駅および鶴見市場～花月園前駅間の一部が完成し、横浜～南太田駅間は全区間が完成しました。2015年度は、新たに六郷土手～京急川崎駅間、弘明寺～上大岡駅間、京急鶴見駅および上大岡駅の工事を推進しています。

## ■トンネル補修工事

トンネルなど構造物は以前より抜本的な対策工事を実施しており、2013年度にはほぼ完了しています。引き続き2014年度以降も、経年劣化に対し継続的に補修工事を進めていきます。



トンネルの補修工事の様子

## ■法面防護工事

法面の安定性を調査する定期検査を実施しており、必要箇所には法面防護工事を行っています。2014年度では、追浜～京急田浦駅間下り線側、杉田～京急田浦駅間下り線側、六浦～神武寺駅間下り線側にて工事を完了しています。

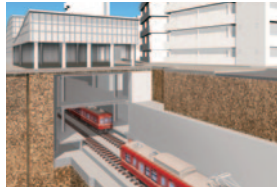


追浜～京急田浦駅間 下り線側



## ■大師線連続立体交差事業

川崎市の都市計画事業のひとつとして行われている「大師線連続立体交差事業」は、大師線約5kmのほぼ全線を地下化し、国道409号線を含む計14か所の踏切を廃止することにより、安全性の向上と道路交通の円滑化を図るものです。現在、事業の効果を早期に発揮させるため、東門前駅付近～小島新田駅付近の約980mの区間においては、段階的整備区間として2006年9月から地下化工事に着手しており、この工事により、産業道路を含む3か所の踏切がなくなります。今後も引き続き、事業完成に向けて鋭意工事を進めていきます。



産業道路駅完成イメージ



産業道路駅付近での躯体構築状況

## ■定期的な検査と整備

新町・金沢検車区と車両管理区においては、電車を安全に運行するための定期的な車両の検査および快適な車両を提供するための整備を行っています。また、営業線の安定運行を円滑に行うため、総合司令所の運輸司令と連携し、突発的な事態にも素早く対応できるよう、体制を整えています。



車両管理区での点検

## ■線路の点検と保守作業

電車の安全輸送はもちろんのこと、快適な乗り心地を追及することも重要な課題となっています。線路の保守作業は、軌道検測などの保守点検を定期的に行い、軌道の整備をしているほか、深夜の作業の進捗を図るため、大型保線機械を導入し保守作業の効率化を推進しています。



## ■鉄道テロ対策

鉄道テロ対策の一環として、駅係員や警乗警備員などによる列車内、駅構内、鉄道施設などの巡回、点検を行っています。また、ホームから駅事務室へのお問い合わせや、不審物を発見した際の通報に使用できるインターホンを全駅に設置しているほか、駅構内への防犯カメラの増設も進め、2015年3月末時点で664台を設置。さらに、警察・消防に協力をいただき、テロを想定した訓練を行っています。



## ■鉄道事故復旧訓練を実施

毎年秋に、京急ファインテック久里浜事業所で鉄道事故復旧訓練を実施しています。2014年度は、「崩落した土砂や倒木に衝突し列車が脱線、乗客に負傷者が発生し、線路・電気・通信設備が損壊する」という設定で、警察・消防の協力のもと、見学者を含め約810名が参加しました。そのうち、抽選で選ばれた一般の見学希望者、約100名の方にもご見学いただきました。→P15



## ■京急ファミリー鉄道フェスタの開催

毎年5月に、車両工場である京急ファインテック久里浜事業所において、「京急ファミリー鉄道フェスタ」を開催しています。普段は公開していない車両工場を会場とすることで、一般のお客さまに京急電鉄の鉄道事業や、安全・安心への取り組みをご理解いただく機会になっています。2015年も天候に恵まれ、多くの方々にご来場いただきました。



## |||| サービスの向上

### ■ウィング号

平日夕方のラッシュ時間帯のお客さまのニーズにお応えし、1992年から、品川駅から座ってご乗車いただける「ウィング号」を運行しています。現在では、三崎口駅行き、京急久里浜駅行きの計11本を運行し、快適に京急線をご利用いただけるようラッシュ緩和に向けたサービスを拡充しています。ご乗車の場合、乗車券のほかに着席整理券(200円)が必要となります。着席整理券は、品川駅構内または携帯電話(京急ケータイdeウィング)からも購入することができます(一部機種によってはご利用いただけません)。

※品川～上大岡間はノンストップ。上大岡からは快特停車駅に停車。



## ■ 駅施設の改良

車いすでの乗降がスムーズにできるよう、電車とホームのすき間や段差の解消として2014年度は日ノ出町駅のホーム嵩上げ工事を実施しました。また、品川駅ではお客さまの利便性向上のため、上りホーム高輪口階段にエスカレーターを新設しました。駅舎および旅客用トイレについては、京急川崎駅と逸見駅を改築しました。



京急川崎駅  
コンコース

品川駅エスカレーター

## ■ 駅係員のサービス向上

### ① 全駅係員がAEDによる普通救命講習を受講

2006年6月から設置を開始したAED(自動体外式除細動器)は、同年11月には全駅設置を完了。現在では、泉岳寺駅を除く全72駅に81台を設置しています。AED導入に際して、京急線全駅の駅係員が普通救命講習を受講し、非常時の使用に備えています。



### ② サービス介助士の資格取得を推進

お年寄りやおからだの不自由なお客さまが、安心して駅をご利用いただけるよう、サービス介助士の資格取得を推進。また、お客さまからの介助要請や急病人に対して的確に対応できるよう、「普通救命講習」の受講も勧めています。さらに、お客さまが有資格者をひと目で識別できるよう、バッジによる資格取得表示も行っています。



## ■ 京急ツーリストインフォメーションセンター

羽田空港国際線ターミナル駅に設置されている、京急ツーリストインフォメーションセンター(京急TIC)では、4か国語対応(日・英・中・韓)のコンシェルジュを常時配置し、対面乗車券発売や、交通・観光情報の提供を行うなど、海外からのお客さまをサポートする充実した情報サービスを提供しています。2012年10月には、日本政府観光局(JNTO)による外国人観光案内所認定制度において、最高ランクである「カテゴリー3」の認定を受けました。2015年4月から、海外からのお客さまが増加している品川駅でもコンシェルジュが案内しています。➡P10



## ■ 公衆無線LAN(Wi-Fi)サービスを拡大

NTT系列のWi-Fiサービスである「NTTフレッツ・スポット」「docomo Wi-Fi」のほか、KDDI系列のWi-Fiサービスである「au Wi-Fi SPOT」「Wi2 300」を京急線全駅および一部車両にて提供しています。また、海外からのお客さまに無料でご利用いただけるWi-Fiサービスの提供を、2014年3月から開始しました。2015年4月からは、(株)ワイヤ・アンド・ワイヤレスが提供するWi-Fiサービス「TRAVEL JAPAN Wi-Fi」に参画し、利用時間の延長など、サービスの内容を拡充しました。➡P10



TRAVEL JAPAN  
Wi-Fiポスター

自動Wi-Fi ID発行機「Wi-Fi Staff」(右)利用の様子

## |||| 車両の概要

### ■ 主要保線機械

名称	用途	台数
モーターカー	ダンプロリの牽引、他	12
マルチフルタイタンバー	道床のつき固め作業	2
バラストフィニッシャー	道床の締固めおよび砕石などの均し	2
低床トロッポ	レール、PCまくら木などの運搬	11
ダンプロリ	砕石、残土などの運搬	26

名称	用途	台数
遠隔制御車	走行中の遠隔操作	2
軌道検測車	軌間、通り、水準、高低などの検測	1
レール探傷車	レールの超音波探傷	1
レール洗浄	レールの洗浄	1
ホーム離れレール断面測定車	ホーム離れレール断面の測定	1
レール削正車	レール頭部の削正	1



軌道検測車  
「EM30」  
軌間、水準、高低、通り、  
平面性を検測します。



マルチフルタイタンバー  
「08-16U」  
軌道の保守(軌道の高低、  
通り、水準)をする  
作業車です。



バラストフィニッシャー  
「802B号車」  
マルチフルタイタン  
バー作業後の軌道整備  
時に活躍します。



モーターカー  
「105D号車」  
ダンプロリなどを牽引し、  
砕石や砕石を運搬  
します。



遠隔制御車  
「RC701C号車」  
道床砕石や残土を積載し、  
低床トロッポの端部で  
活躍します。



レール削正車  
「RG301」  
レール頭部の形状を適切に  
保つため、レール頭部を  
削る作業車です。

### ■ 土木設備

まくら木の敷設延長	181,681m
道床砂利の敷設延長	158,267m
橋梁	335か所 5,206.6m
高架橋	172か所 19,179.2m
こう橋	4か所 3.6m
構内地下道	21か所 101.9m
トンネル	39か所 14,533.44m
停車場	72か所
踏切道	90か所

#### 1. 橋梁の内訳

(1) 河川に架かるもの:77か所	1,523m
(2) 道路に架かるもの:246か所	3,581m
(3) 線路に架かるもの:3か所	79.8m
(4) その他:9か所	22.8m
六郷川橋梁	550.6m

#### 2. 主な橋梁

3. 主なトンネル	
(1) 羽田トンネル(穴守福荷~天空橋)	829.251m
羽田第2トンネル(天空橋~羽田空港)	4,441.95m
(2) 野比トンネル(京急久里浜~YRP野比)	681.400m
(3) 野毛山トンネル(戸部~日ノ出町)	658.624m
(4) 汐留トンネル(汐入~横須賀中央)	514.990m

4. PCまくら木敷設総数.....330,683本

\*橋梁は径間1m以上、こう橋は径間1m未満。

### ■ 運転用・付帯用電力使用量推移

(単位:100kWh)

年度	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
運転用電力使用量	227	215	211	203	205	209	202
付帯用電力使用量	47	46	48	40	43	44	44
受電電力使用量(運転用+付帯用)	274	261	259	243	248	253	246

### ■ 在籍車両数 (2015年3月31日現在)

(単位:両)

電動客車		付随客車		客車計	電動貨車		総車両数
形式	在籍車両数	形式	在籍車両数		形式	在籍車両数	
デハ800	84			84	デト11	1	796
デハ1500	118	サハ1900	40	158	デト12	1	
デハ2000	39	サハ2000	13	52	デト17	2	
デハ600	58	サハ600	30	88	デト18	2	
デハ2100	40	サハ2100	40	80			
デハ1000	238	サハ1000	90	328			
合計	577	合計	213	790	合計	6	

### ■ 車両数の変遷

(単位:両)

年度	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
電動客車	596	594	592	590	591	585	577
付随客車	170	172	182	192	199	205	213



## ■車両一覧

### 新1000形 (ステンレス車)



- 製造初年/2007年3月 ●定員/119人(先頭車)・130人(中間車) ●自重/33.5t(M2uc, M2sc)・32.5t(M1u, M1s)・32.0t(M1u)・28.5t(M2s)・24.5t(Tu, Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,791.8×3,630mm ●主電動機/155kW(三相誘導電動機)
- 制御装置/VVVF(1C-4M2群制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用-全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW
- 性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

### 新1000形 (アルミ車)



- 製造初年/2002年2月 ●定員/122人(先頭車)・130人(中間車) ●自重/33.0t(Muc, Msc, Muc1, Msc1)・32.0t(Muc, Msc, M1uc1, Msc1)・31.0t(Mu, Ms, M2)・30.0t(M1u, M1s, M2u, M2s)・27.0t(Tpu, Tps, Tp)・24.0t(T)・23.0t(Tu, Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/190kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-8M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用-全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW(新代替冷媒使用) ●性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

### 2100形



- 製造初年/1998年2月 ●定員/111人(先頭車)・120人(中間車) ●自重/33.0t(Muc, Msc)・30.5t(Mu, Ms)・24.5t(T)・26.5t(Tp)
- 最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/先頭車:18,170×2,830×3,645mm・中間車:18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/190kW(三相誘導電動機)
- 制御装置/VVVF(1C-4M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用-全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW
- 性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

2007年に京急電鉄初のステンレス車体を採用して登場した車両です。車体にはカラーフィルムで京急の赤い電車のイメージを表現し、先頭部は普通鋼に赤色の塗装をして従来のスタイルを残しています。車内は車端部をロングシートに変更し、側窓を一部開閉可能としました。引き続き、バリアフリー対応をするとともに、乗務員室の背面に非常脱出ハシゴを設置。乗務員室は運転台を高くするなど乗務員の安全性と居住性を向上しました。また、主要機器は国産品を採用し、2012年度新造車からLED照明を採用しています。<4両編成11本(44両)、6両編成10本(60両)、8両編成13本(104両)>

2002年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。車内は扉間がバケットタイプのロングシートで、車端部は補助イス付きのクロスシートとなっています。また、2100形と同様に海外製品を採用し、車両性能と居住性の向上を図りつつ、コスト低減も実現しました。さらに、全出入口扉にドア開閉チャイムの設置や冷房装置にオゾン層破壊係数ゼロの新代替冷媒の新規採用など、バリアフリーや環境対策にも貢献しています。<4両編成12本(48両)、8両編成9本(72両)>

1998年に2000形の後継車として登場した2扉オールクロスシート車両です。扉間のクロスシートは京急では初めての転換シートです。全出入口扉上部には車内案内表示器を採用し、連結間外幌を採用するなど、バリアフリー対策にも配慮しており、主にウィング号、快特に使用しています。VVVF装置、主電動機は海外製品を採用していましたが、機器更新の際に国産品に置換えています。2013年度より更新工事を行い、LED照明を採用するなどのリニューアルを図っています。<8両編成10本(80両)>

### 600形



1994年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。足回りは省エネルギー、省メンテナンスを図ったVVVF制御方式を採用しています。製造当初は、画期的な3扉オールクロスシートを採用しましたが、2005年からは現在の二扉にあわせ、ドア間の座席をロングシートに改造する工事が実施され、2009年からは更新工事を行い、リニューアルを図りました。<4両編成6本(24両)、8両編成8本(64両)>

- 製造初年/1994年3月 ●定員/118人(先頭車)・128人(中間車) ●自重/34.0t(Muc, Msc)・31.5t 32.5t(Mu, Ms)・23.5t(T)・25.5t(Tp1, Tp2) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/180kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-4M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用-全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.92m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

### 2000形



1983年に2扉オールクロスシートで登場し、ブルーリボン賞を受賞した車両です。2100形の登場により1998年から3扉化を行い、ドア間の座席をロングシートに改造するなど、通勤車仕様となりました。また、バリアフリー化工事として、先頭車に車椅子スペースを設けました。<4両編成3本(12両)、8両編成5本(40両)>

- 製造初年/1982年12月 ●定員/128人(先頭車)・132人(中間車) ●自重/M35t T29t ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/先頭車:18,500×2,799×3,580mm・中間車:18,000×2,799×3,580mm ●主電動機/120kW ●制御装置/電動カム軸制御(界磁チョップ式)
- ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用-全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.83m/S<sup>2</sup>・減速度0.97m/S<sup>2</sup>(常用)

### 1500形 (VVVF制御車)



京急電鉄で初めて交流モーターを用いたVVVF制御方式を採用した、省エネルギー、省メンテナンス車両で1990年に登場しました。ブレーキを極力電力回生ブレーキとして一層の省エネルギーを図った新しいブレーキ方式を採用しました。2006年から更新工事を行い、リニューアルを図りました。また、界磁チョップ車からの改造車両も加わり、さらなる省エネルギー化を図っています。<6両編成15本(90両)、8両編成5本(40両)>

- 製造初年/1990年8月 ●定員/124人(先頭車)・134人(中間車) ●自重/32.0t 31.5t (M1c, M2c)・31.5t 31.0t(M1, M2)・24.5t 25.5t(Tu, Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,605mm ●主電動機/120kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-8M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用-全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

### 1500形 (界磁チョップ制御車)



第2世代の都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れ車両として、界磁チョップ制御を採用し、1985年に登場しました。1988年からはアルミ合金製車体を採用し軽量化を図りました。2001年から更新工事を行い、リニューアルと同時にバリアフリー化工事も行っています。<4両編成7本(28両)>

- 製造初年/1985年3月 ●定員/125人(先頭車)・134人(中間車) ●自重/35t(鋼製車)・31.5t(先頭車)・31.0t(中間車) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,605mm ●主電動機/100kW ●制御装置/電動カム軸制御(界磁チョップ式) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用-全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度120km/h・加速度0.972m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

### 800形



1978年に3両固定編成で登場した4扉車です。京急電鉄初の右手ワンハンドルマスコンやFRP(ガラス繊維強化プラスチック)を多用した室内など、以後の鉄道車両に多大な影響を与えました。また、界磁チョップ制御、電力回生ブレーキなど省エネルギー車両の先駆けとなり、1979年にローレル賞を受賞しています。現在では、すべて6両固定編成化され、主に普通運用に使用しています。<6両編成14本(84両)>

- 製造初年/1978年12月 ●定員/138人(先頭車)・144人(中間車) ●自重/35t ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/先頭車:18,500×2,798×3,580mm・中間車:17,860×2,798×3,580mm ●主電動機/100kW ●制御装置/電動カム軸制御(界磁チョップ式) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用-全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/集中式41.9kW・分散式9.9kW×4台 ●性能/最高速度100km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

※形式毎編成数は2015年3月31日現在

# 鉄道事業の主な資料

## 普通運賃・通勤定期運賃主要駅早見表 (2014年4月1日適用)

普通運賃 定期運賃  
上段:ICカード 上段:1か月  
下段:きっぷ 下段:3か月  
下段:6か月

定期運賃	品川	平和島	京急蒲田	タイミナル	羽田空港国際線ターミナル	羽田空港国内線ターミナル	京急川崎	小島新田	横浜	上大岡	金沢文庫	金沢八景	新逗子	横須賀中央	浦賀	京急久里浜	三崎口
普通運賃																	
品川		6,220	6,950	14,870	15,460	8,350	9,820	11,580	13,930	16,560	16,850	18,550	19,390	21,100	21,370	23,920	
平和島	154		5,030	12,810	13,540	6,590	8,050	9,820	12,470	14,810	15,400	17,130	17,980	19,390	19,950	22,230	
京急蒲田	195	133		12,060	12,810	5,480	7,320	9,240	11,580	14,230	14,510	16,280	17,130	18,820	19,110	21,660	
羽田空港国際線ターミナル	407	365	294		10,800	13,540	14,870	16,630	19,270	21,620	22,200	23,910	24,770	26,170	26,750	29,290	
羽田空港国内線ターミナル	410	370	300		30,790	38,600	42,390	47,400	54,930	61,620	63,280	68,150	70,600	74,590	76,250	83,480	
京急川崎	227	195	154	365	407		5,840	8,050	10,410	13,050	13,640	15,100	16,280	17,690	17,980	20,530	
小島新田	278	237	195	407	407	154		9,240	11,880	14,510	14,810	16,560	17,410	19,110	19,390	21,940	
横浜	298	278	237	448	478	227	237		7,320	10,110	10,410	12,170	13,050	14,810	15,100	17,690	
上大岡	422	360	308	530	530	278	308	195		7,320	8,050	9,520	10,740	12,170	12,470	15,100	
金沢文庫	483	422	422	653	653	360	422	278	195		4,580	6,950	9,520	10,110	11,270	12,750	
金沢八景	565	483	422	653	653	360	422	278	237	133		6,220	7,320	9,240	9,520	12,170	
新逗子	638	565	483	735	808	422	483	308	278	195	154		9,240	11,000	11,280	13,930	
横須賀中央	638	565	565	808	808	483	565	360	278	237	195	237		6,220	6,590	9,520	
浦賀	781	638	638	880	880	565	638	422	308	278	237	308	154		6,950	9,820	
京急久里浜	781	710	638	880	951	565	638	422	360	278	278	308	195	195		7,320	
三崎口	926	781	781	1,024	1,024	710	781	565	422	360	308	422	278	278	195		

## 線別区間距離

線名	区間	区間距離
本線	泉岳寺～浦賀	56.7km
空港線	京急蒲田～羽田空港国内線ターミナル	6.5km
大師線	京急川崎～小島新田	4.5km
逗子線	金沢八景～新逗子	5.9km
久里浜線	堀ノ内～三崎口	13.4km
計		87.0km

## 所要時分の目安 (日中標準)

2015年3月31日現在 (単位:分)

駅名	京急蒲田	タイミナル	羽田空港国際線ターミナル	羽田空港国内線ターミナル	京急川崎	横浜	上大岡	金沢文庫	横須賀中央	京急久里浜	三浦海岸	三崎口
品川	6	11	14	10	16	26	33	43	52	63	66	66
京急蒲田		5	8	3	9	19	26	36	45	56	59	59
品川												
京急蒲田												
羽田空港国際線ターミナル												
羽田空港国内線ターミナル												
京急川崎												
横浜												
上大岡												
金沢文庫												
横須賀中央												
京急久里浜												
三浦海岸												

※日中、快特を利用の場合。  
※羽田空港国内線ターミナル⇄横浜方面は、✕エアポート急行を利用の場合。  
※品川⇄羽田空港方面は、✕エアポート快特を利用の場合。

## 駅別1日平均乗降人員

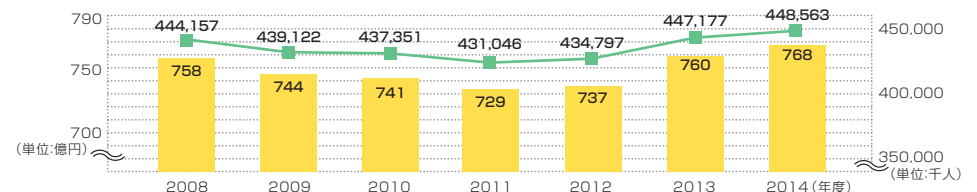
2014年度(単位:人)

駅名	乗降人員	順位	開業日	駅名	乗降人員	順位	開業日
泉岳寺	173,577	S 43. 6. 21		横濱	311,593	1	S 5. 2. 5
品川	264,309	2	S 8. 4. 1	戸部	15,333	45	S 6. 12. 26
北品川	8,992	58	M37. 5. 8	日ノ出町	26,753	23	S 6. 12. 26
新馬場	15,017	46	S51.10.15	黄金町	21,926	28	S 5. 4. 1
青物横丁	42,251	12	M37. 5. 8	南太田	16,974	42	S 5. 4. 1
鮫洲	9,744	57	M37. 5. 8	井土ヶ谷	27,703	21	S 5. 4. 1
立会川	17,249	40	M37. 5. 8	弘明寺	29,494	18	S 5. 4. 1
大森海岸	13,968	50	M34. 2. 1	上大岡	141,288	3	S 5. 4. 1
平和島	46,488	10	M34. 2. 1	屏風浦	17,301	39	S 5. 4. 1
大森町	19,276	33	S27.12.15	杉田	34,046	14	S 5. 7. 10
梅屋敷	14,933	47	M34. 2. 1	京急富岡	23,494	26	S 5. 7. 10
京急蒲田	50,948	9	M34. 2. 1	能見台	31,093	15	S19. 5. 10
雑色	29,557	17	M34. 2. 1	金沢文庫	69,368	6	S 5. 4. 1
六郷土手	14,570	48	M34. 2. 1	京急八景	55,971	8	S 5. 4. 1
京急川崎	120,030	4	M35. 9. 1	追浜	40,139	13	S 5. 4. 1
八丁畷	14,053	49	T 5. 12. 25	京急田浦	13,219	51	S 5. 4. 1
鶴見市場	19,478	32	M38.12.24	安針塚	4,856	71	S 9. 10. 1
京急鶴見	30,497	16	M38.12.24	逸見	5,186	69	S 5. 4. 1
花月園前	6,193	67	T 3. 4. 12	汐入	22,041	27	S 5. 4. 1
生麦	27,752	20	M38.12.24	横須賀中央	66,063	7	S 5. 4. 1
京急新子安	8,084	61	M43. 3. 27	県立大学	12,335	53	S 5. 4. 1
子安	7,498	62	M38.12.24	堀ノ内	12,422	52	S 6. 4. 1
神奈川新町	17,084	41	T 4. 8. 21	京急大津	5,193	68	S 5. 4. 1
仲木戸	20,818	31	M38.12.24	馬堀海岸	9,791	56	S 5. 4. 1
神奈川	4,635	72	S 5. 3. 29	浦賀	21,753	29	S 5. 4. 1

※泉岳寺駅乗降人員は都営線乗り入れ旅客を含むため、順位には入れていません。

全線合計… 2,476,761

## 年度別旅客収入/輸送人員 (定期外旅客/定期旅客合計)





## ■ 運賃のご案内

### ① 運賃の年齢区分

年齢	区分	運賃
12歳以上	大人	大人運賃 ただし、12歳の小学生は小児となります。
6歳以上 12歳未満	小児	小児運賃 大人運賃の半額 ※きっぷの運賃は10円未満切り上げ、ICカードの運賃は1円未満切り捨て
1歳以上 6歳未満	幼児	無料 ただし、乗車券(団体乗車券を除く)をお持ちの大人または小児に同伴される2人までの幼児に限りです。 なお、同伴で3人目からの幼児または幼児だけでご乗車される場合は小児運賃となります。
0歳以上 1歳未満	乳児	無料

### ② 1円単位の運賃となる場合

1枚のICカードを利用して入出場した場合、1円単位の運賃が適用されます。

### ③ 10円単位の運賃となる場合

現金・ICカード(SF)を利用して、きっぷを購入する場合や、きっぷ・磁気定期券で入場し、のりこし精算する場合は、10円単位の運賃が適用されます。

## ■ きっぷのご案内

### ① きっぷの発売

きっぷは、各駅の自動券売機で発売しています。

#### ●片道券

発売当日のみ有効です。

都営地下鉄線、京成線、北総線、JR線(品川駅乗り換えと横浜駅乗り換えおよび八丁駅乗り換えがあります)、東急線、みなとみらい線、相鉄線、東京モノレール線、東京湾フェリー(金谷港:2日間有効)への連絡乗車券も発売しています。

#### ●往復券

京急線内の同じ駅間を往復される場合、便利な往復券を発売しています。運賃は片道普通運賃の2倍で、有効期間は発売日から2日間です。

### ② 定期券の発売

#### ●定期券

同じ区間を長い期間繰り返し利用される場合は、定期券が便利です。定期券の運賃は10円単位の運賃となります。定期券には、次の種類があります。

【種類】(1)通勤定期券 (2)通学定期券

【期間】1か月、3か月、6か月

【発売日】(1)新規にお求めになる場合:

有効開始日の14日前から発売いたします。

(2)継続定期乗車券(日にちがつながる場合):  
定期券の期限が切れる14日前(使用開始日から起算)から発売いたします。

※定期券(磁気式)を紛失された場合は、再発行しません。  
保管には十分ご注意ください。

#### ●回数券

京急線内の同じ区間を繰り返し乗車される場合は、回数券がお得です。運賃は普通運賃の10倍で、有効期間は発売日から3か月です。回数券には次の3種類があります。

##### (1)普通回数券

11枚で、有効期間内ならご利用いただける日時の制限はありません。

##### (2)時差回数券(オフピークチケット)

※小児用はありません。

12枚で、平日ダイヤ実施日の10時～16時までの間に改札機を入場される場合と、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただけます。

##### (3)土休日割引回数券(サンキューチケット)

※小児用はありません。

14枚で、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただけます。  
※回数券は、購入駅発のみ発売します。

#### ●定期券の発売箇所と発売時間

(1)京急線全駅(泉岳寺駅を除く)の「定期券」表示がある自動券売機  
発売時間:始発～終車(一部の駅を除く)  
※通学定期券を新規に購入する場合や、学年をまたいで継続される場合は、係員にお知らせください。通学証明書を確認させていただきます。

(2)定期券窓口(発売時間:8時～20時)

- 品川駅
- 横浜駅
- 上大岡駅
- 横須賀中央駅

※払い戻しは、京急線全駅(泉岳寺駅を除く)および上記の定期券窓口で行っています。

### ③ 途中下車

片道券、往復券、回数券では途中下車できません。途中の駅で下車されると、前途は無効となり、きっぷは回収させていただきます。

### ④ おトクなきっぷ

京急線各駅からのきっぷに観光・レジャー施設の優待特典がついたものや、羽田空港アクセスに便利なきっぷなど、さまざまなおトクなきっぷがあります。

#### 〈みさきまぐろきっぷ〉

乗車駅から三崎口駅までの往復券と三崎エリア指定区間のバスフリーきっぷのほか、厳選したまぐろメニューが楽しめる店舗やレジャー施設の利用券がついた人気のおトクなきっぷです。

▶P18



#### 〈東京1DAYきっぷ〉

京急線往復割引乗車券と都営地下鉄線・都電 都バスが乗り放題の乗車券で、東京を満喫できるきっぷです。



#### 〈三浦半島1DAY&2DAYきっぷ〉

三浦半島の指定区間の京急線と京急バスが乗り放題。1日もしくは2日間、たっぷり遊べる乗車券です。



#### 〈東京トラベル1DAY&2DAYバス〉

京急線羽田空港国内線ターミナル～泉岳寺駅の片道割引乗車券と、都営地下鉄線のフリー乗車券がセットになった乗車券です。京急線品川駅でも乗り降り可能です。

#### 〈京急・羽田ちか鉄共通バス〉

京急線羽田空港国内線ターミナルまたは羽田空港国際線ターミナル～泉岳寺駅の片道乗車券と、都営地下鉄線、東京メトロ全線の1日乗車券です。

#### 〈WELCOME! Tokyo Subway Ticket〉

「都営地下鉄線・東京メトロ線(1～3日券)」と羽田空港国際線ターミナル駅から泉岳寺駅までの片道乗車券がセットになった訪日外国人旅行者を対象にした乗車券です。

▶P10



#### 〈よこすかグルメきっぷ〉

京急線往復割引乗車券(汐入～追浜駅間乗り放題)と、ヨコスカネイバーバーガーかよこすか海軍カレーの食事券付きのうれしいセット乗車券です。



#### 〈横浜1DAYきっぷ〉

京急線往復割引乗車券と横浜市営地下鉄線・市営バス乗り放題のおトクな1日乗車券で横浜を自在に散策できます。



#### 〈東京湾フェリー往復きっぷ〉

京急線(乗車駅～京急久里浜駅)と京急バス往復乗車券(京急久里浜駅～久里浜港)と東京湾フェリー往復乗船券のセットです。



#### 〈羽田空港往復きっぷ〉

期間限定で販売する京急線羽田空港国内線ターミナル～都営地下鉄線各駅相互間の往復割引乗車券。旅行や出張にお使いいただけます。

#### 〈羽田京急きっぷ〉

品川(泉岳寺)または横浜～羽田空港国内線ターミナル駅または羽田空港国際線ターミナル駅間の往復割引乗車券と各地空港～各都市への空港連絡バスの往復乗車券のセット乗車券です。▶P9



### ■ 駅所在地一覧

駅名	郵便番号	所在地
品川駅	108-0074	港区高輪3-26-26
北品川駅	140-0001	品川区北品川1-1-4
新馬場駅	140-0001	品川区北品川2-18-1
青物横丁駅	140-0004	品川区南品川3-1-20
鮫洲駅	140-0011	品川区東大井1-2-20
立会川駅	140-0011	品川区東大井2-23-1
大森海岸駅	140-0013	品川区南大井3-32-1
平和島駅	143-0016	大田区大森北6-13-11
大森町駅	143-0015	大田区大森西3-24-7
梅屋敷駅	144-0052	大田区蒲田2-28-1
京急蒲田駅	144-0052	大田区蒲田4-50-10
雑色駅	144-0055	大田区仲六郷2-42-1
六郷土手駅	144-0055	大田区仲六郷4-27-11
京急川崎駅	210-0006	川崎市川崎区砂子1-3-1
八丁畷駅	210-0022	川崎市川崎区池田1-6-1
鶴見市場駅	230-0025	横浜市鶴見区市場大和町7-1
京急鶴見駅	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22
花月園駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦5-1-3
生麦駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦3-1-35
京急新子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通3-289
子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通1-46
神奈川新町駅	221-0041	横浜市神奈川区龜住町19-1
仲木戸駅	221-0044	横浜市神奈川区東神奈川1-11-5
神奈川駅	221-0057	横浜市神奈川区青木町1-1
横浜駅	220-0011	横浜市西区高島2-16-1
戸部駅	220-0041	横浜市西区戸部本町48-11
日ノ出町駅	231-0066	横浜市中区日ノ出町1-31
黄金町駅	232-0005	横浜市南区白金町1-1
南太田駅	232-0006	横浜市南区南太田1-25-1
井土ヶ谷駅	232-0052	横浜市南区井土ヶ谷中町161
弘明寺駅	232-0067	横浜市南区弘明寺町山下267
上大岡駅	233-0002	横浜市港南区上大岡西1-6-1
屏風浦駅	235-0023	横浜市磯子区森3-18-6
杉田駅	235-0033	横浜市磯子区杉田2-1-9
京急富岡駅	236-0052	横浜市金沢区富岡西7-1-1
能見台駅	236-0053	横浜市金沢区能見台通2-1

駅名	郵便番号	所在地
金沢文庫駅	236-0016	横浜市金沢区谷津町384
金沢八景駅	236-0027	横浜市金沢区瀬戸15-1
追浜駅	237-0064	横須賀市追浜町3-3
京急田浦駅	237-0076	横須賀市船越町5-2
安針塚駅	237-0072	横須賀市長浦町2-32
逸見駅	238-0045	横須賀市東逸見町2-18
汐入駅	238-0042	横須賀市汐入町2-41
横須賀中央駅	238-0007	横須賀市若松町2-25
県立大学駅	238-0012	横須賀市安浦町2-28
堀ノ内駅	238-0014	横須賀市三春町3-45
京急大津駅	239-0808	横須賀市大津町1-11-19
馬堀海岸駅	239-0802	横須賀市馬堀町3-20-1
浦賀駅	239-0822	横須賀市浦賀町1-1-1
糞谷駅	144-0034	大田区西糞谷4-13-19
大鳥居駅	144-0034	大田区西糞谷3-37-18
穴守稲荷駅	144-0043	大田区羽田4-6-11
天空橋駅	144-0041	大田区羽田空港1-1-2
羽田空港国際線ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港2-6-5
羽田空港国内線ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港3-3-4
港町駅	210-0807	川崎市川崎区港町1-1
鈴木町駅	210-0801	川崎市川崎区鈴木町2-2
川崎大師駅	210-0802	川崎市川崎区大師駅前1-18-1
東門前駅	210-0818	川崎市川崎区中瀬3-23-10
産業道路駅	210-0811	川崎市川崎区大師河原2-4-25
小島新田駅	210-0822	川崎市川崎区田町2-13-5
六浦駅	236-0032	横浜市金沢区六浦5-1-1
神武寺駅	249-0003	逗子市池子2-11-2
新逗子駅	249-0006	逗子市逗子5-1-6
新大津駅	239-0808	横須賀市大津町4-7-1
北久里浜駅	239-0807	横須賀市根岸町2-29-1
京急久里浜駅	239-0831	横須賀市久里浜4-4-10
YRP野比駅	239-0841	横須賀市野比1-9-1
京急長沢駅	239-0842	横須賀市長沢1-35-1
津久井浜駅	239-0843	横須賀市津久井4-2-1
三浦海岸駅	238-0101	三浦市南下浦町上宮田1497
三崎口駅	238-0111	三浦市初声町下宮田495

### 乗合・貸切自動車事業 (バス事業)

バス事業は、京浜急行バスグループ、川崎鶴見臨港バスなどからなる計6社で構成され、主な運行エリアは、東京都内から三浦半島全域です。路線バスのほか、羽田空港、成田空港への空港リムジンバスや、アクアラインバス、全国の主要都市を結ぶ高速バス、貸切バスも運行しています。

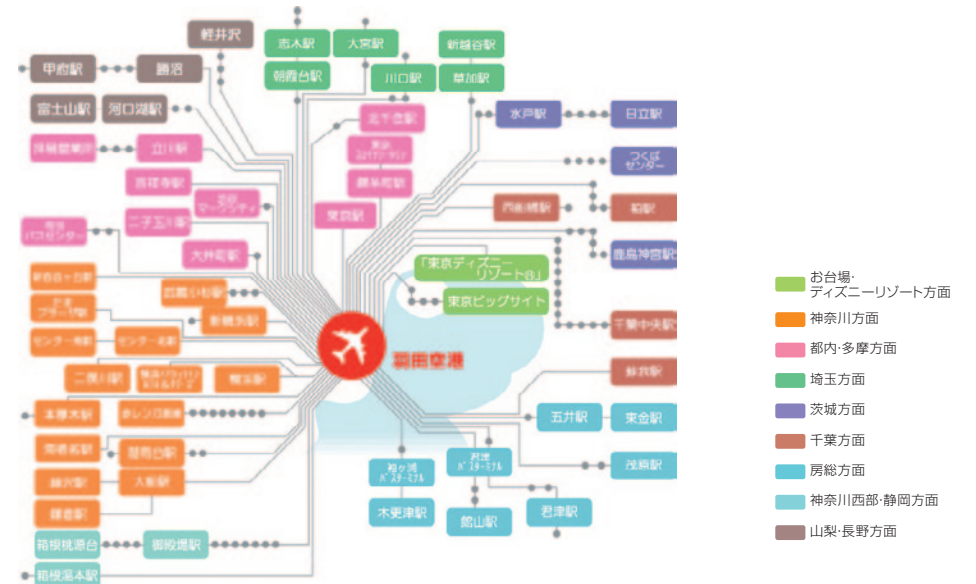
### 羽田空港直結でますます便利に「空港リムジンバス」

#### ■ 羽田から各地へ46路線運行

1968年に横浜～羽田空港線の運行を開始した空港リムジンバスは、現在では羽田空港と各地を結ぶ46路線のほか、横浜駅東口(YCAT)と成田空港間の運行も行っています。羽田空港の国際線化や発着枠拡大にともなう観光需要増を取り込むため、東京スカイツリー®や富士山、軽井沢、箱根、御殿場など人気スポットへの直通バスを運行、2014年7月からは、羽田空港への直通交通手段のない埼玉県川口地区からの路線を新設しました。2015年4月には、深夜早朝アクセスバスの路線や停留所を拡充し、アクセス向上を図りました。また、お客さまの手荷物の多さに配慮し、大型のトランクスペースを装備した車両を採用、ゆったりとした乗り心地を実現しています。さらに、パソコンや携帯電話などから運行状況を確認できるバスロケーションシステムの導入や、羽田空港国際線の24時間化に伴う深夜バス路線の充実など、より快適・便利にバスをご利用いただくためのサービス向上に取り組んでいます。⇒P8



#### ■ 空港リムジンバス





## ■羽田空港国際化に伴った取り組み

羽田空港国際化に伴い、バス車内放送の多言語化や、国際線定期便の深夜・早朝時間帯路線の拡充など、さまざまな取り組みを行っています。

### ①バス車内放送の多言語化

バス車内アナウンスを英語・中国語・韓国語の多言語で対応しています。

### ②案内カウンター／バス総合案内所の設置

バス乗車券の販売とご案内を中心とした案内カウンターを設置しています。

### ③京浜急行バスホームページの多言語化

路線や時刻表などの確認ができるホームページも英語・中国語(簡・繁)・韓国語で対応しています。

詳細は [www.hnd-bus.com](http://www.hnd-bus.com)

### ④予約乗車券をコンビニで新規予約・発券が可能に

ローソン、ミニストップ設置のLoppi、サークルKサンクスのKステーションにて、予約乗車券の新規予約と同時発券が可能になりました。

## ■車両の概要

空港リムジンバスの主力車両は、収容力を重視した60人乗り観光バスタイプの大型ハイデッカー車を採用しています。路線によっては、トイレ付き車両などを採用し、長時間の移動に備えています。60人乗り大型ハイデッカー車は、床下大型トランクや車内拡大式荷物棚、インターネット接続サービスも備えた充実の車両です。標準的な外装は、ベースの白色に赤色が描かれ、空港リムジンバスの特徴である“KEIKYU LIMOUSINE”のロゴと“カモメ”が鮮やかにペイントされています。



## ||||| アクアラインバス・成田空港リムジンバス・中距離バス

「東京湾アクアライン」を走行するアクアラインバスは、通勤やレジャー、ショッピングの足として、品川・川崎・横浜から房総各地へのアクセスが大変便利です。2012年にオープンした千葉県の大型商業施設へのダイレクトアクセスも可能になり、好評いただいています。また、横浜・川崎・蒲田・羽田空港から東京ディズニーリゾート® や、横浜・羽田空港から台場へも直結。2015年3月からは、横浜・みなとみらい地区から八景島シーパラダイスへの直行バスの運行を開始しました。大きな荷物を持つの乗り換えがなく、お子さま連れのお客さまにも人気です。

### ■高速バス

東京・横浜と各地を充実のネットワークでつなぎます。独立3列シートやリクライニング、全席禁煙の採用で、お客さまの旅を快適にサポートします。

### ■深夜急行バス

電車の運行終了後に、新橋駅・品川駅を発車する深夜急行バスは、「大船・鎌倉・逗子」「上大岡・金沢文庫」方面へ直線。お得な運賃で利用が可能です。

### ⑤バス乗り場電光掲示板の多言語化

電光掲示板を多言語化し、受け答え対応可能なスタッフを配置しました。

### ⑥深夜早朝時間帯の運行

鉄道が運行していない深夜や、早朝時間帯に12路線(うち一般2路線)を運行しています。

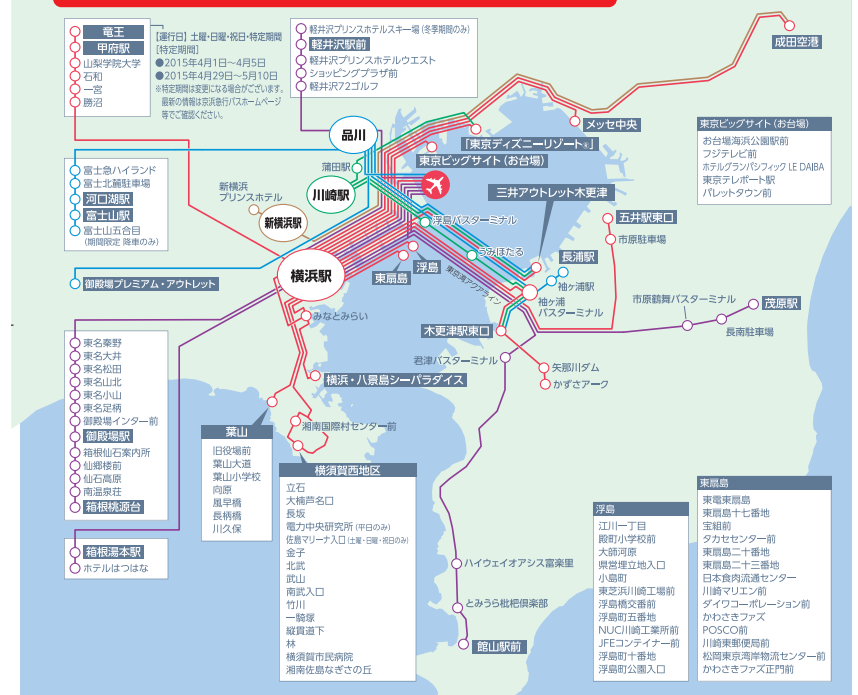
### ⑦多言語版案内冊子の配布

各路線ごとに表示されているQRコードからホームページの多言語サイトにリンクし、常に最新の時刻表を閲覧できます。

### ⑧インターネット予約の決済手段を追加

クレジットカード決済(VISA、MASTER)、ネットバンキング、銀行ATM決済、セブン・イレブン決済を追加しました。

## 横浜駅・新横浜駅・川崎駅・品川駅路線マップ



## ||||| 一般路線バス

### ■一般路線バスの取り組み

観光地・台場、多様な工場が集積する京浜工業地帯や羽田空港の東京湾岸エリアから三浦半島に至る神奈川県の湾岸エリアには、地域の原動力となる京急グループの一般路線バスのネットワークが、きめ細やかに網羅・整備されています。ビジネスパーソンを含むお客さまの生活の足としての役割はもちろん、観光スポットへのお供として、今日も湾岸一帯で安全性を追求した輸送サービスを展開しています。



一般路線バス

### ■横浜シティ・エアターミナル～川崎区東扇島西地区路線の開設

京浜急行バスおよび川崎鶴見臨港バスは、日本郵便をはじめとして企業の進出が進み通勤需要の大幅な増加が見込まれる川崎区東扇島西地区に、これまでの東扇島東地区に加え、2013年9月から横浜シティ・エアターミナル(YCAT)～東扇島西地区への路線を開設しました。これにより、東扇島西地区へのアクセスが向上し、横浜から東扇島への輸送力が強化されました。



4か所の停留所を新しく設置し、川崎臨海部への運行を強化

## ■殿町地区・浮島中央地区への運行

川崎鶴見臨港バスは、国際戦略総合特区に指定された殿町地区の利便性向上のため、京急電鉄と川崎市が整備した京急大師線産業道路駅前のバスターミナルから、殿町小島線、浮島中央線の2路線を運行しています。今後も同地区の開発にあわせた路線増強や再編を進めてまいります。

## ■横浜駅(東口)～浮島・小島地区の運行

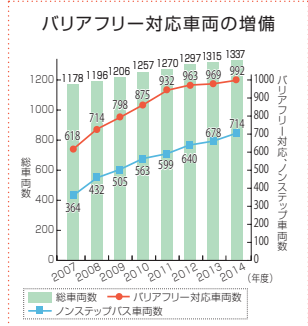
京浜急行バスおよび川崎鶴見臨港バスは共同で、横浜駅から川崎市の浮島・小島地区までをダイレクトに結ぶ路線(横浜駅(東口)から首都高速湾岸線経由)を運行しています。これまで同地区に勤務されるお客さまは、川崎駅発着のバスを利用していたのが、同路線の運行により通勤アクセスが向上し、利便性の高い交通機関として多くのお客さまにご利用いただいています。

## ■バリアフリー対応

ご高齢の方・小児・妊婦・障がいのあるお客さまを含めた、すべてのお客さまが快適に安心して利用できるよう、段差のないノンステップバスを中心に、スロープ板やニーリング機能(乗降時に乗降口側の車高を下げて乗り降りしやすくする機能)付のバスを積極的に導入し、バリアフリー化を推進しています。



ノンステップバス



総車両数は、京浜急行バス各社、臨港バスの総数です。  
総車両数は、空港・高速・貸切バス車両などを含みます。

## ■省エネ車両・低公害車両

京浜急行バスグループでは、排出ガスの大気汚染防止策として、環境対策に適応したハイブリッドバス、CNGバスを以前から導入してきました。さらに、世界でもっとも厳しいとされる基準「平成21年(ポスト新長期)排出ガス規制」に適合したバス車両に加え、「平成27年度重量車燃費基準」をクリアした低燃費バスやアイドリングストップバスも積極的に導入。排出ガスの削減に努めています。



## ■電気バス(川崎スマートEVバス)

川崎鶴見臨港バスでは、国土交通省の推進する「地域交通グリーン化事業」および川崎市の推進する「川崎駅周辺地区スマートコミュニティ事業」の一環として、川崎病院線の一部を電気バス(川崎スマートEVバス)で運行しています。電気バスは従来のディーゼルバスと比較して、40%のCO<sub>2</sub>を削減することができるなど、環境対策に非常に適しています。また、災害時には、バス車内に取り付けられたコンセントから給電をすることができ、バックアップ電源として使用することが可能です。



## タクシー事業

タクシー事業は、首都圏と三浦半島全域・鎌倉地区に6社7営業所を構え、事業を展開しています。環境やお客さまのニーズに対して、スピーディに対応するべく、スマートフォン用タクシー配車アプリや交通系電子マネーPASMO決済サービスを導入しています。お客さまの日常の足として便利にご利用いただいています。

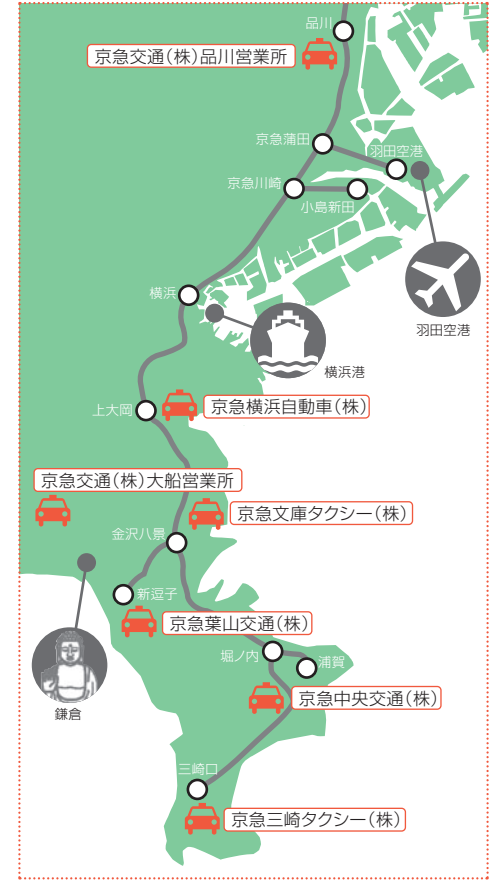
## ||||| お客さまの利便性向上を目指して

### ■お客さまニーズに対応

京急タクシーグループ(京急交通、京急横浜自動車、京急文庫タクシー、京急葉山交通、京急中央交通、京急三崎タクシー)では、京急沿線に常に安全な運行をこころがけ、安全・安心・快適にお客さまを目的地までお届けできるように、さまざまな取り組みを行っています。

### ①スマートフォン用タクシー配車アプリ『ココきて・TAXI』

京急交通<品川営業所>では、2013年5月からスマートフォン用タクシー配車アプリ『ココきて・TAXI』のサービスを開始いたしました。これにより、お客さまは無料でダウンロードしたアプリに、あらかじめ氏名と電話番号を登録することで、簡単なタッチ操作で近くにいるタクシーを呼ぶことができるほか、タクシーの配車予約や料金検索など、さまざまなサービスを便利にご利用いただけます。



### ②決済サービスの向上

京急タクシーグループは、全車両(419台)へ交通系電子マネーPASMO決済サービスを導入しています。また、交通系ICカードの全国相互利用サービス開始に伴い、Suica、kitaca、TOICA、manaca、ICOCA、はやかけん、nimoca、SUGOCAも電子マネーとしてご利用いただけます。ほかにも、京急プレミアムポイントサービス、クレジットカード決済など、多様なニーズにお応えし、お客さまの利便性の向上に努めています。





## ■空港アクセスを強化

### 定額制タクシーエリアの拡大

京急タクシーグループでは、東京エリア～横須賀・三浦エリアまで「定額制タクシー」を導入しています。定額制タクシーとは、羽田空港・成田空港ターミナルと目的地を結ぶ2点区間において、あらかじめ明示された定額運賃でタクシーを利用できるサービスです。降車するまで運賃がわからないメーター料金では不安で、タクシー利用を控えられていたお客さまも、運賃を明示する定額制タクシーで、お気軽にご利用いただけます。

2014年12月からは、羽田空港国際線ターミナルを発着する定額制タクシーの利用対象エリアが拡大。横須賀市内全域と三浦市内全域が加わり、東京・川崎・横浜と三浦半島全域をカバーしました。2015年4月からは、国際線だけでなく国内線ターミナルも対象となり、羽田空港へのアクセスが、ますます便利になりました。

また、成田空港を発着する定額制タクシーは、従来の横浜・横須賀・三浦エリアに加え、2014年12月から鎌倉・逗子・葉山エリアでの運行を開始しています。→P8



### 羽田空港発着の定額制タクシー 2014年12月から横須賀・三浦エリア新規拡大

(※運賃は2015年6月現在)

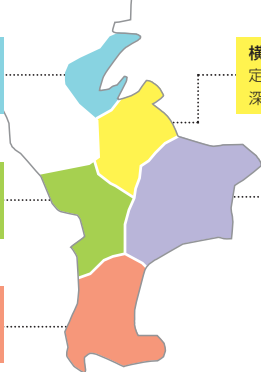
**横須賀市 追浜・田浦地区**  
定額運賃 11,500円  
深夜早期割増運賃 13,500円

**横須賀市 逸見・本庁・衣笠地区**  
定額運賃 14,200円  
深夜早期割増運賃 16,900円

**横須賀市 西地区**  
定額運賃 15,300円  
深夜早期割増運賃 18,100円

**横須賀市 大津・浦賀・久里浜・北下浦地区**  
定額運賃 16,000円  
深夜早期割増運賃 18,900円

**三浦市全域**  
定額運賃 17,400円  
深夜早期割増運賃 20,600円



#### 既存エリア(参考)

【東京エリア】江戸川区、台東区、墨田区、文京区、千代田区、新宿区、渋谷区、足立区、葛飾区、荒川区、北区、豊島区、中野区、杉並区、世田谷区、板橋区、練馬区、武蔵野市、三鷹市  
【横浜エリア】港北区、神奈川区(金港町、栄町、大野町のみ)、西区、中区、南区、緑区、磯子区、旭区、保土ヶ谷区、都筑区、港南区、戸塚区、金沢区、泉区、青葉区、瀬谷区、栄区  
【川崎エリア】宮前区、高津区、多摩区、麻生区  
【鎌倉・逗子・葉山エリア】鎌倉市、逗子市、三浦郡葉山町

## ■おもてなしの心で快適な旅をお手伝い

### 観光タクシー(横浜観光・鎌倉観光)

海外のお客さまからも人気の観光地、横浜と鎌倉において、貸切観光や個人旅行の足として便利な「観光タクシー」を導入しています。横浜観光タクシーでは、普通車タクシーで名所を巡る2時間・2時間半・3時間のコースをご用意しています。鎌倉観光タクシーでは、普通車タクシーに加え、7人乗り・9人乗りのジャンボタクシーを配備。2時間と3時間の推奨コースがあり、鎌倉のまちを知り尽くしたドライバーが、お客さまのご要望に応じて、さまざまな見どころをご案内しています。



## 不動産事業

- 不動産販売業
- 不動産賃貸業

### 不動産販売業

沿線の宅地造成を行うとともに、戸建住宅・マンションなどの建設から販売・住み替え支援・リフォームなどをトータルに手がけています。

## ||||| マンション事業の積極展開

### ■川崎・港町駅前トリプルタワーズマンション「リヴァリエ」→P14

港町駅前に建設している川崎・港町駅前トリプルタワーズマンション「リヴァリエ」は、市街地と多摩川の自然とが一体となる住環境が高く評価されています。



外観完成予想図

※掲載の完成予想図は計画段階の図面を基に描き起こしたもので、実際とは多少異なる場合があります。なお、植栽は特定の季節の状態を示すものではありません。また、竣工時には完成予想図程度には成長していません。

### ① 駅と街並みをリニューアル。安心で便利なまちづくり

「リヴァリエ」A棟の完成にあわせて港町駅をリニューアル。周辺には、コンビニエンスストア、カフェ、保育園、クリニックモールが開業し、安心で便利なまちづくりを進めています。

#### ② 街の玄関口・港町駅



港町駅北口(リヴァリエ側改札口)  
(2014年10月撮影)

#### ③ 京急キッズランド 港町駅前保育園



京急キッズランド港町駅前保育園  
(2013年3月撮影)

#### ④ THE FARM CAFE + デイリーヤマザキ



カフェとコンビニ  
(2013年5月撮影)

#### ⑤ 港町駅前クリニックモール



港町駅前クリニックモール  
(2014年11月撮影)



## ② ハイクオリティな共用施設とサービス ホテルライクな迎賓空間が日常の舞台に



C棟外観完成予想図 (C棟は1番手前の棟です)

※掲載の完成予想図は計画段階の図面を基に描き起こしたもので、実際とは多少異なる場合があります。なお、掲載は特定の季節の状態を示すものではありません。また、竣工時には完成予想図程度には成長していません。

### ●リヴァリエA棟・B棟(分譲済)



A棟スカイラウンジ(2013年2月撮影) B棟エントランスホール(2014年10月撮影)

## ③ 京急川崎駅まで1駅2分。緑豊かな自然と日常の利便性を同時に叶える

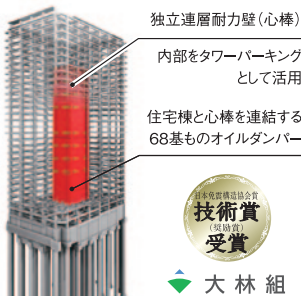
東京方面へも横浜方面へもアクセスしやすい交通利便性が魅力です。川崎は、近年ますます進化している神奈川屈指の大商業エリア。多摩川には、いくつもの緑地帯やジョギングロードが整備され、近隣には四季折々の自然にふれあえる場所もたくさんあります。



さまざまなショップが揃うラゾーナ川崎プラザ (2010年9月撮影)

多摩川六郷橋緑地 (2012年9月撮影)

### 大林組の特許技術、DFS※制振構造で揺れを抑制



独立連層耐力壁(心棒)

内部をタワーパーキングとして活用

住宅棟と心棒を連結する68基ものオイルダンパー



大林組

- ① 同じ規模のビルと比べ、地震力(地震時に建物に加わる水平力)を3分の1程度に軽減
- ② 地震だけでなく「強風」によって起こる揺れも抑制
- ③ 地震の揺れを早く抑える

※DFS制振構造は、2011年6月に日本免震構造協会賞・技術賞(奨励賞)を受賞(特許取得済み)。



#### 防災設備

非常用発電機や災害時の生活用水、防災設備、防災倉庫には防災備品を設置



#### 24時間有人管理

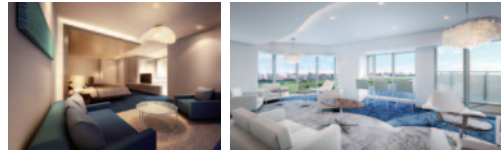
24時間・365日有人管理。住まいと住民の暮らしを見守り、安心して暮らせる



#### トリプルロックセキュリティ

住戸内にカラーモニター付ハンズフリーインターホンを設置。集合玄関から各住戸まで3段階のセキュリティで不審者の侵入を防ぐ

### ●毎日を彩る、数々の共用施設



ロイヤルスイート(ゲストルーム)完成予想図

スカイラウンジ(C棟12F)完成予想図



キッズルーム(C棟2F)完成予想図

ミュージックスタジオイメージ図

ゴルフレンジ/パターコーナーイメージ図



#### コンシェルジュ

クリーニング取り次ぎなど多彩なライフサービスを提供(9:00~20:00)



#### 宅配ロッカー

提携のイトーヨーカドーネットスーパーで注文した商品(冷凍・冷蔵品含む)の不在時受け取りにも対応



#### 24時間ゴミ出しOK

24時間家庭内のゴミを出せるダストステーションを各階に設置。フロア移動の手間が省ける

## ■ザ・タワー横須賀中央 →P14



外観完成予想図

### ① 横須賀中央駅から徒歩3分 商業施設一体型のタワーレジデンス

横須賀中央駅から徒歩3分の好立地に建設中の「ザ・タワー横須賀中央」。横須賀中央駅周辺の再開発事業の第1号プロジェクトであり、新しい横須賀のシンボルとなるタワーレジデンスです。地上38階建て、約143mの高さは横須賀市内最高峰。1~4階は商業施設フロア、5~38階までは総戸数297戸で構成するレジデンスフロアとなっています。

### ② スカイラウンジやゲストルームなど充実の共用施設

地上30階のスカイラウンジ、31階のビューバス付きのゲストルームは眺望の特等席。リゾートホテルを思わせるような空間で、大切な方をおもてなすことができます。5階エントランスフロアには、落ち着いた和風のゲストルームのほか、住民同士の交流を広げるキッチンスタジオや、キッズスペース兼カルチャースペースを設置しています。



エントランスホール・ラウンジ(空-SORA)

31階ゲストルーム(輝-KAGAYAKI)

## ■オーベルグランディオ横浜鶴見



外観完成予想図

外観完成予想図

### 都市生活の利便性と緑豊かなゆとりある住空間

「オーベルグランディオ横浜鶴見」は、総開発面積2万㎡超、3街区総戸数553戸のビッグプロジェクトです。中心街區である「オーベルグランディオ横浜鶴見ブリーズテラス」は、多彩な賑わいが広がる京急鶴見駅・JR鶴見駅から徒歩8分の穏やかな住宅地。京急鶴見駅から横浜駅まで直通8分、羽田空港国際線ターミナル駅まで直通15分と通勤・通学だけでなく、羽田空港アクセスも良好です。駅前には多彩な店舗が揃う駅ビルのほか、コンサートや舞台鑑賞も楽しめるホールや保育施設が入った複合施設などが揃い、徒歩8分圏内には、保育園や公園・図書館などの文化施設、区役所・郵便局・病院などの公共施設が点在し、とても暮らしやすい環境です。



## ■プライム横浜屏風浦

日々の生活を便利に、快適に。屏風浦での新しい生活スタイルを生み出す駅前マンション

「プライム横浜屏風浦」は、屏風浦駅から徒歩1分、上大岡駅へは1駅3分の便利さが暮らしを豊かにする、全75邸の駅前マンションです。ゆとりある敷地に2棟を配し、駅前にありながら、開放感とやすらぎに包まれた生活空間を実現。駐車場出入口にはシャッターゲート、自転車・バイク置き場出入口にはオートドアを設置し、安全性と防犯性にも配慮しています。屏風浦駅前の京急ストアまでは徒歩1分、多彩な商業施設が揃うJR根岸線磯子駅周辺へも徒歩13分と、毎日の買い物にも便利な立地。横浜や都心へもスムーズにつながる快適さが、自在に行動できる楽しさをもたらします。



外観完成予想図

## ■プライム川崎矢向

京急不動産の分譲。都市生活の利便と緑豊かな住環境

「プライム川崎矢向」は、JR南武線矢向駅から徒歩8分。川崎駅西口エリアも生活圏におさめる便利な立地に2015年8月完成します。豊富な緑を抱き、陽光映える全住戸南向き3LDK中心のプランニング。現地周辺には公園・教育施設・役所・24時間営業のスーパーなど多彩な生活利便施設が揃い、快適な暮らしをサポートします。四季の移ろいも身近に感じられ、子育て環境に恵まれた家族にうれしいロケーションです。



外観完成予想図



エントランス完成予想図

## ■主な分譲マンション一覧

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期	竣工時期
プライムエフ向ヶ丘遊園	神奈川県川崎市多摩区登戸	向ヶ丘遊園駅から徒歩6分	76戸	2010年 4月	2011年3月
湘南藤沢ミッドレジデンス	神奈川県藤沢市藤沢	藤沢駅から徒歩6分	53戸	2010年11月	2012年3月
リヴァリエ A棟	神奈川県川崎市川崎区港町	港町駅から徒歩1分	455戸	2011年 7月	2013年3月
プライム横浜生麦	神奈川県横浜市鶴見区生麦	生麦駅から徒歩3分	49戸	2012年 5月	2013年3月
プライム新川崎	神奈川県川崎市幸区小倉	新川崎駅から徒歩11分	57戸	2012年 7月	2013年3月
プライム雑色フロントアクシス	東京都大田区東六郷	雑色駅から徒歩2分	62戸	2013年 6月	2014年3月
リヴァリエ B棟	神奈川県川崎市川崎区港町	港町駅から徒歩2分	478戸	2013年 8月	2015年3月

## ||||| 宅地造成による大規模分譲地の開発

### ■京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘

総開発面積約41ha。海拔約25~50mの高台で安心な丘の上の住宅地

三浦半島の西海岸に位置する「京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘」は、京急電鉄がこれまで手がけてきた沿線開発の大規模プロジェクトです。総開発面積約41ha（東京ドーム8.7個分）に、戸数は667戸、ゆとりと格調を備えた南向きの天然ひな壇の台地では、海外の著名な都市のように、公共道路も住まいの一部ととらえる美しい街並みが形成されています。開放的な雰囲気を保ちつつも、セキュリティ面では24時間365日の常駐警備と監視カメラにより、安心して暮らせる生活環境づくりが行われています。



アメリカ西海岸のように広々とした開放的な街並み



ハイゲートから海をのぞむ眺望



子育てにも最適な緑と自然あふれる住環境



分譲地内の佐島の丘温水プール

### ■プライムアベニューシリーズ

京急不動産が手がける都市型住宅

都市型住宅「プライムアベニュー」シリーズを都内から横浜・湘南エリアにかけ分譲しています。長年にわたる分譲実績を活かした街並みづくりと、新たに3階建を取り揃え、幅広いニーズに対応する住まいを提供し、今後も京急不動産の戸建事業の主力商品として展開していきます。



プライムアベニュー金沢文庫II分譲住宅

### ■主な地域開発事業一覧

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期
京急ニュータウン金沢能見台	神奈川県横浜市金沢区能見台	金沢文庫駅から徒歩6分ほか	戸建用地2,200区画、マンション2,800戸（京急シティ能見台ほか）	1983年 5月
京急ニュータウン富岡9期	神奈川県横浜市金沢区富岡西	京急富岡駅から徒歩16分ほか	戸建用地278区画、マンション120戸	1993年 1月
京急ニュータウン富岡10期	神奈川県横浜市金沢区富岡西	能見台駅から徒歩9分ほか	戸建用地331区画ほか	1991年 9月
京急ニュータウンマリヒルズ横須賀野比	神奈川県横須賀市長沢	YRP野比駅から徒歩1分ほか	戸建用地77区画	1989年12月
京急ニュータウン野比海岸	神奈川県横須賀市野比	YRP野比駅から徒歩12分	戸建用地160区画、マンション410戸	1998年 4月
京急ニューシティ湘南大津の丘	神奈川県横須賀市池田町	新大津駅から徒歩10分、京急大津駅から徒歩7分ほか	戸建用地181区画	2002年12月
京急ニューシティ湘南佐島なぎさの丘	神奈川県横須賀市佐島の丘	新逗子駅から徒歩27分、シトルバス27分	戸建用地等、総計画戸数667戸	2007年 1月
京急ベイビレジ油壺	神奈川県三浦市三崎町	三崎口駅から徒歩12分、バス徒歩9分	戸建用地57区画	2009年11月
バームヒルズ京急富岡	神奈川県横浜市磯子区杉田	京急富岡駅から徒歩19分、バス7分、徒歩1分	戸建用地191区画	2011年 4月

## 60の企業・団体が進出する国内最大規模の研究開発拠点

### ■YRP(横須賀リサーチパーク)

YRPは無線・移動体通信技術を中心とした情報通信技術(ICT)の国内最大規模の研究開発拠点です。NTTドコモをはじめ、大手情報通信関連企業、国の研究機関、大学など約60の企業・団体が進出。約5,000人が就労しています。

#### YRP概要

- 開業：1997年10月 ●所在地：神奈川県横須賀市光の丘 ●面積：58.8ha
- 施設計画：研究開発施設、居住施設、商業サービス施設など

#### YRP内賃貸ビル一覧

YRPセンター2番館	
延床面積	7,572㎡(2,290坪)
賃貸面積	2,890㎡(874坪)
構造・規模	鉄骨造7階建
施設内容	研究開発室、ATM

YRP3番館	
延床面積	6,768㎡(2,047坪)
賃貸面積	4,829㎡(1,460坪)
構造・規模	鉄骨造5階建
施設内容	研究開発室

YRPベンチャー棟	
延床面積	4,051㎡(1,225坪)
賃貸面積	2,569㎡(776坪)
構造・規模	鉄骨造4階建
施設内容	研究開発室

YRP5番館	
延床面積	20,305㎡(6,142坪)
賃貸面積	14,832㎡(4,487坪)
構造・規模	鉄骨造一部鉄骨鉄筋 コンクリート造10階建
施設内容	研究開発室

#### 主な進出企業

- (独)情報通信研究機構
- (株)NTTドコモ
- 矢崎総業(株)
- 富士通(株)
- 日本電気(株)
- (株)アルファシステム
- (財)テレコムエンジニアリングセンター
- (株)ニフコ

その他企業・大学など約60の団体が進出



YRP全景

#### <主な生活支援施設>

- ローズテリア  
食堂・カフェレストラン(全200席)
- ラ・ルーフルYRP  
フレンチレストラン(全60席)
- ポプラ  
コンビニエンスストア(軽飲食・文具ほか)
- ホテルYRP  
宿泊施設(シングル60室・ツイン7室)
- ハイム光の丘  
寮、ウィークリーマンション(全151室)

寮、ウィークリーマンション(全151室)

#### Column

#### YRPロケーションサービス

緑あふれる研究都市・YRPは、「三浦半島有数のロケ地」という第2の顔を有しています。海と山林に近接する豊かな自然環境を背景に、研究所・オフィスビル・レストラン・ホテル等の多様な施設が集積する地区は全国的にも珍しく、通常のロケ地と比較しても数倍の受注率となっています。その撮影内容も、キー局のTVドラマや全国ロードショー映画をはじめ、CM・カタログなど多岐にわたります。YRPは、映像コンテンツの素材として重宝されるほどに、美しい研究街区としてのポテンシャルを秘めているといえます。



## 不動産賃貸業

長期安定収益の確保と、所有地や遊休地のスペースの有効活用を目指す不動産賃貸業は、商業・オフィス・賃貸ビルの建設や駐車場設置などを積極的に展開しています。マーケットに対応した既存テナントの見直しや、建物・設備の定期的なリニューアルも実施。顧客満足度の高い施設の維持を目指しています。

## 品川駅から徒歩3分の好立地、利便性の高い複合施設

### ■SHINAGAWA GOOS(シナガワ グース)

ビジネスホテル「京急EXイン 品川駅前」を中心に、レストラン・ショップ・カンファレンス・ウェディングなど、さまざまなテナントが集積する複合施設「SHINAGAWA GOOS」。品川駅高輪口から徒歩3分、同駅から羽田空港国際線ターミナル駅まで11分というアクセスの良さと、滝や池のある日本庭園をはじめ豊かな緑環境を兼ね備えていることから、宿泊やお食事など、国内外の幅広いお客さまにご利用いただける、品川の顔ともいえる人気の施設です。



#### ①さまざまな施設

##### レストラン

日本料理や中国料理、アジアンスニック料理など、多彩な味が楽しめる飲食店が勢揃い。夜景が楽しめるレストラン&バーや、窓の向こうに緑が広がるレストランもあり、幅広い層のニーズにお応えします。

##### カンファレンス

1,800名収容のボールルームをはじめ、コンベンションから展示会、レセプションパーティーまで、用途にあわせてセレクトできる大小さまざまなカンファレンスルームを完備しています。

##### ウェディング

窓の外に緑が広がり、光がたっぷり差し込むチャペルがあります。高層階には眺望が素晴らしいバンケットルームを有しています。

#### ②京急EXイン 品川駅前

SHINAGAWA GOOSの中心となる宿泊施設を、京急イーエクスインがビジネスホテルとして運営しています。935室の客室規模を誇り、広い客室と抜群の立地が魅力のホテルです。→P51



ゆったりくつろげる客室



## ||||| 多くの魅力ある賃貸物件を提供

### ■新町第1京急ビル・新町第2京急ビル

2014年4月、京急線神奈川新町駅前に2棟の商業施設をグランドオープン。スーパー、飲食店、美容室、クリニックなど11店舗が開業しました。また同駅前には4月から看護学校が開校し、学生で賑わう新たな駅前になるとともに、地域の皆さまや駅を利用される方にとって、暮らしやすく便利な駅に生まれ変わりました。



新町第1京急ビル



新町第2京急ビル

### ■黄金町・日ノ出町エリア高架下開発

黄金町・日ノ出町エリアでは、高架下に文化芸術スタジオの連続的な整備を行うなど、「アートによるまちの再生」を目指し、地域住民・行政・警察とも連携したまちづくりを推進してきました。アーティストの滞在制作やショップが目玉を集めるとともに、地元NPOが毎年開催する、アートフェスティバル「黄金町バザール」が定着するなど、多くの人々が訪れるエリアに変わりました。

また、黄金町駅前に「セブン-イレブン京急ST黄金町店」や「京急黄金町駅前第1駐輪場」、「業務スーパー黄金町店」を開業するなど、地域の暮らしやすさに貢献する施設の整備も行っています。今後も引き続き、地域のニーズにあわせた高架下の有効活用を計画していきます。



高架下スタジオSite-D



かいだん広場



黄金町バザール



セブン-イレブン京急ST黄金町店

### ■京急開発関連

京急グループの京急開発では、物流事業会社のエヌティ・ティ・ロジスコ(NTTロジスコ)と共同事業により、大田区平和島に新たな物流センタを建設しました。建設地の平和島は、羽田空港や大井埠頭が至近距離にあり、「陸・海・空」への好アクセスの立地特性を最大限活かすことのできる利便性の高い場所であり、両社の共同事業による賃貸建物および、物流施設です。また、横浜駅きた東口から直結の「横浜イーストスクエア」は、機能性と快適性を重視した設備を配し、高稼働率を維持しています。→P16



## ■賃貸ビル一覧

物件名	所在地	開業	交通
京急第1ビル	港区高輪4-10-18	1983年11月30日	品川駅前
京急第2ビル	港区高輪3-25-23	1974年6月1日	品川駅から徒歩3分
京急第3ビル	港区高輪2-21-28	1981年4月1日	泉岳寺駅から徒歩3分
京急第5ビル	港区高輪3-25-20	1981年2月4日	品川駅から徒歩2分
京急第6ビル	港区高輪3-24-19	1986年9月28日(取得済)	品川駅から徒歩5分
京急第7ビル	港区高輪4-10-8	1989年4月1日	品川駅から徒歩2分
京急第10ビル	港区高輪3-26-33	2012年9月28日(取得済)	品川駅前
青物横丁京急ビル	品川区南品川3-1-20	2002年2月1日	青物横丁駅隣接
大鳥居第1京急ビル	大田区羽田1-1-3	2002年11月28日	大鳥居駅隣接
大鳥居第2京急ビル	大田区羽田1-1-7	2003年5月20日	大鳥居駅から徒歩1分
川崎第1京急ビル	川崎市川崎区駅前本町21-2他	1971年9月23日	京急川崎駅前
川崎第3京急ビル	川崎市川崎区駅前本町21-12	2000年3月15日	京急川崎駅前
八丁畷京急ビル	川崎市川崎区池田1-6-3	2009年5月11日	八丁畷駅前
京急鶴見高架下第1商業施設	横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22	1982年6月17日	京急鶴見駅構内(高架下)
京急鶴見高架下第2商業施設	横浜市鶴見区鶴見中央1-32	1986年7月18日(一部2014年4月2日)	京急鶴見駅から徒歩1分
新町第1京急ビル	横浜市神奈川区新町21-8	2014年4月2日(一部2014年4月2日)	神奈川新町駅から徒歩1分
新町第2京急ビル	横浜市神奈川区新町12-1	2014年4月2日(一部2014年4月2日)	神奈川新町駅から徒歩1分

物件名	所在地	開業	交通
横浜イーストスクエア	横浜市神奈川区金港町1-4	2008年5月7日	横浜駅から徒歩3分
元町京急ビル	横浜市中区元町4-166	2011年8月5日	JR石川町駅から徒歩5分 みなとみらい線元町中華街駅から徒歩5分
上永谷京急ビル	横浜市港南区丸山台1-12-40	1982年11月26日	横浜市営地下鉄上永谷駅から徒歩1分
上大岡京急ビル	横浜市港南区上大岡西1-6-1	商業棟、中央棟の一部/1996年10月1日再開発事業竣工1997年3月14日	上大岡駅直結
ルミネウイング	鎌倉市大船1-4-1	1992年9月18日	JR大船駅隣接
金沢文庫第1京急ビル	横浜市金沢区谷津町384	1980年11月25日	金沢文庫駅から徒歩1分
金沢文庫第2京急ビル	横浜市金沢区谷津町327外	2004年12月28日	金沢文庫駅から徒歩1分
金沢八景第1京急ビル	横浜市金沢区泥亀2-13-1	1972年7月1日	金沢八景駅から徒歩10分
金沢八景第2京急ビル	横浜市金沢区泥亀1-25	1968年10月1日	金沢文庫駅から徒歩10分
新逗子第1京急ビル	逗子市逗子5-1-6	1991年3月15日	新逗子駅隣接
新逗子第2京急ビル	逗子市逗子2-6-34	2004年6月21日	JR逗子駅から徒歩3分
能見台商業施設	横浜市金沢区能見台3-1-1外	1986年4月17日	能見台駅から徒歩約12分
鎌倉御成町京急ビル	鎌倉市御成町11-35	1982年5月13日	JR鎌倉駅から徒歩1分
鎌倉小町京急ビル	鎌倉市小町1-4-26	1981年4月1日	JR鎌倉駅から徒歩1分
久里浜京急ビル	横須賀市久里浜4-4-10	1987年4月25日	京急久里浜駅隣接

## ||||| モーダルシフト推進策として展開

### ■パーク&ライドサービス

京急グループが進めるモーダルシフト推進策は、最寄り駅まで自家用車を使い、目的地へは電車でアクセスすることを支援・推進する取り組みです。京急サービスが管理する京急線沿線の約60駅の駐車場では、「駅まで車、駅から電車」という環境にやさしい通勤スタイルを提案。京急線の定期券をお持ちの方に、月額料金を優待するサービスを提供しています。また、時間貸駐車場「タイムズ」を運営するタイムズ24は、PASMOを使って京急線に乗車すると、「タイムズ」の駐車料金が割引になる「パーク&ライドサービス」を展開しています。



パーク&amp;ライド対応精算機

## ■時間貸・月極駐車場一覧

※1 蒲田連立工事ヤードとして使用。 ※2 川崎市が工事ヤードとして使用。

駐車場名「駐車場」は省略	所在地	区分	区画数
高輪時間貸	港区高輪2-21-28	時間貸	32
高輪バスカード	港区高輪2-21-28	月極	2
高輪第2	高輪3-301-3	月極一括	6
京急第10ビル時間貸	港区高輪3-26-33	時間貸	58
京急第10ビルバスカード	港区高輪3-26-33	月極	20
品川駅前時間貸	港区高輪4-11-21	時間貸	15
八ツ山時間貸	品川区北品川1-2	時間貸	5
北品川	品川区北品川2-1	月極	17
北品川時間貸	品川区北品川2-1	時間貸	12
北品川第2	品川区北品川11-27	月極	11
北品川第3	品川区北品川11-25	月極一括	15
南馬場	品川区南品川2-1	月極	12
城南	品川区南品川12-2	月極	66
青横	品川区南品川2-3	月極	26
タイムズ京急青物横丁	品川区南品川13-1538-4	月極一括	41
鮫洲	品川区東大井1-22	月極	5
鮫洲バイク	品川区東大井1-22	月極	26
浜川	品川区東大井2-2	月極	10
東大井	品川区東大井2-11	月極	17
鮫浜	品川区東大井2-13	月極	25
立会川	品川区東大井2-13	月極	10
立会川第2	品川区東大井2-21	月極	45
立会川駅前時間貸	品川区東大井2-21	時間貸	20
南大井	品川区南大井1-13	月極	36
道路公園前	品川区南大井1-21	月極一括	15
道路公園前時間貸	品川区南大井1-21	時間貸	3
鈴ヶ森	品川区南大井3-32	月極	54
鈴ヶ森第2	品川区南大井3-3	月極	38
平和島第2A地区	大田区大森北2-17	月極	24
大森海岸時間貸	大田区大森北2-12	時間貸	19
平和島第2B地区	大田区大森北2-12	月極	56
平和島第2C地区	大田区大森北3-44	月極	44
大森北時間貸	大田区大森北3-44	時間貸	10
平和島第2D地区	大田区大森北3-36-15	月極	51
平和島第3	品川区南大井3-10	月極	44
羽田第1	大田区羽田5-7	月極一括	55
羽田第2	大田区羽田5-11	月極	58
羽田第3	大田区羽田5-6-15	月極一括	42
羽田・穴守稲荷駅前時間貸	大田区羽田5-11	時間貸	22
羽田・穴守稲荷駅バスカード	大田区羽田5-11	月極	5
仲六郷第4	大田区仲六郷1-56	※1	30
六郷土手第1	大田区仲六郷4-31	※1	36
六郷土手駅前時間貸	大田区仲六郷4-31	時間貸	15
六郷土手第3	大田区仲六郷4-27	月極	55
川崎駅前	川崎市川崎区日進町28	月極	158
川崎駅前時間貸	川崎市川崎区日進町28	時間貸	79
川崎バイク	川崎市川崎区日進町28	月極一括	1
川崎第2バイク	川崎市川崎区日進町28	月極一括	1
日進町バイク	川崎市川崎区日進町28	月極	12
川崎本町	川崎市川崎区本町1-2	月極	13

駐車場名「駐車場」は省略	所在地	区分	区画数
川崎本町時間貸	川崎市川崎区本町1-2	時間貸	38
産業道路	川崎市川崎区大節河原2-2	※2	51
夜光	川崎市川崎区塩浜4-14-17	月極一括	10
鶴見市場第1	横浜市鶴見区市場西中町1	月極	19
鶴見市場第2	横浜市鶴見区市場下町1	月極一括	59
鶴見第1	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	月極	229
鶴見中央時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	時間貸	9
鶴見中央第2時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	時間貸	6
鶴見第2	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	月極	21
鶴見第2時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	39
鶴見駅前時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	19
鶴見バイク	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	月極一括	1
平沼第2	横浜市西区平沼1-37	月極一括	5
平沼第3	横浜市西区平沼1-27	月極一括	5
南太田	横浜市南区南太田町1-25	月極	3
上大岡	横浜市南区中里1-108-2	月極一括	50
上大岡第2	横浜市南区別所1-5	月極	59
上大岡第3	横浜市港南区最戸1-5	月極	32
上大岡第4	横浜市港南区最戸1-7	月極一括	13
上大岡バイク	横浜市港南区上大岡西2-3	月極	8
京急上大岡西	横浜市港南区上大岡西3-10	月極	22
ゆめおおお京急	横浜市港南区上大岡西1-6-1	時間貸	458
京急上大岡ウエスト	横浜市港南区上大岡西2-3	時間貸	35
京急上大岡ウエスト(バイク)	横浜市港南区上大岡西2-3	時間貸	8
金沢文庫時間貸	横浜市金沢区谷津町379	時間貸	39
金沢文庫バスカード	横浜市金沢区谷津町379	月極	20
六浦	横浜市金沢区六浦町1855	月極	4
小坪	逗子市小坪6-5	月極	3
小川町	横須賀市小川町27-16	月極	16
浦賀第1	横須賀市浦賀町1-4	月極	69
浦賀第1バイク	横須賀市浦賀町1-4	月極	55
浦賀駅前時間貸	横須賀市浦賀町3-1	時間貸	39
浦賀駅前バスカード	横須賀市浦賀町3-1	月極	10
観音崎	横須賀市鴨居3-8-1	月極	28
久里浜北	横須賀市池田町5-8	月極	7
久里浜北第2	横須賀市池田町5-8	月極一括	13
舟倉	横須賀市舟倉町383-4	月極一括	16
久比里	横須賀市久比里1-7	月極	7
久里浜駅前	横須賀市久里浜4-1	月極	17
久里浜駅前時間貸	横須賀市久里浜4-4-10	時間貸	262
久里浜駅前バスカード	横須賀市久里浜4-4-10	月極	30
久里浜	横須賀市久里浜4-19	月極	8
久里浜海岸	横須賀市久里浜7-6	月極	43
長沢	横須賀市長沢1-35	月極	24
長沢駅前時間貸	横須賀市長沢1-35	時間貸	8
三浦海岸第1	三浦市南下浦町上宮田3129	月極	51
三浦海岸第2	三浦市南下浦町上宮田1487	月極	29
三浦海岸第3	三浦市南下浦町上宮田2960	月極	56

## レジャー・サービス事業

- 旅行業
- ホテル・旅館・飲食業
- レジャー施設・ゴルフ場業
- 水族館・遊園地業
- 広告代理業

### ホテル・旅館・飲食業

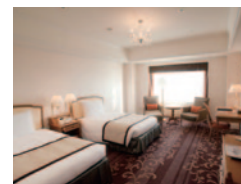
第一級の国際ホテル「ホテル グランパシフィック LE DAIBA」や、ビジネスホテル「京急EXイン」など、いずれも羽田空港や都心部、また、東京ディズニーリゾート®などの人気観光地へアクセスが良く、多くのお客さまにご好評をいただいています。

## ||||| お客さまのニーズにあわせたホテル業を展開

### ■ホテル グランパシフィック LE DAIBA



日本有数のレジャースポット、台場に立地する絶好のシティリゾートホテル。都心からわずか15分という距離にありながら、間近には海、遠くには都会の街並みが広がり、非日常感覚をゆったり味わうことができます。コンセプトである「ヴァカンス&エレガンス」に表されるとおり、オンとオフの両面をあわせ持つホテルです。



デラックスツインルーム  
客室は全884室

#### ①羽田空港からもバスで約20分の好アクセス

羽田空港から京急リムジンバスで約20分という好アクセスで、第一級の国際ホテルとして、世界各国から多彩なゲストをお迎えています。横浜駅などのターミナル駅へ直通バスを運行し、さらに、東京ディズニーリゾート®へもシャトルバスを運行しているほか、品川駅・田町駅へのバス路線も充実しているなど、ビジネス利用にも、観光利用にも、ますます便利に進化しています。

#### ②高層宴会場「光」

地上100mからの東京ベイを一望できる高層宴会場のひとつ「光」は、2方向に面した窓から、東京タワー、レインボーブリッジなど東京の観光名所を見渡す眺望を持つ会場で、100名規模の国際会議なども開催可能です。



#### Column

#### 「鉄路」と「メーテル」の世界を体感!! 劇場版「銀河鉄道999」好評販売中!

謎の美女メーテルとともに、銀河鉄道999号に乗り、やがて人間の素晴らしさに気付く、言わずと知れた松本零士氏不朽の名作。この劇場版「銀河鉄道999」の世界観を再現したコンセプトルーム。

SFコミック界の巨匠、松本零士氏の手による原画の大型額装展示やレアフィギュアのプロップス展示のほか、「999号」に乗り込んだ気分を味わえるボックスシートの再現や、ベッドルームに施された、「銀河に走る「999号」のブラクライトの演出などにより、大人もご家族やお子さまも楽しみいただいております。



©松本零士・東映アニメーション





## ||||| 海を望むロケーションが自慢の宿泊・レジャー施設

### ■ 観音崎京急ホテル

全室オーシャンビューの客室からは東京湾が一望でき、天気の良い日には、対岸の房総半島と東京スカイツリー®を眺めることができます。東京湾を行き交う船は1日約1,000隻。波の音をBGMに、日常生活から解放される上質なひとときをお楽しみいただくことができます。地産地消にこだわった限定宿泊プランや、横須賀の海を臨む結婚式など、地域性を活かしたプランも大変好評です。また、2015年7月でホテル開業30周年を迎えました。周年記念にあわせた企画やプランをご用意しています。



### SPASSO(スパッソ)

リゾート気分が味わえるビューティ&リラクゼーションスパ。雄大な東京湾を望みながら、心と体をゆっくりと癒していただくことができます。アロマトリートメントサロン「Grand Mimpi」ではオリエンタル系天然オイルを使用。独特な雰囲気包まれながら、極上のリラクゼーションをご提供しています。SPASSOは、2015年6月でオープン10周年を迎えました。ホテル開業30周年とあわせて、さまざまな企画をご用意しています。



### ■ ホテル京急油壺観潮荘

小網代湾を一望できる露天風呂付きの部屋が人気のホテルです。都会の喧騒を忘れ、海洋泉「油壺の湯」や隣接する「京急油壺マリンパーク」、また、地元の海の幸をふんだんに使ったお料理を存分にお楽しみいただくことができます。ホテル内に併設するレストラン「潮彩」で、穏やかな小網代湾を望みながら、新鮮な活魚や、まぐろ料理をご堪能ください。



塩化ナトリウムやミネラルをたっぷり含んだ海洋泉「油壺の湯」

### ■ 城ヶ島京急ホテル

ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンに2つ星として認定された自然豊かな城ヶ島。富士山の眺望に加え、まぐろ料理をはじめ、新鮮な魚介類をご賞味ください。本館のお部屋からは、ゆっくり海を眺めながら、お食事をお楽しみいただくことができます。夕富士に癒されて、オーシャンビューの露天風呂につかり、充実のリラクゼーションをご堪能ください。



夕刻には相模湾に沈む夕日も望める「雲母(きらら)の湯」

### ■ 京急油壺マリンパーク

三浦半島の西南端にある海のレジャーランド・水族館。屋内の特性を活かし、照明と音響を演出効果にストーリー性のあるイルカ・アシカパフォーマンスを公演しています。「かわうその森」では、人気者のコツメカワウソをはじめ、上流から下流の水辺や洞くつを再現し、希少種の飼育繁殖に努めています。



コツメカワウソ



イルカのジャンプ

### ■ 葉山マリーナ

1964年、日本におけるヨット発祥の地である葉山に東京オリンピックのセーリング競技関係者のホテルとして開業以来、多くのヨットマン憧れのマリーナとしてブランド価値を培ってきました。ヨットやモーターボートの艇置のほか、ビジターでショートクルージングやレンタルボートの体験もでき、さらに複数のレストラン、マリンウェアブランドを取り揃えたブティックや宴会場を併設した複合商業施設として、地元をはじめ遠方からも多くのご利用をいただいています。



### ■ 油壺京急マリーナ

三浦半島のほぼ南端、諸磯湾の丘に囲まれた静かな入江に位置するマリーナ。クラブハウスは、ご契約のオーナーさま同士でコミュニケーションを楽しめるオーナーズルームのほか、パーティールーム、バーベキューができるガーデンやオープンデッキなどの施設も充実。潮風を感じながら、日常を忘れてゆっくりと休日をお過ごしいただくことができます。



## ||||| 緑に囲まれた癒しの湯宿

### ■ 伊豆長岡温泉京急ホテル

伊豆長岡温泉京急ホテルは、いで湯の里伊豆長岡温泉に佇む純和風リゾートホテル。心も体もリフレッシュできる自慢の温泉は、源泉100%掛け流しのアルカリ性単純泉。湯上りの夕食は、豊富な伊豆半島の旬の味覚を心ゆくまでお楽しみいただき、夕食の後は、お部屋でゆるやかに流れるひとときをお過ごしください。パターゴルフ、テニスコート、夏はガーデンプールも併設し、スポーツも楽しめるホテルです。



## ||||| 快適なプレーが楽しめるゴルフ場

### ■ 2つのカントリークラブ

自然豊かな高原コースの長野京急カントリークラブと、初心者から上級者まで戦略を楽しめる市原京急カントリークラブは、自然と調和し美しく戦略性が高いゴルフ場として高い評価を得ています。



長野京急カントリークラブ



市原京急カントリークラブ



# 流通事業

- 百貨店業
- ショッピングセンターの経営
- ストア業
- 物品販売業

## 百貨店業

「京急百貨店」は、駅から至近の利便性と、地域にあわせた店舗構成で、多くのお客さまにご愛顧いただいています。これからもトレンドやニーズを捉えながら、皆さまから親しまれ、信頼され、満足いただける空間へと変化し続けます。

## 開店20周年に向けて

### ■京急百貨店

2016年10月1日の開店20周年を目指し、さまざまな取り組みを行っています。さらに「お客さまと京急百貨店の幸せな関係づくり」を進め、上大岡地域の発展に貢献してまいります。



### ①京急百貨店初プロデュースによるコスメ専門ショップ 【ボーテ ガール】がウィング高輪 EASTに誕生!

京急百貨店7階リビングフロア内にある、自営売場「ヘルス&ビューティ」の専門店業態として、【美と健康と癒しのパラファーマシー】をショップコンセプトに、20~30代のキャリア女性をメインターゲットとしながら、国内外の良質なコスメと雑貨をセレクトしたコスメショップです。



### ②6階紳士服売場が 【KEIKYU MEN'S】としてリニューアル

売場のコンセプトを“オトコが目醒める、オトコに出逢う”として、30~40代の働き盛りのビジネスマンやトレンドを意識したビジネススタイルを着こなす男性をターゲットに、国内外のこだわりブランドを新たに導入しました。



### ③「みんなで子育て!」を合言葉に 子育てライフを応援「ハグ・クミ・パーク」

京急沿線で生活をするお子さまたちの豊かな心のはぐきを応援する場となる新しいコミュニティスペースがオープン。100冊以上の絵本を備える「絵本の部屋」や知育玩具が置いてある「円形ひろば」、工作教室や実演体験などを行う「ワークショップ」の3つの体験ゾーンを設置しました。



### ④百貨店で初めて店舗として「エコマーク認定」取得

独自基準で選定した環境配慮商品の販売やレジ袋辞退促進、容器包装の削減など、環境に配慮した商品やサービスをお客さまに提供し、お客さまと一緒に環境活動を推進しています。



エコマーク

## ストア業

京急沿線を中心に、都心から三浦半島までのネットワークを持つストア業。特に近年では、新宿・六本木への進出や新業態での出店など、より便利で、より楽しいショッピングをご提案できるよう、新たな取り組みを続けています。

## 安全・安心な商品を沿線の皆さまへ

### ■京急ストア

京急沿線のお客さまを中心に、「安全・安心」な商品・サービスを、日々、お届けする「京急ストア」。地域に根差すスーパーマーケットとして、神奈川県と「連携と協力に関する包括協定」を締結し、自治体との連携や地産地消、産業活性を推進し、地域社会と一体となり、皆さまとともに、明日の「食」を考えていきます。→P14



京急ショッピングプラザ・ウィング高輪 EAST / 京急ストア 品川店

### 「京急ショッピングプラザ・ウィング高輪 EAST」リニューアルオープン

#### 京急ストア 品川店

2015年4月にリニューアルオープンした「京急ショッピングプラザ・ウィング高輪 EAST」の地下1階、食品フロアの核となる「京急ストア 品川店」では、京急沿線の地場農産物を積極的に取り入れています。

### ■もとまちユニオン



もとまちユニオン元町店

高質食品スーパーとしてお客さまのニーズにお応えする「もとまちユニオン」。2011年には元町商店街の「もとまちユニオン元町店」を全面建て替え、グランドオープンしたことに続き、都心部の新宿・六本木に進出、2013年4月には神奈川県川崎市中原区の綱島街道沿いのマンション1階に「もとまちユニオン日吉店」をオープン。個性ある商品の品揃え、さらには商品知識の高いスタッフによる接客などを通じ、もとまちユニオンブランドの浸透に努めています。



もとまちユニオン新宿店



もとまちユニオン日吉店

## 京急ストア・ もたちユニオン店舗マップ



※2015年8月1日現在

## ショッピングセンターの 経営

「ウィング」は、駅直結で利便性が高く、ファッションブルなショップや多彩なグルメ店が並ぶショッピングセンターです。快適さと使いやすさで、お客さまから高い支持を受けています。

### 駅直結・駅近のショッピングセンター

#### ■京急ショッピングプラザ *Wing*

##### ①ウィング新橋

新橋駅に隣接した地下街型ショッピングセンター。利便性商品を中心に多くのお客さまにご利用いただいています。



ウィング新橋

##### ②ウィング高輪

品川駅前にEAST-WESTの2館を有し、国際都市「品川」の玄関口として、ファッションからグルメまで洗練されたショップを集積。



ウィング高輪WEST

##### ③ウィング上大岡

上大岡駅と京急百貨店に直結し、地下1階、地上3階の広々としたフロアに、ファッション・雑貨・飲食などの人気店が出店。



ウィング上大岡

##### ④ウィングぐ里浜

京急ぐ里浜駅直結。専門店と京急ストアの融合により、幅広い品揃えで親子3世代が楽しめる施設。



ウィングぐ里浜

## 物品販売業

京急線の駅をお客さまに便利にご利用いただけるよう、「駅ナカ」ショップを中心に展開しています。

### 利便性を重視した店舗展開

#### ■セブン-イレブン京急ST、京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店

お客さまの利便性を重視した「駅ナカ」を演出。身近な商品はもちろん、京急オリジナルグッズや季節のトレンドにあわせた商品など、バラエティに富んだラインナップの充実にも努めています。セブン-イレブン京急ST、銀行ATM、各種飲食店などを展開し、今後もお客さまのニーズに応えていきます。

##### ①「駅ナカ」の利便性向上を目指した「セブン-イレブン京急ST」

セブン-イレブン・ジャパンと提携し、お客さま自身が店内をまわり、品物を選ぶことができるステップイン方式の「セブン-イレブン京急ST」を展開しています。この店舗は、2015年4月現在で、35店舗を展開。公共料金の支払いや銀行ATMも利用でき、好評いただいています。▶P14



セブン-イレブン京急ST 金沢文庫中央店

##### ②「駅ナカ」店舗の活性化

お客さまの多様なニーズに応えるため、鉄道ファンをはじめ多くのお客さまにご利用いただいている京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店や、話題のスイーツをお客さまに発信するため、さまざまなスイーツショップが入れ替わりに販売を行う「スイーツカレンダー」横浜店など、魅力ある店舗を展開しています。



スイーツカレンダー（横浜店）



# 京急プレミアポイント

京急プレミアポイントで沿線の暮らしをますます便利に!

京急グループの施設および店舗をはじめ、羽田空港<sup>※1</sup>や横浜ポルタなどの京急線沿線の「京急プレミアポイント」加盟店で、ご利用金額・ご利用頻度に応じてポイントが貯まります。貯めたポイントはポイント券にお引き換えでき、「京急プレミアポイント」加盟店でご利用いただけます。2011年10月には、京急グループポイントサービスから京急プレミアポイントにリニューアルするなど、会員の皆さまに、沿線での毎日の生活をより便利でよりお得にお過ごしいただけるよう、各種サービスの向上に取り組んでいます。 ※1：一部対象外がございます。



このマークが目印

## ■カードの種類と機能

京急線沿線でポイントが貯まる、お得な3種のカード。お客さまのライフスタイルにあわせてお選びいただけます。

### クレジット機能付ポイントカード

京急プレミアポイント  
ゴールド  
HANEDA AIRPORT PLUS  
ならではの特典



おすすめ! (MUFJ)

すべてにおトクな最上位カード  
基本ポイントのほか、クレジットポイントがシルバーよりもおトクに貯まる。ほかにもゴールドならではの特典も!

京急プレミアポイント  
シルバー



(UC-DC)

ポイントを上手に貯めるなら  
基本ポイントのほか、クレジットポイントも貯まる。

### ポイント専用カード

京急プレミアポイント  
クリスタル



ポイントをとりあえず貯めるなら  
京急プレミアポイント加盟店で基本ポイントのみ貯まる。京急プレミアポイント加盟店で即日発行でき、入会後すぐのご利用でもポイントが貯まる。

年会費	1,905円(税別、初年度無料)	無料	無料
基本ポイント	○	○	○
ボーナスポイント	○	○	○
クレジットポイント ※2	○	○	○
クレジット決済	[加盟店]	100円 >> 1P	100円 >> 1P
	[羽田空港] ※3	100円 >> 2P	100円 >> 2P
	[非加盟店]	100円 >> 1P	200円 >> 1P
京急線鉄道定期券購入	200円 >> 1P	200円 >> 1P	200円 >> 1P
PASMOオートチャージサービス	200円 >> 1P	200円 >> 1P	200円 >> 1P
京急ケータイdeウィング	200円 >> 1P	200円 >> 1P	200円 >> 1P
京急オンライン書店boox	100円 >> 5P	100円 >> 5P	
揭示割引・優待サービス	○	○	
ETCカード	○	○	
カード付帯保険	○	-	

クレジット機能は  
ございません

※2:クレジットポイントは、京急プレミアポイントクレジット機能付ポイントカードによるカード決済で貯まります。 ※3:羽田空港第1・2旅客ターミナル

## ■京急ならではのサービス!(クレジット会員に限る)

- クレジット払いで京急線の鉄道・バスの定期券をご購入いただけ、ポイントも貯まります 🍷
- PASMOオートチャージサービスをご利用の際もポイントが貯まります 🍷
- 京急ケータイdeウィングをご利用の際もポイントが貯まります 🍷

(「京急ケータイdeウィング」会員のご登録には、京急のクレジット機能付ポイントカードが必要です。スマートフォンからもご利用いただけます。)

京急プレミアポイントの詳細は [www.keikyu-point.jp](http://www.keikyu-point.jp)

# その他事業

- 建設・土木・造園業
- ビル管理業
- 輸送用機器修理業
- 情報処理業
- 電気設備工事業
- 自動車教習所業

長年にわたって築かれた技術と経験を礎にした、建築・土木・造園業、電気設備工事業の拡大はもとより、障がい者の雇用創出を推進する鉄道業界初の特例子会社「京急ウィズ」など、グループ全体で京急線沿線の地域社会の発展に貢献しています。

# 未来に向け、信頼をかたちにのこす建設業

## ■京急建設



豊かな都市環境や自然との共生など、さまざまな快適環境を追求し、多様化する社会とお客さまのニーズに応えるため、新時代の総合建設業として、これまで培ってきた経験と技術力をもとに綿密なマーケティング調査をすすめ、基本構想から設計・施工・維持管理までを一貫して行っています。「未来に向け、信頼をかたちにのこす 京急建設」をスローガンに、お客さまに安心と信頼を提供し、社会から求められ、社会に貢献できる企業を目指しています。

## 京急建設の手がける広い事業分野

鉄道の信頼性をより高めるための技術開発とともに、電車の正常運行を確保する無理・無駄のない計画・工事を実施する軌道事業。暮らしに潤いと安らぎを生み出す、高品位な建造物の提案・施工を手がける建築事業。豊かな環境を創出するため、文化、快適、安全性に十分考慮した土木事業。総合建設業ではこうした幅広い事業展開を通して、お客さまへの安心と信頼の提供はもとより、さらに社会に貢献できる企業を目指しています。



港町駅駅舎改修工事



中原街道路面補修工事

## ||||| 業界に先駆けた技術革新とシステム開発

### ■京急ファインテック

卓越した技術で信頼の品質を創造する輸送用機器修理業では、鉄道・自動車等の車両更新・保守、販売業務を柱とした事業を推進。また、駅構内や事務所の備品製造取付など、積極的に取り組んでいます。今後もお客様第一主義を掲げ、さまざまな側面から地域社会に貢献していきます。



鉄道車両全般にわたる事業を幅広く展開

## ||||| “未来ある子どもたちへ”保育事業展開

### ■京急キッズランド



子どもたちの成長にあわせて日々の活動。栄養バランスを考えたあたたかい給食やおやつ。季節や伝統に親しむ手づくり行事。園の様子を発信する園だより・給食だより。地域の皆さまとの交流保育。地域社会への貢献を目指す京急グループは、お父さま、お母さまがお子さまを安心してお預けできる「京急キッズランド」(認可保育園)6施設を沿線地域に展開し、子育てを支援しています。

## ||||| 暮らしを応援する「沿線生活サービス」

### ■京急ライフサポート

お掃除やお食事作り・お洗濯などの家事全般の代行業務はもとより、長期出張やご転勤中の留守宅管理など暮らしのあれこれをお手伝いする「家事代行・おそうじ」サービス。網戸の張替え、水廻りのトラブルやマンション専有部の全面リフォーム、戸建て住宅の増改築工事など、安心施工で快適なお住まいのカタチを提供する「住まいのリフォーム」サービス。訓練された警備員が、最新技術を駆使し、お住まいの安全や快適な生活のため、皆さまの日常生活を24時間サポートする「ホームセキュリティ」サービス。「京急ライフサポート」を提供する京急サービスは、建物総合管理、ホームヘルプサービスのノウハウを活かし、住み慣れた街で、いつもこれからも快適にお過ごしいただけるよう沿線の皆さまの暮らしを心を入れてお手伝いしています。



暮らしを応援する「沿線生活サービス」を提供

## ||||| 障がい者の雇用の場を創出

### ■京急ウィズ

地域社会の皆さまとのより良い関係を育んでいくために、障がいのある方や高齢の方が対応できる業務を集約し、より働きやすい環境を提供する一方で、雇用の一元管理などの業務の効率化を進めていきます。「あらゆる人がともに住み、ともに生活できるような社会を築く」というノーマライゼーションの理念を掲げ、「生産性を発揮できる仕組みづくり」「職域拡大の推進と個人の能力向上」「人材育成とサポート体制の強化・促進」を運営方針とし、これまでに駅清掃業務、クリーニング業務、布団乾燥業務や京急電鉄本社ビル内で宅配受付・立会業務などの事業を行うなど、京急グループ一丸となって職域の拡大に努め、「障がい者雇用の促進」と「ノーマライゼーション意識の徹底」に努力しています。2015年6月現在、障がい者の雇用の促進などに関する法律に基づいた京急グループの関係会社特例認定会社は、京急電鉄と京急ウィズを含め16社で、障がい者雇用率は2.60%となりました。



クリーニング工場での作業風景



ホテル グランパシフィック LE DAIBAでの作業

#### Column

#### 特例子会社とは？

設立時に障がい者の雇用に特別に配慮し、一定の条件を満たしていると公共職業安定所長の認定を受けた場合「特例子会社」として認められます。特例子会社に雇用されている従業員は親

会社に雇用されているとみなして、親会社の障がい者雇用率を計算することができ、これにより企業は障がい者雇用を推進しやすくなります。



## 京急グループのCSR・その他

- 社会的責任に対する取り組み ●危機管理
- 京急グループにおける安全・安心なサービス ●環境
- 住民や自治体との取り組み ●PR活動
- 株主・投資家への取り組み IR活動

# 社会的責任に対する取り組み

京急グループは、グループ全体が協力して社会的責任を果たし、豊かな都市生活の基盤づくりを通じて社会に貢献できるよう、CSR推進体制の充実に注力しています。

## コーポレート・ガバナンス

### ■コーポレート・ガバナンスの基本的な考え方

京急グループは、法令を順守し、経営の透明性・健全性を確保したうえで、経営環境の変化に対応し、適時かつ適切に意思決定と業務執行を行うことにより、企業価値の向上を目指しています。

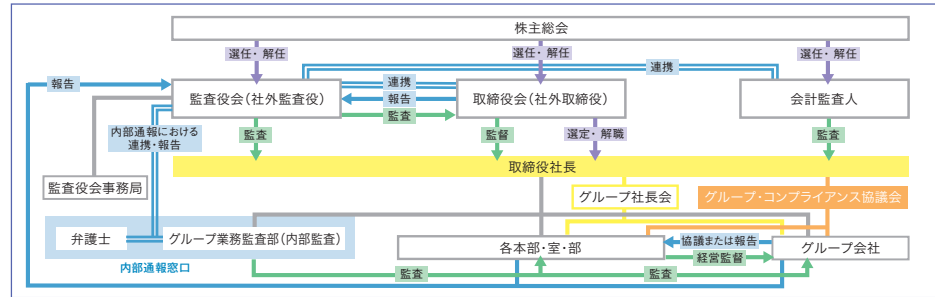
京急電鉄は、現状において、適時かつ適切に取締役会などの運営を行い、迅速かつ適切な意思決定ができていると考え、従前どおり監査役制度を採用しています。取締役会は、社外取締役2名を含む15名で構成され、法令・定款で定められた事項や経営上の重要事項の決議および報告ならびに業務執行の監督を行っています。また、常勤取締役および常勤監査役で構成する常務会は、取締役会に付議する事項はもとより、詳細な業務に関する事項の決議および報告を行っています。さらに、監査役会は、社外監査役3名を含む4名で構成され、各監査役の監査状況の報告および監査意見の形成を行っています。各監査役は、経営状況の監査や取締役の職務遂行の適法性などの監査を行うほか、取締役会などの重要な会議に出席し、必要に応じて意見陳述を行っています。このほか、代表取締役と監査役との間で職務遂行や監査に関して定

期的に会合を行い、京急電鉄の現状における課題や今後の監査方針などについて意見交換を行っています。なお、取締役の事業年度の経営責任を明確にするとともに、経営環境の変化に迅速に対応した経営体制を構築することができるようにするため、取締役の任期は1年としています。

京急電鉄では、公共交通機関を中心に事業を行う京急電鉄の社会的責任を踏まえ、短期的な業績に限らず、事業継続の大前提となるサービス・商品の安全確保など中長期にわたる企業価値向上を実現するため、取締役会においては、京急グループの事業や戦略に精通する取締役を中心とした体制をとっています。また、社外役員が独立した立場から経営に参画することで、さらに透明性、客観性の高いコーポレート・ガバナンス体制を推進できることから、上記に記載した体制を採用しています。

グループ全体においては、グループ会社社長が出席する、グループ社長会を定期的に開催し、グループとしての経営方針の徹底と経営情報の共有化を図ります。

### 京急グループ コーポレート・ガバナンス体制



## 危機管理体制

### ■リスクマネジメントの基本的な考え方

公共交通機関を中心に事業を行う京急グループの社会的責任を踏まえ、サービス・商品の安全・安心を確保するため、京急グループ危機管理規程に基づき、平時から安全対策に積極的に取り組むとともに、万一の事故や災害などの発生に備え、各種対応方法を整備しています。また、危機発生時に、グループ全体の情報を集約・共有することにより、危機のすみやかな収拾と再発防止を図っています。

さらに、グループ全体のリスク情報を管理するため、各部門は当社事業に係るリスク情報を把握するとともに、職制および業務分掌規程に基

づき、所管する各グループ会社のリスク情報を把握し、損失の最小化を図るための対策を講じています。

このほかグループ業務監査部は、各部門および各グループ会社のリスク管理体制についての監査を行っています。

各部門が把握するリスク情報については、グループ全体のリスク情報として集約し、グループ・コンプライアンス協議会において情報の共有化を図っています。

## コンプライアンス

### ■コンプライアンスの基本的な考え方

京急グループは、法令や社会規範に則り、京急グループを取り巻くすべての皆さまからの信頼に応え、企業市民として期待される社会的責任を果たすために、「京急グループ・コンプライアンス指針」「京急グループ・役員および従業員行動基準」を定めています。

### 京急グループ・コンプライアンス指針

- 1 お客さまに対して**  
お客さまの豊かな生活のために、安全で、満足を得られるサービス・商品の提供に努めます。
- 2 株主・投資家に対して**  
投資に対する期待に応えるために、長期的・安定的な企業価値の増大を目指した事業活動と、適時・適切な会社情報の開示に努めます。
- 3 地域・社会・環境に対して**  
よりよい社会の形成に貢献するために、地域社会との協調・連携に努めるとともに、地球環境を守るために、環境への負荷軽減に努めます。
- 4 取引先に対して**  
相互の繁栄のために、合理的な商慣習に則った、公正・透明な取引に努めます。
- 5 従業員に対して**  
従業員が安心して意欲的に働くことができるために、個人の尊重と、良好な職場環境の維持・向上に努めます。

### ■コンプライアンスに関する教育・研修

京急グループの全従業員が、コンプライアンスに対する理解を深め、一人ひとりが正しく行動できるよう、新入社員から管理・監督職まで階層別に研修を実施し、2014年度は700人の社員が受講しています。また、日々の業務を遂行するうえで、どのようなことに注意して行動すべきかをまとめた「京急コンプライアンスブック」を研修等において適宜配布したほか、「京急グループ・コンプライアンス指針」や「京急グループ・役員および従業員行動基準」をカードサイズに印刷した「コンプライアンスカード」を、グループのすべての役員および従業員に携行させ、常にその趣旨を意識し、行動できるようにしています。

### ■個人情報保護方針

京急グループは、個人情報保護に対する社会的要請に応えるべく、法令などを順守するとともに、個人情報保護に関する取り組み姿勢を明確にするため、プライバシーポリシーを定め、忠実に実行します。

※個人情報保護方針の全文は、京急電鉄のホームページをご覧ください。

■京急電鉄  
トップページ>プライバシーポリシー

### 京急グループ・役員および従業員行動基準

- 1 お客さまに対して**  
(1) 私たちは、常にお客さまの安全を最優先に考え、サービスや商品を提供します。  
(2) 私たちは、お客さまのニーズを把握するとともに、お客さまの声を活かし、満足度の高いサービスや商品の提供に努めます。
- 2 株主・投資家に対して**  
(1) 私たちは、株主・投資家などから正しい評価を得られるよう、適時・適切な企業情報の開示に努めます。  
(2) 私たちは、業務上知りえた内部情報を利用して疑惑や不信を招く株式の売買などを行いません。
- 3 地域に対して**  
(1) 私たちは、地域に密着した企業グループの一員であることを自覚し、地域の発展のために活動します。  
(2) 私たちは、明るく住みやすい社会となることを目指して、地域社会への貢献に努めます。
- 4 社会に対して**  
(1) 私たちは、市民社会の秩序や安全を脅かす反社会的勢力との関係を断ち、毅然とした態度で対応します。  
(2) 私たちは、社会的に許されない政治献金や寄付、社会から誤解や不信を抱かれるような接待や贈答を行わず、また、受けません。
- 5 環境に対して**  
(1) 私たちは、地球環境を守る担い手として、環境への負荷軽減、資源の有効活用を努めます。  
(2) 私たちは、環境の保全に配慮し、自然環境と調和した事業活動に努めます。
- 6 取引先に対して**  
(1) 私たちは、不当な取引制限や、不公正な方法による取引は行いません。  
(2) 私たちは、取引先との間で公正な取引関係を築き、会社と取引先の双方にとって最適な取引を行うよう努めます。
- 7 会社に対して**  
(1) 私たちは、会社の財産(知的財産、企業ブランドを含む)を大切に扱い、その価値の維持・増大に努めます。  
(2) 私たちは、会社の重要情報およびお客さまや他社の機密情報を厳重に取り扱い、漏洩の防止に努めます。
- 8 役員・従業員相互の関係**  
(1) 私たちは、職場における事故の防止に全力を尽くし、安全で衛生的な職場環境の整備に努めます。  
(2) 私たちは、個人の人格や人権を尊重し、国籍・性別・宗教などによる差別やセクシュアルハラスメントなどの嫌がらせのない、明るく活気のある職場づくりに努めます。

### ■内部通報制度(コンプライアンス窓口)

京急グループでは、所属会社や雇用形態を問わず、すべての従業員が利用できるコンプライアンス窓口を社内と社外に設置し、コンプライアンス違反に関する通報を受け付けています。

また、「内部通報規程」を整備し、通報者の保護など公正かつ適正な窓口の運営を徹底しています。さらに、コンプライアンスカードに窓口の連絡先を記載するなど、グループの全従業員に周知し、窓口の実効性を確保することで、コンプライアンス違反情報を早期に察知し、違反を防ぐ体制を構築しています。

## |||| 危機管理

京急グループでは、自然災害、テロ攻撃などの緊急事態に際し、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、事業の継続および、早期復旧を可能とするため、危機管理体制の強化に取り組んでいます。

### ■危機管理委員会の設置

公共交通機関を中心に事業を行う京急グループの社会的な責任を踏まえ、サービス・商品の安全・安心を確保するため、グループ全体の危機に対応する事項を検討・立案する「危機管理委員会」を設置し、平時から安全対策などに積極的に取り組んでいます。また、京急電鉄の各本部長、部長およびグループ会社社長は「危機管理統括責任者」または「危機管理責任者」として、危機管理委員会の方針および指示に従い、自部署・自社における対応策の立案・実行・見直しを行っています。

### ■危機対策総本部の設置

重大な事件、事故、不祥事、自然災害、疫病、テロの発生など、グループ全体での対応が必要な場合には、京急電鉄の社長もしくは危機管理委員会委員長を本部長とした「危機対策総本部」を設置し、迅速かつ正確な事実確認と情報公開を行うとともに、ステークホルダーの損害を最小限にとどめるための具体案を立案し、実行します。

### ■京急グループ全体での情報の集約・共有

危機のみすやかな取扱いと未然防止のため、京急グループの緊急連絡網を整備し、一斉配信メールを活用するなど、京急グループ全体の情報の集約・共有を図っています。また、地震など大規模災害が発生した際に、グループ会社間が連携して対応していけるように、さまざまな訓練を行っています。

### ■鉄道本部防災訓練

大規模地震を想定した訓練として、毎年防災週間に実施しています。2014年度は、東海地震の警戒宣言発令を想定した予知対応訓練、その後地震が発生し、災害が起きたことを想定する発災対応訓練を実施しました。また、本社内に危機対策総本部を設置する訓練を合わせて実施しました。▶P15



本社内に設置した危機対策総本部

### ■自衛消防隊を組織

ホテル グランパシフィック LE DAIBAでは、万一の有事の際には防災スタッフとして活躍する「自衛消防隊」を組織し、24時間365日のセキュリティ体制で防火、防災に努めています。防災スタッフは、消防法令で定める資格を有し、また心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)などの応急救護知識・技術を習得しています。この自衛消防隊は、毎年恒例となっている芝消防署主催の「自衛消防訓練審査会」にも参加しています。▶P15



## |||| 京急グループにおける安全・安心なサービス

京急グループの交通機関や施設を利用されるお客さまが、いつでも安心してご利用いただけるよう、積極的に「安全・安心」に取り組んでいます。

### ■京浜急行バスグループ[安全・安心輸送に関する取り組み]

京浜急行バスグループでは、大きな地震が発生し、津波警報が発令された際に安全な場所へ避難する目安として、バス車内に掲出している運行系統図に、神奈川県および県内市町村発行の津波ハザードマップをもとにした浸水予想地域を緑青色に着色し、震災時避難場所、津波避難場所および津波避難ビルの名称と位置を掲載しています。このマップは、2015年4月1日現在、県内8か所の営業所に掲載。今後、東京都を含めたほかの営業所についても順次掲載していきます。▶P15

2015年4月1日現在 掲載営業所

- 三崎営業所 ○久里浜営業所 ○衣笠営業所
- 逗子営業所 ○能見台営業所 ○追浜営業所
- 堀内営業所 ○鎌倉営業所

※浸水予想地域は各自治体が最大クラスの津波を想定して公表したものを参考に掲載しておりますが、浸水予想地域の範囲外でも津波の浸水が発生する場合があります。浸水の深さは場所によって異なりますので、あくまでも目安としてご覧ください。



### ■京急百貨店[食の安全]

京急百貨店では食品安全衛生危機管理委員会を設立し、毎月1回、食品の安全衛生に関する委員会を開催。食品売場とレストランでの定期検査結果の確認や、食に関する事故予防のための取組報告などを行っています。また、食品売場では、食に関する法令・安全衛生・表示ルールなどを記載した「百貨店食品衛生パスポート」を全従業員が携帯し、お客さまへの正確な情報提供を心掛けています。そのほか、毎月食品売場およびレストラン各店舗において第三者機関による食品と器具の抜き取り検査や、厨房設備の衛生および破損チェックを行うなど、お客さまが安心してお買物やお食事ができるように努めています。▶P15



京急グループの安全に関する取り組み詳細は [www.keikyu.co.jp/company/csr/](http://www.keikyu.co.jp/company/csr/)



## 環境

京急グループは、自ら定める「京急グループ環境基本方針」に則り、全社員が日ごろの事業活動や社会貢献活動を通して、環境保全と環境負荷の低減や、省エネルギーに努めています。

### 京急グループ 環境基本方針

私たちは、あらゆる事業活動や社会貢献活動を通じて、地球環境の保全と環境負荷の低減に努め、持続的発展が可能な社会の形成に貢献します。

### 行動指針

- 私たちは、環境にやさしい公共交通機関を中心に、さらなる利便性の向上と魅力ある沿線価値の創造に努めます。
- 私たちは、資源やエネルギーの有効活用と、廃棄物の削減・再利用・再資源化への取り組みを通じ、環境負荷の低減に努めます。
- 私たちは、次世代を担う子ども達に、より良い沿線環境を引き継ぐため、沿線の豊かな自然との共生・保全に努めます。
- 私たちは、あらゆるステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを大切にし、地域社会との協調・連携に努めます。
- 私たちは、環境に関する法令等を正しく理解・順守するとともに、啓発・教育活動を通じて、社員一人ひとりの環境意識の向上に努めます。

### ■鉄道施設での省エネルギー対策

#### 踏切道へのLED照明の導入

消費電力の少ないLED照明を2014年度から順次踏切道にも導入しています。2014年度は、杉田第2踏切道・金沢文庫第2踏切道等への導入を行いました。



#### 車庫線へのLED照明の導入

神奈川新町駅構内・金沢文庫駅構内等の車庫線にも従来の水銀灯に代わり、LED照明を順次導入しています。



### ■客室内にLED照明を採用した車両を導入

2012年3月以降に新造・更新を行った車両については、客室照明すべてにLEDを採用しています。従来の蛍光灯に比べ、照明の消費電力を約3割削減できるこれらの車両には、室内両端およびドア上にLED照明であることをお知らせする案内を掲示しています。



#### 太陽光パネル

羽田空港国際線ターミナル駅には、大田区と共同で太陽光パネルが設置されており、駅で使用する電力の一部を太陽光でまかない、CO<sub>2</sub>排出量を削減しています。



### ■「楽」ecoプロジェクトを実施

京急百貨店では、お中元・お歳暮ギフトのご注文1個ごとの販売からお届けまでに発生するCO<sub>2</sub>排出量に、横浜市が所有する水源林支援を行い認定された、整備を行った森林によるCO<sub>2</sub>吸収量をあてるカーボンオフセット型の「楽」ecoギフトを販売しています。2014年度は、約6.1トンのCO<sub>2</sub>吸収量を充当しました。また、京急ストアでは、「楽」eco活動の取り組みとして2010年10月から植林による環境支援活動を行っています。お客さまのレジ袋辞退1回につき京急ポイントカードの1ポイント相当を京急ストアが負担し、NPO法人環境リレーションズ研究所が運営する森林再生プロジェクトに寄付しています。現在までの累計で3,000本の木を植えることができました(2015年6月末現在の植林先は山梨県甲斐市)。



### ■EV(電気自動車)の推進

#### 京急百貨店

外商用営業車としてEV「日産リーフ」3台を導入しています。2014年4月から2015年3月までの1年間で、同程度の大きさのガソリン車で走行した場合と比較して、約3.1トンのCO<sub>2</sub>削減に貢献しました。



#### 京急グループ

自治体としてEVの普及促進を図っている横須賀市の施策に賛同し、横須賀市内にある京急グループ施設にEV用の充電器を設置しました。設置場所は、観音崎京急ホテル、同ホテル内の温浴施設SPASSO、京急ストアFHaB湘南池上店、京急ストアハイランド店の各駐車場で、営業時間内に無料でご利用いただけます。

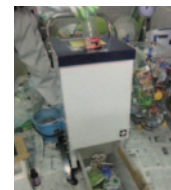


※将来的に有料化される場合もあります。

### ■缶・ペットボトルの減容処理

#### 京急EXイン・京急ウィズ

専用の機械を用いて缶やペットボトルの減容処理を行っています。ゴミの体積を減らすことで、効果的なゴミ収集を図っています。



### ■再利用水の活用

#### ホテル グランパシフィック LE DAIBA

ホテルの厨房などで発生する排水を中水(再生水)として活用するための設備を設置、2014年2月からホテル内の水洗トイレ用水など、人体と直に接しない場所で使用しています。



### ■「小網代の森」の自然環境保全に協力

三浦市の「小網代の森」は自然のままの水系が残され、希少種を含む貴重な生態系が形成されている、地域のかけがえのない財産です。京急電鉄は、神奈川県による「小網代近郊緑地保全区域」の指定に同意し、所有する約10haを自主保存するとともに、約2haを神奈川県に寄付、さらに2014年5月には森林内を散策するための木道の一部整備し神奈川県に寄付するなど、小網代の森の自然環境保全に協力しています。



## ||||| 住民や自治体との取り組み

人々の生活に密着したさまざまな事業を行っている京急グループだからこそ、地域に根ざした企業集団として、住民の皆さまや自治体と連携した地域貢献に努めています。

### 地域住民とのコミュニケーション

#### ■事業所周辺での美化活動

京急グループでは、駅や事業所周辺の公共道路で日常的な清掃活動を実施しているほか、沿線の自治体や地元自治体などが実施している地域美化活動にも地域の一員として積極的に参加し、地域の皆さまとのコミュニケーションを図りながら、きれいなまちづくりに取り組んでいます。



京急電鉄（逗子市田越川）

#### ■新入社員による地域美化活動とたばこマナー啓発活動

沿線地域との信頼関係を強化し、新入社員のCSR活動に対する意識の向上を図ることを目的とした取り組みにも力を入れています。2015年4月には、2015年度に入社した京急グループ新入社員266名が、地元自治体や町内会・商店街の方々と一緒に、品川駅と京急蒲田駅周辺にて、地域美化活動とたばこマナー啓発活動を実施しました。



#### ■京急百貨店で子どもたちが描いた「環境絵日記」作品を展示

京急百貨店では、横浜市資源リサイクル事業協同組合・港南区役所区政推進課と共同で、港南区に寄せられた「環境絵日記」の展示を2015年2月に行いました。「環境絵日記」とは、環境問題や環境保全について、子どもたちが家庭で話し合ったことや自分で考えた内容を絵と文章で自由に表現するものです。そのほか、「資源とごみの分別体験」を開催し、子どもたちにゴミの分別ルールを伝えました。



#### ■駅長が小児病棟を訪問

2015年2月には、平和島駅長、京急蒲田駅長および羽田空港国内線ターミナル駅長の3駅長が、京急沿線の東邦大学医療センター大森病院の小児病棟を訪問し、入院中の子どもたちとの交流会を行いました。3駅長は、京急の〇×クイズや握手会、記念撮影、プレゼントの贈呈などを行い、病気と闘う子どもたちと和やかに楽しいひとときを過ごしました。



#### ■乳児向け絵本の制作・読み聞かせ講座

京急電鉄では、オリジナル絵本をつかった子育て講座を沿線で行っています。この講座では、読み聞かせの方法や「親子でどんな会話をしたら良いのか？」など、子どもへの関わり方を実演を交えて紹介しています。京急グループでは今後も子育てにやさしい沿線づくりをすすめていきます。



## 沿線自治体との取り組み

#### ■よこはまウォーキングポイント事業

超高齢社会を活力あるものとするために横浜市が実施している健康づくり事業「よこはまウォーキングポイント事業」と連携し、2014年11月～2015年1月まで京急線横浜駅と上大岡駅の上りホーム階段4か所に「健康階段」を設置し、ロコモ（※）予防のPRを行いました。

※ロコモティブシンドローム：加齢に伴う筋力低下や骨・関節の疾患、運動器の障害が起り、立つ、歩くなどの移動機能が低下すること。



横浜駅に設置された健康階段

#### ■「環境未来都市 横浜“かなざわ八携協定”」締結

京急電鉄、横浜シーサイドライン、横浜商工会議所金沢支部、横浜八景島、関東学院、横浜市立大学、横浜金沢観光協会、金沢区は、2014年7月23日に、少子高齢化の進む金沢区の地域活性化策を協力して実践するために、“かなざわ八携協定”を締結しました。連携協力の輪を広げながら、豊かな自然を次世代に引き継ぐとともに、金沢のまちを盛り上げ、その魅力を発信していきます。

#### ■川崎市「ジャズステーション in京急川崎」

2014年11月21日～30日まで川崎市内で行われた「モントルー・ジャズ・フェスティバル・ジャパン・イン・かわさき2014」に合わせ、川崎市、モントルー・ジャズ・フェスティバル・ジャパン・イン・かわさき2014実行委員会と共同で、京急川崎駅大師線1番線ホームに留置した特別列車「ジャズトレイン」の車内で、1日限定のジャズライブを行いました。ビールやスイスワイン、音楽にちなんだお菓子の販売や、特別ヘッドマーク付き電車を大師線内で運行するなど、川崎を盛り上げました。



オープニングセレモニー

#### ■横浜市「横浜市南区×京急 桜フェスティバル」

横浜市南区と共同で横浜で有数の桜の名所である“大岡川プロムナードの桜並木”や「南区桜まつり」をPRするため、2015年3月18日に「横浜市南区×京急 桜フェスティバル」を開催しました。一般公募で選ばれた井土ヶ谷駅の新しい駅メロ、ケツメイシ「さくら」のお披露目や南区ゆかりのゲストによるステージショーを実施し、PRと観光客誘致を行いました。



横浜市南区公会堂でフェスティバルを実施

#### ■横須賀市「横須賀集客促進実行委員会への参画」

京急電鉄、横須賀市、横須賀商工会議所は、官民連携による戦略的な集客促進活動を推進し、交流・定住人口の増加、地域経済の活性化などを目的に、横須賀集客促進実行委員会を運営しています。よこすか京急沿線ウォークの実施、エリアマップの発行、旅客誘致イベントでのプロモーションなど、横須賀市の魅力が詰まった企画を3者共同で実施し、横須賀市への旅客誘致に努めています。

#### ■三浦市「三浦海岸の河津桜とマグロを楽しもう」キャンペーン

京急電鉄、三浦市、（一社）三浦市観光協会は「三浦市観光情報発信協議会」を組織し、三浦海岸納涼まつり、エリアマップの制作など、数々の魅力溢れる観光催事を開催しています。2015年2月14日～3月15日には、同期間開催された「三浦海岸桜まつり」にあわせ、「三浦海岸の河津桜とマグロを楽しもう」キャンペーンを実施。夜間ライトアップや桜色の駅名看板の設置のほか、プレゼントキャンペーンを実施するなど、京急線で行く春の三浦半島の魅力を広くPRしました。



河津桜のライトアップ



## 羽田とつながる各地との取り組み

### ■秋田名物をバラエティ豊かに紹介

秋田県およびJA全農あきたと共同で、新米が出荷される時期にあわせて秋田の物産をPRするイベントや、高校生の就業体験プログラムを実施しています。

#### 「京急沿線あきたフェア」

6年目となる2014年も、京急グループの各店に加え、京急沿線のさいか屋(川崎店・横須賀店)でのフェアを実施。秋田県産あきたこまち「あきたecoらいす」の試食会をはじめ秋田の名物をバラエティ豊かに紹介するほか、秋田旅行や物産が当たるプレゼントキャンペーンや、「なまはげ」が登場するPRイベントなどを行いました。



京急オリジナル米袋2013版

#### ●秋田北鷹高校生考案の「空弁」を販売

フェアの一環として「あきたecoらいす応援プロジェクト」を推進しています。京急グループの社員と秋田県立秋田北鷹高校の生徒が共同で田植え・稲刈りを行った京急オリジナル米袋入り秋田県産あきたこまち「あきたecoらいす」販売のほか、2014年は高校生考案、秋田県産の食材を使用した「あきた彩りびびんば丼」を羽田空港や京急百貨店、京急ストアにて数量限定で販売。高校生による車内放送を通した告知も行いました。



「あきた彩りびびんば丼」

### ■沖縄をテーマにした物産展や各種イベント

沖縄県の観光や物産のPRを行うイベントなどを沖縄県などと共同で展開しています。

#### 「京急×沖縄フェア」

2014年12月～2015年3月まで、沖縄県、(一財)沖縄観光コンベンションビューローと共同で、「京急×沖縄フェア」を実施しました。沖縄旅行が当たるプレゼントキャンペーンや、京急グループ各社にて「沖縄」をテーマにした物産販売、写真展、各種イベントを行い、沖縄の魅力をPRしました。

#### ●品川駅に実物大ジンベエザメが登場

フェアの一環として、沖縄出身者が多く集まる横浜市鶴見区の協力を得て、同区内で沖縄の味覚を楽しむウォークイベント「鶴見・おきなわ食べ歩きウォーク」を行いました。また、沖縄美ら海水族館協力のもと、京急線品川駅2・3番線イベントスペースにてジンベエザメ「ジンタ」の実物大バルーンを天井に展示しました。



「ジンタ」の実物大バルーン

### ■北陸の魅力を伝えるキャンペーンの開催

北陸3県の観光や物産PRをWEBキャンペーンやラッピング電車を通して行っています。

#### 「クイズ北陸物語」

2014年12月～2015年1月まで、北陸経済連合会および北陸イメージアップ推進会議と共同で、「クイズ北陸物語」を実施しました。空のアクセスに加え、北陸新幹線の開業でさらなる観光需要の高まりが期待される北陸三県の認知向上と、北陸の魅力・見どころを堪能していただくため、ホームページを活用したクイズキャンペーンを行いました。



「クイズ北陸物語」ポスター

#### 朝ドラ「まれ」の舞台「輪島市観光PR電車」

2015年3月～5月まで、NHK連続テレビ小説「まれ」にちなんだラッピング電車を運行しました。ドラマの舞台となる輪島市の観光PRと横浜市内を運行する京急電鉄相互の誘客を目的として、「漆・禅・平家の里」輪島市の自然、文化、食を発信しました。



ラッピング電車で輪島の魅力を発信

## PR活動

沿線情報誌や、ウェブサイト、SNSなど京急電鉄ではあらゆるメディア媒体を活用して、京急の認知度向上に努めています。

### さまざまな形で魅力や情報を発信

#### ■沿線情報誌の発行

1956年から京急のまちマガジン「なぎさ」を京急線各駅で配布し、沿線の旬な情報やおすすめスポットなどを紹介しています。また、2015年5月からは、羽田空港とその先に広がる世界観をお客様に訴求する「Haneiro(はねいろ) KEIKYU」を発行し、羽田空港の就航先の情報などを発信しています。今後も京急線をご利用いただくお客さまが楽しめるフリーペーパーを発行していきます。



Haneiro(はねいろ)  
KEIKYU

なぎさ

#### ■KEIKYU WEB

ウェブサイトを通して沿線の魅力や情報を随時配信しています。2015年4月1日に京急電鉄オフィシャルサイトKEIKYU WEBのリニューアルを実施しました。近年増加するスマートフォンからのアクセスに対応し、快適にサイトをご利用いただくことができるようになりました。これまでお客さまからお問い合わせの多かった京急プルスカイトレインやイエローハットトレインの運行情報も掲載。人気列車の運行情報をウェブサイトでチェックすることができます。リニューアルに合わせて、メール会員サービス「KEIKYU WEBメンバーズ」を開始。京急のイベントやキャンペーン、運行情報等を配信しています。



京急電鉄オフィシャルサイトKEIKYU WEB <http://www.keikyu.co.jp/>

#### ■メディアへの露出

京急グループではメディアを通じたPR活動を積極的に行っています。東京・神奈川を縦断する京急沿線では、都会の風景から海沿いや自然のなかを通る旅行風景までさまざまなロケーションがあり、映画やドラマ、CMなどで撮影協力をしています。また、バラエティ番組や旅番組への情報提供を行い、京急沿線の魅力をメディアを通して全国各地へ発信し、認知度向上に努めています。今後も撮影協力を通して沿線の魅力を発信していきます。



回送列車を使用したCM撮影

#### ■京急電鉄マスコットキャラクター「けいきゅん」

赤い電車の京急電鉄キャラクター「けいきゅん」は、2011年羽田空港国際線ターミナル駅開業1周年を記念して誕生しました。新1000形のボディに近づいた人気者。京急沿線ののびら散歩や、子どもと遊ぶのが大好き。趣味は旅行で、羽田空港から国内外へ旅立ちます。京急の広報PR担当として沿線の各地やイベント等で活動しています。最近では電車についての車内ディスプレイや券売機でもご案内をしています。



きっぷの購入を4か国語でご案内

公式サイト <http://www.keikyu.co.jp/information/recommend/keikyun/>  
Twitter ID:@keikyunofficial URL:<https://twitter.com/keikyunofficial>  
facebook <https://www.facebook.com/keikyunofficial>



けいきゅん®

## ■駅メロディの導入

京急線の駅をご利用いただいているお客さまに一層の親近感を感じていただくとともに、駅周辺地域をPRするため、2008年度から、一部の駅の列車接近案内音として駅メロディを導入しています。列車が駅に接近すると、ホームに設置された列車接近案内装置からメロディが流れる仕組みです。使用する楽曲は一般公募により決定しています。

実施駅名		使用楽曲	導入時期
本線	品川	赤い電車	2008年
	青物横丁	人生いろいろ	2008年
	立会川	草競馬	2009年
	平和島	いい湯だな	2009年
	京急蒲田	夢で逢えたら	2008年
	京急川崎	上を向いて歩こう	2008年
	生麦	ニューヨーク・ニューヨーク	2012年
	横浜	ブルーライトヨコハマ	2008年
	井土ヶ谷	さくら	2015年
	上大岡	夏色	2008年
	金沢文庫	MY HOME TOWN	2008年
	金沢八景	道	2008年
	横須賀中央	横須賀ストーリー	2008年
	堀ノ内	かもめが翔んだ日	2008年
浦賀	ゴジラのテーマ	2008年	
空港線	羽田空港国際線ターミナル	世界に一つだけの花	2010年
	羽田空港国内線ターミナル	赤い電車 駅開業10周年	2008年
大師線	港町	港町十三番地	2013年
逗子線	新逗子	LIFE	2008年
久里浜線	京急久里浜	秋桜	2008年
	三崎口	岬めぐり	2008年

(2015年6月1日現在)

## ■けいきゅうキッズチャレンジ

三浦半島は、美しい自然や豊かな産業など多彩な魅力にあふれています。京急電鉄と京急観光では、この三浦半島をフィールドに、たくさんのお子たちに三浦半島の魅力を知ってもらい、さらには子どもたち自身の成長にもつながるプロジェクトを推進しています。“本物”の職業体験や自然体験を通じて子どもたちの五感を刺激し好奇心を育み、心身の成長をサポートします。



海上自衛隊 護衛艦ツアー



大田市場でのマグロ解体見学

## ■京急 大人の讃歌

京急電鉄と京急観光では、「京急 大人の讃歌」と題して、文化に関心が高いアクティブシニア世代をターゲットに、地域の専門家や、京急沿線にしかないモノを通じた“本物”体験ができるプログラムを2013年から実施。京急沿線の自然や歴史、文化に触れる大人の体験型ツアーは、各回人気を得ています。

## さまざまなCS活動

### ■京急ご案内センター

京急電鉄では、京急グループをより身近に感じていただけるよう、京急線の時刻や運賃、お忘れ物のご案内はもちろん、京急グループのサービスや施設に関するお問い合わせ、ご意見・ご要望にお応えするため、「京急ご案内センター」を開設しています。

### ■お客さまの声に基づく改善事例

#### 事例①品川駅エスカレーター

品川駅上りホームから改札口に向かう階段にはエスカレーターが設置されていないので、不便である

エスカレーターを設置しました。



改善前

改善後

#### 事例②田浦駅ホーム水たまり

京急田浦駅下りホームに水たまりがあるので、電車から降りると靴が濡れる

ホームの舗装を修繕し、水たまりをなくしました。



改善前

改善後

### ■京急通訳サービス

羽田空港の国際化に伴い、2010年10月から、京急線全駅72駅（泉岳寺駅を除く）および京急グループ各社で利用可能な「京急通訳サービス」を行っています。英語・中国語・韓国語に対応する専門オペレーターが、3者間通話により、お客さまとの会話を電話でサポートしています。忘れ物のお問い合わせや電車の発車時刻や運賃に関するご案内など、複雑で多岐にわたる質問にも、京急通訳サービスを活用することで、迅速かつ正確な対応が可能になり、利用件数も年々増加しています。これからも、海外からのお客さまが、より安心して京急グループの交通機関や施設を利用できるような仕組みやサービスを提供していきます。



#### 京急ご案内センター

ハロ-ハロ-

TEL 03-5789-8686

または TEL 045-441-0999

受付時間／平日7:30～21:00 土・日・祝日9:00～17:00

※営業時間は変更になる場合がございます。

#### 川崎鶴見臨港バスのご案内専用番号

ハロ-ハロ-

TEL 044-245-8686

受付時間／平日9:00～19:00 土・日・祝日9:00～17:00

※営業時間は変更になる場合がございます。

主なご案内内容

- 臨港バスの時刻、運賃のお問い合わせ
- バス乗り場、路線に関するお問い合わせ
- 臨港バスグループの各施設についてのお問い合わせ



## 株主・投資家への取り組み IR活動

京急グループでは、適時・適切な情報開示に努めるとともに、IR活動の強化を通じて、透明性の高い経営を実現するために走り続けます。

### 株主・投資家とのコミュニケーション

#### ■情報開示

京急グループでは、法令などに基づき、重要情報を適時・適切に開示しています。また、ホームページのIRページにおいて、鉄道月次営業成績のほか、決算短信や有価証券報告書、ファクトブック、株主総会や投資家向け会社説明会で用いた資料や動画を公開するなど、株主・投資家への情報開示に努めています。



当社公式サイト「IRライブラリー」

#### ■株主総会

毎年約1,000名の株主の皆さまにご出席いただき、1年間の事業内容を、映像やナレーションを用いてわかりやすく報告しています。また、質疑応答を通じ、開かれた株主総会を実践しています。さらに、議決権行使の円滑化を図るため、招集通知を発送に先立ちウェブ上で早期開示しています。



定時株主総会

#### ■投資家向け会社説明会

京急グループの経営方針や将来展望、株式や株主優待制度などを、より多くの皆さまにご理解いただき、投資の参考としていただくため、機関投資家・個人投資家向け会社説明会を定期的に開催しています。



機関投資家向け会社説明会

個人投資家向け会社説明会

#### ■IRイベントへの参加

個人投資家の皆さまに京急グループの事業や当社の株式の魅力などをご理解いただき、投資の参考にしていただくため、首都圏だけでなく、北海道や沖縄など全国各地でもIRイベントに参加し、積極的な情報の提供に努めています。



日経IRフェア

広島での説明会

株主・投資家の皆さまへの取り組み詳細は [www.keikyu.co.jp/company/ir/](http://www.keikyu.co.jp/company/ir/)

#### ■株主向け施設見学会



葉山マリーナ 海のお仕事裏側ツアー

京急ファインテック 鉄道の安全運行を支える 車両工場見学ツアー

株主の皆さまに京急グループの事業について理解を深めていただくため、定期的に株主向けの施設見学会を開催しています。2014年度は「葉山マリーナ 海のお仕事裏側ツアー」「運転士&車掌体験ツアー 夏休み親子電車教室」「ホテル グランパシフィック LE DAIBA おもてなしの現場見学ツアー」「京急ファインテック 鉄道の安全運行を支える 車両工場見学ツアー」の4回を開催しました。

#### ■株主優待のご案内(年2回)

グループ施設株主優待券のほか、株式数に応じて優待乗車証等が選択できる株主優待制度を設けています。

##### 1,000株以上ご所有のすべての株主さま

##### ■京急グループ施設株主優待割引券

(主な割引施設)  
京急グループのホテル、京急百貨店、京急ストア、葉山マリーナ、ゴルフ場、羽田空港駅構内対象店舗ほか



##### 3,000株以上30,000株未満ご所有の株主さま

5,000株以上ご所有の場合電車・バス全線きっぷもしくは京急EXイン宿泊券の **いずれか1つ選択**

ご所有株式数	電車・バス全線きっぷ	京急EXイン無料宿泊券(シングル)
3,000~ 5,000株未満	6枚	—
5,000~ 10,000株未満	15枚	1枚
10,000~ 20,000株未満	30枚	2枚
20,000~ 30,000株未満	60枚	4枚

##### 30,000株以上ご所有の株主さま

**いずれか1つ選択** + 電車・バス全線きっぷ15枚 さらに3年以上継続の場合 + 電車・バス全線きっぷ15枚

ご所有株式数	電車全線バス	バス全線バス	電車・バス全線きっぷ	京急EXイン無料宿泊券(シングル)	ホテル グランパシフィック LE DAIBA 無料宿泊券(ツイン)
30,000~ 45,000株未満	1枚	—	90枚	6枚	2枚
45,000~ 60,000株未満	1枚	1枚	135枚	6枚	2枚
60,000株以上	電車・バス共通全線バス 1枚		180枚	6枚	2枚

※電車・バス全線きっぷは、当社電車全線および京急グループ(京浜急行バスグループ、川崎鶴見臨港バス)の一般路線バス全線にご乗車いただけます。  
※株主優待の詳細は、当社ホームページをご覧ください。

## 京急電鉄 会社概要

## 会社概要

社名／京浜急行電鉄株式会社 [Keikyu Corporation]  
 創立／明治31(1898)年2月25日(前身:大師電気鉄道株式会社)  
 設立／昭和23(1948)年6月1日  
 本社／〒108-8625  
 東京都港区高輪2丁目20番20号  
 資本金／437億円  
 代表者／取締役社長  
 原田 一之(はらだ かずゆき)  
 従業員／1,815人  
 主な事業内容／交通事業  
 不動産事業  
 レジャー・サービス事業  
 流通事業  
 その他事業

## 社紋



円形が企業の主体である電車・バスの車輪と、会社の団結とを象徴し、京急のイニシャルKと、片仮名のケの文字を、スピード感、安定感のある型にデフォルメし、この円と組み合わせたもので、Kの先端が円形の外側までシャープにつきでているのは、将来如何なる困難にあっても、その壁を突破して伸展していく力強さをあらわしています。

## ロゴ

**KEIKYU** **KEIKYU**  
 京急電鉄 京急グループ

## スローガン

## あんしんを羽ばたく力に—— 京急グループ

「安全」。それは、鉄道を中心とした京急グループにとっての社会的使命です。すべては、「安全」を守ることで「安心」につながり、その「安心」が、未来へ羽ばたく力となる。  
 このような想いを込めたスローガンが、この「あんしんを羽ばたく力に」です。「あんしん」という言葉によって、お客さまとともに未来を築くグループである、という宣言をし、「羽ばたく」という言葉によって、京急の躍進の象徴である「羽田」を意識させながら、さらなる前進の意思を表明します。

## 役員

取締役会長 (代表取締役)	石渡 恒夫	取締役	柴崎 昭嘉	常勤監査役	猿田 明里
取締役社長 (代表取締役)	原田 一之	取締役	本多 利明	常勤監査役	國生 伸
専務取締役	田中 伸介	取締役	平位 武	監査役	濱田 邦夫
専務取締役	小倉 俊幸	取締役	上野 賢了	監査役	友永 道子
常務取締役	道平 隆	取締役	大賀 祥介		
取締役	武田 嘉和	取締役	浦辺 和夫		
取締役	佐々木 謙二	取締役	渡辺 静義		
取締役	廣川 雄一郎				

## 社歌

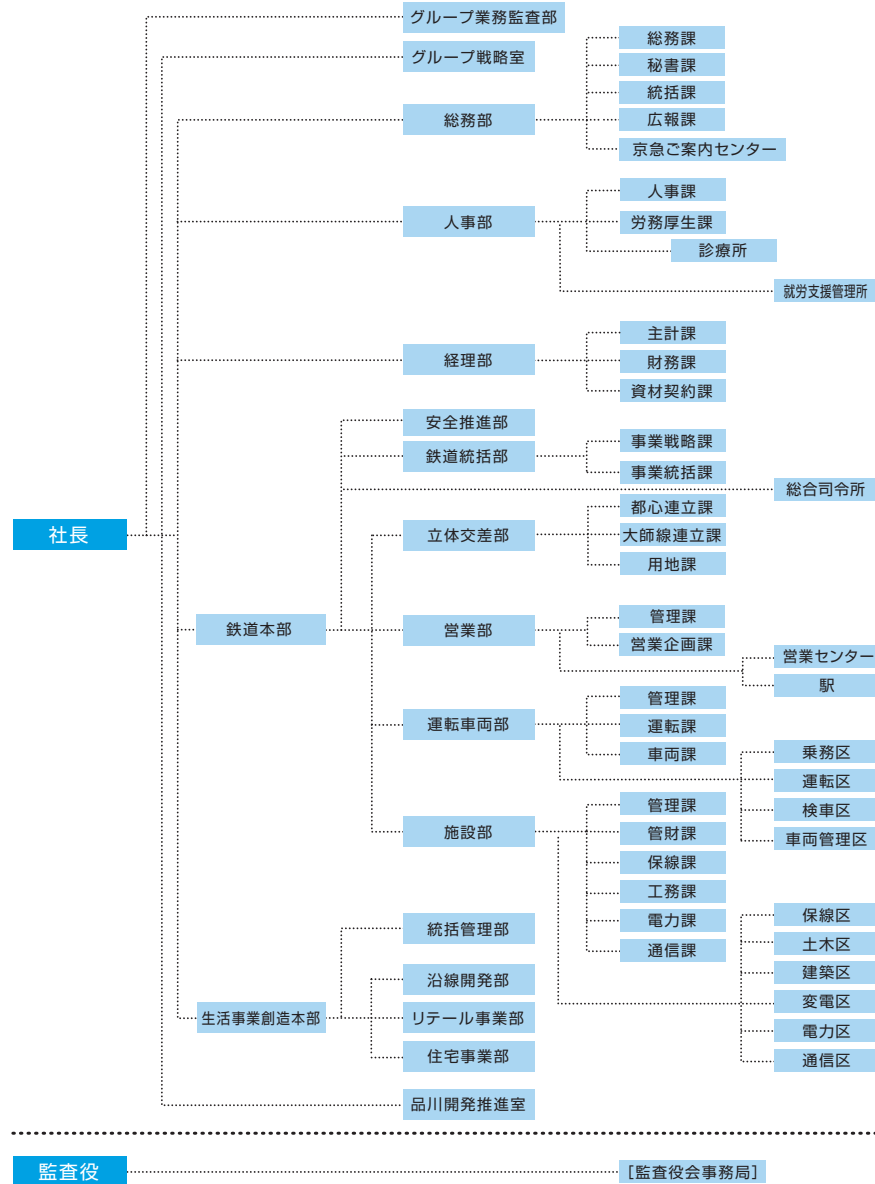
## 人間が好きだから-京急の仲間達-

作詞 田中京子 補作詞 荒木とよひさ 作曲 服部克久

- この空が好きだから 微笑が好きだから  
 心の夢をふくらます 風色の未来をありがとう  
 いま みんな光ってる いま 京急の仲間達  
 この世界で暮してる 人間が好きだから  
 この世界で暮してる 人間が好きだから
- この海が好きだから 優しさが好きだから  
 瞳の中に映してる 風色の季節をありがとう  
 いま みんな光ってる いま 京急の仲間達  
 この地球で暮してる 人間が好きだから  
 この地球で暮してる 人間が好きだから
- この街が好きだから ふれ合いが好きだから  
 笑顔の花をゆらしてる 風色の希望をありがとう  
 いま みんな光ってる いま 京急の仲間達  
 この宇宙で暮してる 人間が好きだから  
 この宇宙で暮してる 人間が好きだから



## 業務組織図



## 人員構成

### 部門別人員

区分	性別	人員(人)	平均年齢(歳)	平均勤続(年)
本社	男	368	42.09	20.04
	女	57	34.06	11.03
	計	425	41.07	19.02
現業	男	1349	36.07	14.09
	女	41	33.01	7.00
	計	1390	36.05	14.06
全社	男	1717	37.10	15.11
	女	98	33.11	9.06
	計	1815	37.08	15.07

### 所属別人員

部・室	性別	男(人)	女(人)	計(人)
グループ業務監査部		7	5	12
グループ戦略室		30	9	39
総務部		31	9	40
人事部		52	8	60
経理部		21	2	23
鉄道本部	安全推進部	6	0	6
	鉄道統括部	14	1	15
	立体交差部	21	1	22
	営業部	27	7	34
	運転車両部	1043	34	1077
	施設部	350	12	362
	総合司令所	34	1	35
生活事業創造本部	統括管理部	25	2	27
	沿線開発部	17	1	18
	リテール事業部	6	2	8
	住宅事業部	18	3	21
品川開発推進室		13	1	14
監査役会事務局		2	0	2
合計		1717	98	1815

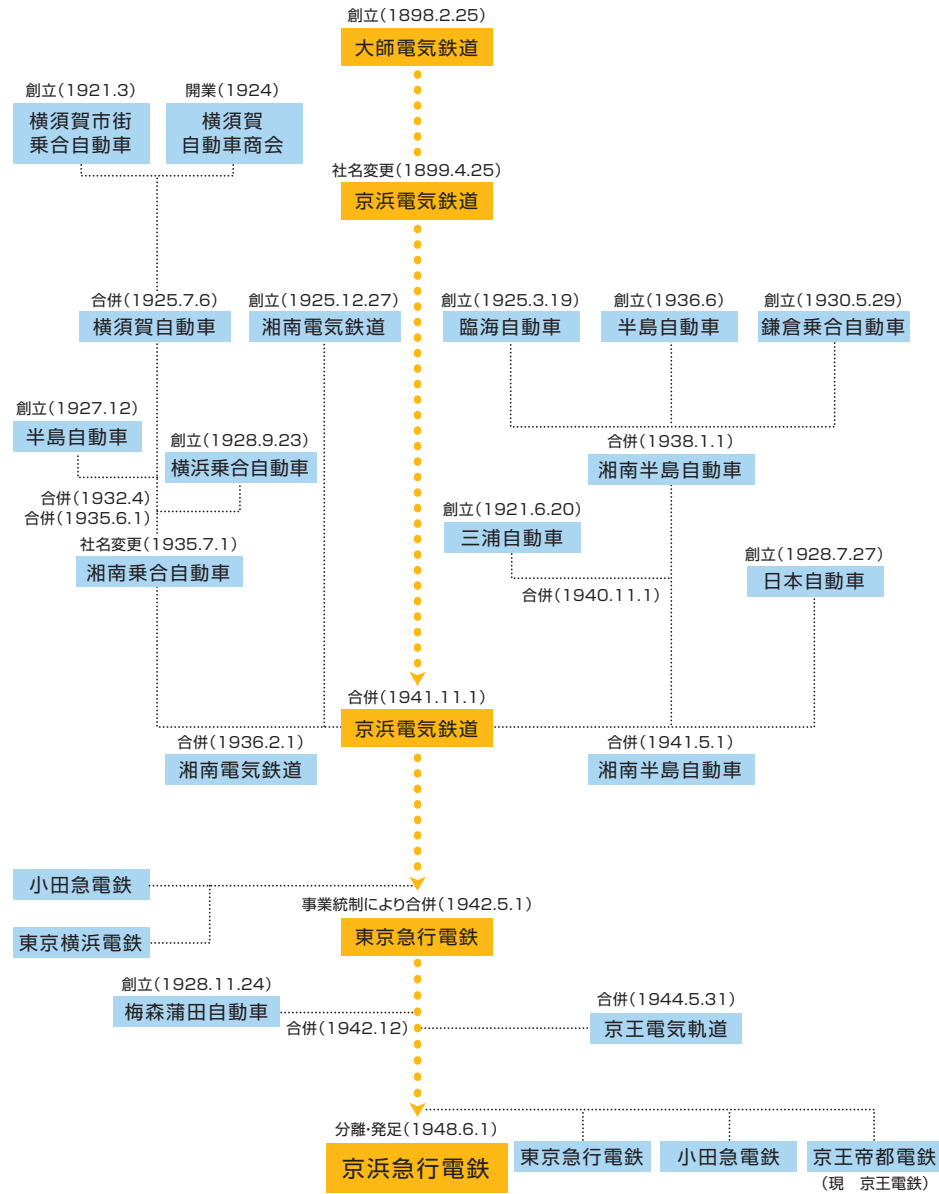
### 年齢別人員

年齢	人員(人)
16~20歳	50
21~25歳	249
26~30歳	260
31~35歳	247
36~40歳	219
41~45歳	398
46~50歳	209
51~55歳	118
56~60歳	64
61歳以上	1

### 勤続別人員

年数	人員(人)
0~5年	574
6~10年	272
11~15年	13
16~20年	100
21~25年	436
26~30年	224
31~35年	123
36~40年	61
41年以上	12

# 沿革図



# 京急グループ 決算概要

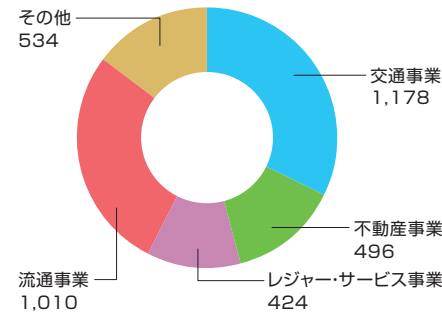
第94期 (2014年4月1日~2015年3月31日)

## 連結決算ハイライト

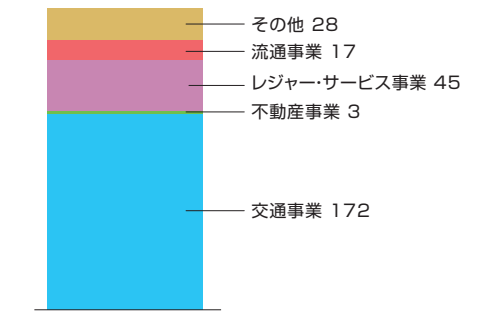
### ■経営成績の概要

営業収益 3,177億円 (前期比 1.2%増)	営業利益 267億円 (前期比 4.7%増)	経常利益 220億円 (前期比 8.3%増)	当期純利益 107億円 (前期比 16.4%増)
--------------------------------	------------------------------	------------------------------	--------------------------------

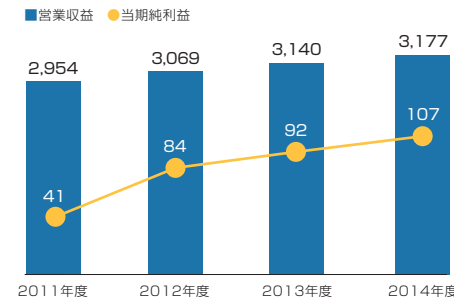
### ■セグメント別(事業別) 営業収益(億円)



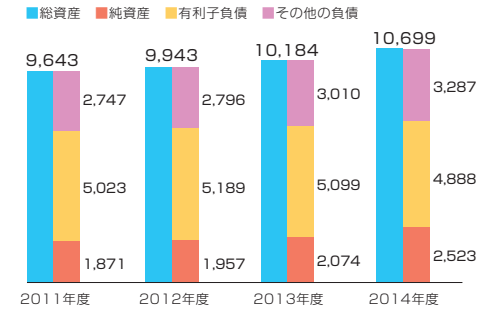
### ■セグメント別(事業別) 営業利益(億円)



### ■連結営業収益・連結当期純利益の推移(億円)



### ■総資産・有利子負債等の推移(億円)



◆有利子負債については、社債+借入金+商業・ペーパーにより算出しております。



# Ⅲ 連結財務諸表(要旨)

第94期(2014年4月1日~2015年3月31日)

## ■連結貸借対照表

科目	当期末	前期末
<b>資産の部</b>		
流動資産	151,546	162,777
現金及び預金	45,088	43,349
受取手形及び売掛金	14,266	15,558
商品及び製品	2,519	2,496
分譲土地建物	80,849	92,040
仕掛品	1,155	1,558
原材料及び貯蔵品	566	589
繰延税金資産	2,744	3,235
その他	4,380	3,973
貸倒引当金	△26	△23
固定資産	918,376	855,629
有形固定資産	763,171	754,140
建物及び構築物	302,698	302,532
機械装置及び運搬具	37,350	37,534
土地	154,732	156,724
建設仮勘定	262,706	250,851
その他	5,682	6,498
無形固定資産	9,312	9,666
のれん	3,192	3,427
その他	6,120	6,238
投資その他の資産	145,892	91,822
投資有価証券	71,656	45,583
長期貸付金	1,802	1,960
繰延税金資産	2,574	6,345
退職給付に係る資産	47,130	14,771
その他	22,936	23,300
貸倒引当金	△208	△138
<b>資産合計</b>	<b>1,069,923</b>	<b>1,018,406</b>

(単位:百万円)

科目	当期末	前期末
<b>負債の部</b>		
流動負債	240,523	238,979
支払手形及び買掛金	36,268	40,503
短期借入金	131,711	139,969
1年内償還予定の社債	30,006	20,032
未払法人税等	5,147	3,583
繰延税金負債	—	279
前受金	4,968	4,670
賞与引当金	1,435	1,455
役員賞与引当金	80	161
その他	30,904	28,324
固定負債	577,055	571,972
社債	100,000	120,006
長期借入金	227,124	229,897
繰延税金負債	19,615	6,169
役員退職慰労引当金	350	851
退職給付に係る負債	9,401	8,135
長期前受工事負担金	193,085	179,096
その他	27,477	27,815
<b>負債合計</b>	<b>817,578</b>	<b>810,952</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	206,442	197,410
資本金	43,738	43,738
資本剰余金	44,158	44,158
利益剰余金	118,832	109,778
自己株式	△286	△265
その他の包括利益累計額	45,430	9,597
その他有価証券評価差額金	21,063	4,378
退職給付に係る調整累計額	24,366	5,218
少数株主持分	471	447
<b>純資産合計</b>	<b>252,344</b>	<b>207,454</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>1,069,923</b>	<b>1,018,406</b>

## ■連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
営業収益	317,710	314,045
営業費	290,926	288,455
営業利益	26,783	25,589
営業外収益	2,462	2,821
営業外費用	7,240	8,091
経常利益	22,005	20,319
特別利益	1,672	851
特別損失	5,342	4,190
税金等調整前当期純利益	18,335	16,981
法人税、住民税及び事業税	7,052	5,476
法人税等調整額	461	2,221
法人税等合計	7,514	7,697
少数株主損益調整前当期純利益	10,821	9,283
少数株主利益	45	26
当期純利益	10,775	9,257

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,732	41,159
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,510	△32,238
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,482	△12,628
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,739	△3,707
現金及び現金同等物の期首残高	43,277	46,984
現金及び現金同等物の期末残高	45,017	43,277

## ■連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	43,738	44,158	109,778	△265	197,410	4,378	5,218	9,597	447	207,454
会計方針の変更による累積的影響額			1,585		1,585					1,585
会計方針の変更を反映した当期首残高	43,738	44,158	111,364	△265	198,995	4,378	5,218	9,597	447	209,039
当期変動額										
剰余金の配当			△3,307		△3,307					△3,307
当期純利益			10,775		10,775					10,775
自己株式の取得				△21	△21					△21
自己株式の処分		0		0	0					0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						16,685	19,147	35,833	24	35,857
当期変動額合計	—	0	7,468	△21	7,447	16,685	19,147	35,833	24	43,305
当期末残高	43,738	44,158	118,832	△286	206,442	21,063	24,366	45,430	471	252,344

## 京急グループ 会社概要

※社員数はいずれも正社員数で2015年3月31日現在

## 交通事業

株式会社  
京急ステーションサービス

〈本社事務所〉〒108-8625  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-5400  
〈主な事業内容〉鉄道旅客サービス業

〈代表者〉櫻井 和秀  
〈設立〉2005年7月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉301人

## 京浜急行バス株式会社



〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-9170  
www.keikyu-bus.co.jp  
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉平位 武  
〈設立〉2003年4月  
〈資本金〉50億円  
〈社員数〉1,003人

## 羽田京急バス株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-9170  
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉岩田 信夫  
〈設立〉1999年4月  
〈資本金〉2億円  
〈社員数〉224人

## 横浜京急バス株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-9170  
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉松本 行彦  
〈設立〉2000年12月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉289人

## 湘南京急バス株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-9170  
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉松本 行彦  
〈設立〉2000年12月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉193人

## 東洋観光株式会社

〈本社事務所〉〒239-0831  
神奈川県横須賀市久里浜7-6-1  
TEL 046-837-3800  
www.toyokankou.co.jp  
〈主な事業内容〉貸切バス事業

〈代表者〉清野 尚  
〈設立〉1953年2月  
〈資本金〉2,000万円  
〈社員数〉36人

## 川崎鶴見臨港バス株式会社



〈本社事務所〉〒210-0818  
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6  
TEL 044-280-3421  
www.rinkobus.co.jp  
〈主な事業内容〉乗合バス事業、  
貸切バス事業

〈代表者〉宮沢 和徳  
〈設立〉1937年11月  
〈資本金〉1億8,000万円  
〈社員数〉749人

## 京急交通株式会社



ジャンボタクシー

〈本部事務所〉〒233-0002  
神奈川県横浜市港南区上大岡西  
3-11-15  
TEL 045-841-0015  
www.keikyu-taxi.com

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1948年10月  
〈資本金〉9,000万円  
〈社員数〉215人

〈品川営業所〉〒140-0011  
東京都品川区東大井1-21-13  
TEL 03-3474-2262  
〈大船営業所〉〒247-0055  
神奈川県鎌倉市小袋1-173-3  
TEL 0467-45-8132  
〈主な事業内容〉タクシー事業

## 京急横浜自動車株式会社



〒233-0002  
神奈川県横浜市港南区上大岡西  
3-11-15  
TEL 045-847-5537  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1954年8月  
〈資本金〉6,000万円  
〈社員数〉89人

## 京急文庫タクシー株式会社

〒236-0004  
神奈川県横浜市金沢区福浦2-15-2  
TEL 045-784-0055  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1954年1月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉93人

## 京急葉山交通株式会社

〒240-0113  
神奈川県三浦郡葉山町長柄1番地  
TEL 046-877-1284  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1950年10月  
〈資本金〉1,400万円  
〈社員数〉58人

## 京急中央交通株式会社



ユニバーサルデザインタクシー

〒239-0831  
神奈川県横須賀市久里浜2-12-5  
TEL 046-835-1564  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1952年1月  
〈資本金〉2,000万円  
〈社員数〉101人

## 京急三崎タクシー株式会社

〒238-0223  
神奈川県三浦市原町15-13  
TEL 046-882-4195  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1963年4月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉34人



## 不動産事業

## 京急不動産株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28  
TEL 03-3449-6911  
www.keikyu-fu.co.jp  
〈主な事業内容〉土地・建物の売買、  
仲介、賃貸、リフォームの各事業

〈代表者〉榎野 敏弘  
〈設立〉1958年9月  
〈資本金〉10億円  
〈社員数〉142人

## 臨港エステート株式会社

〈本社事務所〉〒210-0818  
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6  
TEL 044-280-3451  
〈主な事業内容〉不動産賃貸事業

〈代表者〉遠藤 治男  
〈設立〉2005年10月  
〈資本金〉8,000万円  
〈社員数〉0人


## レジャー・サービス事業

株式会社  
ホテルグランパシフィック


〈本社事務所〉〒135-8701  
東京都港区台場2-6-1  
TEL 03-5500-6711  
〈主な事業内容〉  
ホテルの経営および運営

〈代表者〉大賀 祥介  
〈設立〉2005年5月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉449人

## ホテル グランパシフィック LE DAIBA www.grandpacific.jp

所在地	東京都港区台場2-6-1 TEL 03-5500-6711	
開業	1998年6月	
交通	新交通ゆりかもめ 台場駅直結 りんかい線東京テレポート駅から徒歩約10分 羽田空港から京急リムジンバスにて約20分	
規模	敷地面積 20,870㎡(6,313坪) 延床面積 123,775㎡(37,507坪)	
構造	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地下3階、地上30階(高さ113m)建	
内容	客室884室、大宴会場1室、中小宴会場16室、レストラン・バー10か所 婚礼施設3か所(神殿1か所、チャペル2か所)、アトリウム、エステティックサロン、 フィットネスクラブ、屋外プール(夏季のみ営業)、ギャラリー、ショップ、PCコーナー、駐車場438台、商業施設(ヴェルエール)	

## 銀座「楼蘭」

所在地	東京都中央区銀座5-8-20 銀座コア10階 TEL 03-3575-0787	
交通	東京メトロ銀座線銀座駅A3出口から徒歩1分	
営業時間	ランチ11:00~16:30 ディナー17:00~22:00	
内容	広東料理レストラン 座席150席	

## 株式会社京急スタッフ

〈本社事務所〉〒135-8701  
東京都港区台場2-6-1 地下2階事務所  
TEL 03-3529-0755  
www.keikyu-staff.co.jp  
〈主な事業内容〉有料職業紹介事業


〈代表者〉高橋 久敏  
〈設立〉1988年4月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉1人

## 株式会社観音崎京急ホテル


〈本社事務所〉〒239-0811  
神奈川県横須賀市走水2-1157-2  
TEL 046-841-2200  
〈主な事業内容〉ホテルの経営

〈代表者〉草川 晴夫  
〈設立〉1984年9月  
〈資本金〉2億円  
〈社員数〉17人

## 観音崎京急ホテル www.kannon-kqh.co.jp

所在地	神奈川県横須賀市走水2-1157-2 TEL 046-841-2200	
開業	1985年7月	
交通	馬堀海岸駅からバス10分 ※無料送迎バスあり	
規模	延床面積 6,734㎡(2,037坪)	
構造	鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階 一部3階建	
内容	客室60室 収容人員145名、チャペル、レストラン170席、 駐車場72台、プール、バー・ラウンジ	

## SPASSO go-spasso.jp


所在地	神奈川県横須賀市走水2-1157-2 TEL 046-844-4848	
開業	2005年6月	
交通	馬堀海岸駅からバス10分 ※無料送迎バスあり	
規模	延床面積 1,863㎡(563坪)	
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階建	
内容	露天風呂他各種浴槽、ミストサウナ他各種サウナ、ヒーリングルーム、 ボディケアルーム、エステルーム(女性限定)、駐車場70台	

株式会社  
京急イーエックスイン


〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪 3-13-3  
(SHINAGAWA GOOS内)  
TEL 03-5798-3970  
www.keikyu-exinn.co.jp  
〈主な事業内容〉ホテルの経営、運営受託および経営指導

〈代表者〉四宮 浩  
〈設立〉2007年7月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉162人


## 京急EXイン 品川駅前

所在地	東京都港区高輪3-13-3(SHINAGAWA GOOS内) TEL 03-6743-3910	
開業	2011年4月	
交通	京急線・JR線・新幹線 品川駅高輪口から徒歩3分	
規模	延床面積 84,014㎡(25,414坪)	
構造	鉄筋コンクリート造 地上29階建	
内容	客室935室(シングル279室、ツイン・ダブル573室 ほか)	

## 京急EXイン 高輪

所在地	東京都港区高輪4-10-8 TEL 03-5423-3910	
開業	2011年11月	
交通	京急線・JR線・新幹線 品川駅高輪口から徒歩3分	
規模	延床面積 4,384㎡(1,326坪)	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階~地上2階、地上6階~地上12階建	
内容	客室163室(シングル131室、ツイン32室)	

## 京急EXイン 大森海岸駅前

所在地	東京都品川区南大井3-32-1 TEL 03-5764-3910	
開業	2007年11月	
交通	大森海岸駅から徒歩0分	
規模	延床面積 1,962㎡(598坪)	
構造	鉄筋コンクリート造 地上12階建	
内容	客室105室(シングル104室、ユニバーサル1室)	

## レジャー・サービス事業

## 株式会社京急イーエックスイン

## 京急EXイン 新馬場駅北口

所在地	東京都品川区北品川2-18-1 TEL 03-5769-3910
開業	2008年8月
交通	新馬場駅北口から徒歩0分
規模	延床面積 2,499㎡(756坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上6階建
内容	客室127室(シングル126室、ユニバーサル1室)



## 京急EXイン 浅草橋駅前

所在地	東京都台東区浅草橋1-27-9 TEL 03-5820-3910
開業	2010年4月
交通	JR総武線・都営地下鉄浅草線 浅草橋駅から徒歩2分
規模	延床面積 約3,731㎡(約1,128坪)
構造	鉄骨造 地上13階建
内容	客室179室(シングル178室、ユニバーサル1室)



## 京急EXイン 横浜駅東口

所在地	神奈川県横浜市神奈川区金港町5-7 TEL 045-441-3910
開業	2010年9月
交通	京急線横浜駅きた東口から徒歩2分
規模	延床面積 2,016㎡(610坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上10階建
内容	客室96室(シングル95室、ユニバーサル1室)



## 京急EXイン 蒲田

所在地	東京都大田区蒲田5-28-18 TEL 03-3736-3910
開業	2010年10月
交通	京急蒲田駅西口・JR蒲田駅東口から徒歩5分
規模	延床面積 3,778㎡(1,142坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上16階/地下1階建
内容	客室155室(シングル154室、ユニバーサル1室)



## 三崎観光株式会社

〈本社事務所〉〒238-0225  
神奈川県三浦市三崎町小網代1152  
TEL 046-881-5216  
www.misakikanko.co.jp  
〈主な事業内容〉  
宿泊施設の経営、ヨット・ボート保管

〈代表者〉草川 晴夫  
〈設立〉1950年4月  
〈資本金〉4億4,000万円  
〈社員数〉40人

## 城ヶ島京急ホテル

所在地	神奈川県三浦市三崎町城ヶ島693 TEL 046-881-5151
開業	1965年3月
交通	三崎口駅からバス30分
規模	敷地面積 4,201㎡(1,271坪) 建築延面積 4,161㎡(1,259坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上4階一部2階
内容	客室30室、収容人員152名、宴会場3室、会議室1室、レストラン48席、大浴場、露天風呂、カラオケルーム、売店、喫茶、駐車場50台



## ホテル京急油壺観潮荘

所在地	神奈川県三浦市三崎町小網代1152 TEL 046-881-5211
開業	1959年1月
交通	三崎口駅からバス15分
規模	延床面積 3,799㎡(1,149坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階建
内容	客室31室、収容人員175名、宴会場2室、会議室、レストラン106席、大浴場、露天風呂、駐車場70台



## 油壺京急マリーナ

所在地	神奈川県三浦市三崎町諸磯1574 TEL 046-882-2720
開業	1962年7月
規模	敷地面積 14,782㎡(4,471坪) 建物延床 378㎡(114坪)
内容	ヨット・モーターボート100隻

株式会社  
京急油壺マリンパーク

〈本社事務所〉〒238-0225  
神奈川県三浦市三崎町小網代1082  
TEL 046-881-6281  
www.aburatsubo.co.jp  
〈主な事業内容〉水族館の経営

〈代表者〉草川 晴夫  
〈設立〉1967年11月  
〈資本金〉2,000万円  
〈社員数〉38人

## 京急油壺マリンパーク

所在地	神奈川県三浦市三崎町小網代1082 TEL 046-881-6281
開業	1968年4月
交通	三崎口駅からバス15分
規模	敷地面積 53,782㎡(16,269坪) 建築延面積 9,578㎡(2,897坪)
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄筋コンクリート造
内容	水族館、屋内海洋劇場(ファンタジウム)、レストラン、駐車場

株式会社  
葉山マリーナー

〈本社事務所〉〒240-0112  
神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2  
TEL 046-875-2670  
www.hayamamarina.com  
〈主な事業内容〉  
ヨットハーバーの経営、  
飲食店・物販店の経営

〈代表者〉長岡 紀雄  
〈設立〉1963年9月  
〈資本金〉4億3,750万円  
〈社員数〉15人

## 葉山マリーナプラザ・ヨットハーバー

所在地	神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2 TEL 046-875-2670
開業	1964年7月
交通	新逗子駅南口からバス6分
規模	敷地面積 25,162㎡(7,611坪) 建築延面積 3,637㎡(1,100坪)
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄筋造 地上4階建
内容	ヨット・モーターボートの保管、整備工場、観光クルージング、ボートチャーター、レンタルボート、レストラン(4店舗)、物販・サービス(5店舗)、駐車場





## レジャー・サービス事業

## 京急開発株式会社

〈本社事務所〉〒143-8532  
東京都大田区平和島1-1-1  
TEL 03-3768-9013  
www.keikyu-kaihatsu.co.jp

〈代表者〉小山 勝男  
〈設立〉1934年12月  
〈資本金〉10億円  
〈社員数〉61人

〈主な事業内容〉

ボートレース事業、不動産賃貸事業、レジャー事業

## BIG FUN平和島 www.big-fun.jp

所在地	東京都大田区平和島1-1-1 TEL 03-3768-9090
開業	2002年7月
交通	平和島駅から徒歩10分 ※送迎バスあり
規模	敷地面積 17,860㎡(5,402坪) 延床面積 48,610㎡(14,704坪)
構造	鉄筋造地上8階建(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
内容	ディスカウントストア、スーパー、フードコート、アミューズメント、飲食店、ゲームセンター、シネマコンプレックス、ボウリング、天然温泉



## 天然温泉 平和島 www.heiwajima-onsen.jp

所在地	東京都大田区平和島1-1-1 BIG FUN平和島 2階 TEL 03-3768-9121
開業	1988年11月
交通	平和島駅から徒歩10分 ※送迎バスあり
規模	延床面積 4,400㎡(1,331坪)
構造	鉄筋コンクリート造地上4階(一部鉄骨造)
内容	天然温泉大浴場(気泡浴、寝湯、全身・部分浴、トータル浴、サウナなど)、ビューイングスパ(高濃度炭酸泉、ストーンサウナ)、レストラン(126席)、癒し処(整体、エステなど8店舗)、リラクゼーション(女性コーナー)、ごろ寝コーナー、団体コーナー、和室 他



## 天然温泉みうら湯弘明寺店 www.miurayu.com

所在地	神奈川県横浜市南区中里1-25-1 TEL 045-710-1126
開業	2003年6月
交通	弘明寺駅から徒歩7分
規模	敷地面積 2,975㎡(901坪) 建築延面積 1,906㎡(577坪)
構造	鉄骨造
内容	露天風呂、ミストサウナなど14種類のお風呂、お食事処、手もみ処、アカスリ処、カットクラブ、エステ・ネイル、無料駐車場90台



## 京急伊豆開発株式会社

〈本社事務所〉〒410-2201  
静岡県伊豆の国市古奈168  
TEL 055-948-1612

〈代表者〉笠井 裕一  
〈設立〉1968年11月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉10人

〈主な事業内容〉ホテル・旅館の経営

## 伊豆長岡温泉京急ホテル www.izu-keikyuhotel.com

所在地	静岡県伊豆の国市古奈168 TEL 055-948-1612
開業	1968年11月
交通	伊豆長岡駅から徒歩5分 ※送迎あり
規模	敷地面積19,591㎡(5,926坪) 建築延面積 4,292㎡(1,298坪)
構造	鉄骨造 地上2階建
内容	客室 和室15室、露天風呂付き特別室2室、和洋室(禁煙)5室、洋室(ツイン)5室、洋室(シングル)4室、収容人員130名、大宴会場1室、中宴会場2室、大浴場、露天風呂、足湯、娯楽室、会議室、カラオケラウンジ、お食事処、バターゴルフ、ガーデンパール、テニスコート4面、卓球1台、駐車場50台



## 京急ロイヤルフーズ株式会社

〈本社事務所〉〒143-0006  
東京都大田区平和島1-1-1  
TEL 03-3768-9074

〈主な事業内容〉飲食店等の経営

〈代表者〉中島 啓之  
〈設立〉1954年12月  
〈資本金〉3,000万円  
〈社員数〉15人

## 平和島整備株式会社

〈本社事務所〉〒143-0006  
東京都大田区平和島1-1-1  
TEL 03-3768-9186

〈主な事業内容〉  
ボートレース用ボート・モーター  
の賃貸および管理

〈代表者〉大原 富明  
〈設立〉1965年6月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉8人

## 株式会社京急ビルテック

〈本社事務所〉〒143-0006  
東京都大田区平和島1-1-1  
TEL 03-3768-9161  
www.k-bt.co.jp

〈主な事業内容〉  
保安警備、清掃、施設維持管理

〈代表者〉三ツ木 哲夫  
〈設立〉2002年11月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉18人

株式会社  
市原京急カントリークラブ

〈本社事務所〉〒290-0221  
千葉県市原市馬立3022-13  
TEL 0436-36-6361  
www.ichiharakeikyu.co.jp

〈主な事業内容〉ゴルフ場の経営

〈代表者〉箕輪 義夫  
〈設立〉1972年12月  
〈資本金〉2億円  
〈社員数〉12人

## 市原京急カントリークラブ

所在地	千葉県市原市馬立3022-13 TEL 0436-36-6361
開業	1980年8月
交通	JR内房線五井駅から車で約20分
規模	敷地面積 約30万坪
構造	鉄筋コンクリート造 平屋建 1,806㎡(546坪)
内容	18ホール、バー72、距離6,715ヤード レストラン60席、練習場7打席40ヤード、駐車場150台

株式会社  
長野京急カントリークラブ

〈本社事務所〉〒381-0075  
長野県長野市北郷2016-327  
TEL 026-239-1025  
www.naganokeikyu.com

〈主な事業内容〉ゴルフ場の経営

〈代表者〉鈴木 隆一  
〈設立〉2002年11月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉21人

## 長野京急カントリークラブ

所在地	長野県長野市北郷2016 TEL 026-239-1025
開業	1998年7月
交通	JR長野駅から車で約30分
規模	敷地面積 約44万坪
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上2階建2,906㎡(879坪)
内容	18ホール、バー72、距離7,045ヤード、レストラン100席、練習場12打席200ヤード、駐車場180台



## レジャー・サービス事業

## 京急フードサービス株式会社

〈本社事務所〉〒233-0008  
神奈川県横浜市港南区最戸1-7-38  
TEL 045-716-1401  
〈主な事業内容〉飲食店・カフェの経営、店舗の賃貸

〈代表者〉藤田 隆司  
〈設立〉1948年12月  
〈資本金〉3,200万円  
〈社員数〉31人

株式会社  
京急アド  
エンタープライズ

〈本社事務所〉〒233-0002  
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-13-8  
三井生命上大岡ビル2F  
TEL 045-848-2711  
www.keikyuu-ad.co.jp  
〈主な事業内容〉広告代理店業、  
各種イベントの企画・立案および実施

〈代表者〉亀掛川 悟  
〈設立〉1992年12月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉90人

株式会社  
京急アド交通  
メディアワーク

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪3-25-23  
TEL 03-3447-4822  
〈主な事業内容〉鉄道車両および  
駅構内における広告作業

〈代表者〉塩谷 正樹  
〈設立〉2007年3月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉2人

## 京急観光株式会社

〈本社事務所〉〒143-0016  
東京都大田区大森北6-12-17  
TEL 03-5767-9715  
www.keikyuu-travel.com  
〈主な事業内容〉旅行業

〈代表者〉田村 晃浩  
〈設立〉1974年7月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉79人

株式会社  
京急エルベフーズ

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル  
TEL 03-5449-4345  
〈主な事業内容〉飲食店、ファーストフード、  
ベーカリー等の経営・受託運営

〈代表者〉牧 貴志  
〈設立〉1952年6月  
〈資本金〉3,000万円  
〈社員数〉3人

臨港コミュニティ  
株式会社

〈本社事務所〉〒210-0818  
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6  
TEL 044-280-3311  
〈主な事業内容〉不動産仲介斡旋および  
管理業、飲食店、旅行業、商事業

〈代表者〉坂野 正典  
〈設立〉1972年10月  
〈資本金〉3,200万円  
〈社員数〉8人

## 流通事業

## 株式会社京急百貨店

〈本社事務所〉〒233-8556  
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1  
TEL 045-848-1111(代表)  
〈主な事業内容〉百貨店業、ショッピングセンター業

〈代表者〉上野 賢久  
〈設立〉1989年12月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉191人

京急百貨店 [www.keikyuu-depart.com](http://www.keikyuu-depart.com)

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1	TEL 045-848-1111
開業	1996年10月	
交通	上大岡駅前	
規模	売場面積 42,000㎡(12,727坪)	
構造	地下1階地上12階建	
内容	営業時間 10:00~20:00(一部の店舗除く) 10階レストラン 11:00~22:00 駐車場約1,000台	

ウィング上大岡 [www.keikyuu-depart.com/wing](http://www.keikyuu-depart.com/wing)

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1	TEL 045-848-7800
開業	1996年10月	
交通	上大岡駅前	
規模	店舗面積5,936㎡(1,795坪)	
構造	地下1階地上3階建	
内容	営業時間 物販10:00~20:00(飲食11:00~22:00) ※一部営業時間が異なります 駐車場約760台	



## 株式会社京急友の会

〈本社事務所〉〒233-8556  
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1  
TEL 045-848-7100  
〈主な事業内容〉百貨店友の会業、各種文化教室の運営

〈代表者〉小泉 雅彦  
〈設立〉1996年3月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉0人

## 株式会社京急ストア

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル  
TEL 03-5449-4322  
www.keikyuu-store.co.jp  
〈主な事業内容〉ストア業

〈代表者〉今井 守  
〈設立〉1933年6月  
〈資本金〉5億714万2千円  
〈社員数〉372人

## 京急ストア

東京都／品川店・平和島店  
川崎市／川崎店・新川崎店  
横浜市／鶴見店・鶴見西店・鶴見本町通店・グロッサリーマーケットみなとみらい店・日ノ出町店・グロッサリーマーケット伊勢佐木町店・磯子丸山店・磯子岡村店・屏風浦店・富岡店・能見台店・サニーマート店  
横須賀市／追浜店・スパーク浦郷店・船越店・安針塚店・FHaB湘南池上店・上町店・浦賀店・北久里浜店・スパーク北久里浜店・久里浜店・新久里浜店・ハイランド店・野比店・津久井浜店・芦名店・湘南佐島店・武山店  
三浦市／三浦海岸店・三浦海岸駅前店・三崎東岡店  
三浦郡／葉山店



もたちユニオン／新宿店・六本木店・新橋店・日吉店・元町店・鶴沼店・鎌倉店・葉山店・ウィング久里浜店  
専門店他／金沢文庫店・横須賀店・上大岡青果店・大船青果店

※2015年4月1日現在

## 京急ショッピングプラザ・ウィング高輪 EAST

所在地	東京都港区高輪3-26-26	TEL 03-3441-4481
開業	2003年9月	
交通	品川駅高輪口前	
規模	店舗面積4,673㎡(1,413坪)	
構造	地上1階地下1階建	
内容	営業時間 10:00~21:00 / 10:00~23:00(京急ストア品川店)	





## 流通事業

株式会社  
京急マリンフーズ

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル  
TEL 03-5449-4349  
〈主な事業内容〉水産物の加工および販売、  
惣菜の製造および販売

〈代表者〉牧 貴志  
〈設立〉2003年3月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉7人

株式会社  
京急ショッピング  
センター

〈本社事務所〉〒105-0004  
東京都港区新橋2丁目東口地下街1号  
TEL 03-6252-5005  
www.wing-net.ne.jp  
〈主な事業内容〉  
ショッピングセンターの経営、駐車場業

〈代表者〉岩田 圭祐  
〈設立〉1995年4月  
〈資本金〉4億円  
〈社員数〉30人

## ウイング高輪 WEST

所在地 東京都港区高輪4-10-18 TEL 03-3449-1436

開業 1983年11月

交通 品川駅高輪口から徒歩1分

規模 店舗面積 5,428㎡(1,642坪)

構造 地上14階 地下2階建(京急第1ビル)の地上3階 地下1階部分  
地上12階 地下2階建(京急第7ビル)の地上1階部分

内容 営業時間 11:00~21:00(平日) 10:00~20:00(土日祝)  
飲食は11:00~23:00(月~土) 11:00~22:00(日祝)(※WEST-II2階、WEST-III、一部飲食は営業時間が異なります)



## ウイング新橋

所在地 東京都港区新橋2丁目東口地下街1号 TEL 03-3573-7304

開業 駐車場:1972年4月 店舗:1972年6月

交通 新橋駅から徒歩1分

規模 店舗面積1,759㎡(532坪)〈新橋駅東口駐車場〉6,349㎡(1,920坪), 駐車台数:四輪196台, 二輪59台

構造 地下1階 〈新橋駅東口駐車場〉地下2~4階

内容 営業時間10:00~22:00 飲食店舗は11:00~22:00  
(※一部店舗は営業時間が異なります)〈新橋駅東口駐車場〉24時間営業



## ウイング久里浜

所在地 神奈川県横須賀市久里浜4-4-10 TEL 046-834-8958

開業 1987年4月

交通 京急久里浜駅前

規模 店舗面積 9,706㎡(2,936坪)

構造 地上6階建

内容 営業時間 10:00~21:00(※一部店舗は営業時間が異なります)  
飲食は11:00~22:00 京急ストアは10:00~22:30

株式会社  
京急ハウツ

〈本社事務所〉〒236-0021  
神奈川県横浜市金沢区泥亀1-25-2  
TEL 045-785-3011  
www.keikyu-hautsu.com  
〈主な事業内容〉ホームセンター、マツモトキヨシFC(ドラッグストア)

〈代表者〉佐藤 憲治  
〈設立〉2002年4月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉28人

## 京急ハウツ

所在地 神奈川県横浜市金沢区泥亀1-25-2 TEL 045-785-3011

開業 1994年7月(京急サニーマートA館 文庫サニーマート店)

交通 金沢文庫駅から徒歩10分

規模 敷地面積 3,576㎡(1,082坪) 延床面積 4,363㎡(1,320坪)  
売場面積 3,018㎡(913坪)1階 1,512㎡(458坪)2階 1,505㎡(456坪)

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 7階建 地下1階塔屋2階の1~2階部分

内容 店舗 1F/DIY(日曜大工用品)、園芸、エクステリア、レジャー用品、サービスコーナー、電器、家庭内小口修理出張サービス  
「お助けハウツマン」、マツモトキヨシ、文具 2F/インテリア、ペット(生体・用品)、ペット病院、カー用品、自転車、家庭用品



マツモトキヨシFC店舗/京急ハウツ店・京急久里浜駅前店・金沢文庫駅前店・日吉店

株式会社  
京急ステーション  
コマース

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル5F  
TEL 03-6408-5481  
www.keikyu-sc.com  
〈主な事業内容〉売店事業、賃貸事業

〈代表者〉佐藤 憲治  
〈設立〉2001年6月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉82人

株式会社  
京急フレッシュワン

〈本社事務所〉〒143-0006  
東京都大田区平和島1-1-1  
TEL 03-3768-9481  
〈主な事業内容〉  
業務用食品スーパーの運営

〈代表者〉船引 孝良  
〈設立〉2003年3月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉7人

## その他事業

### 京急建設株式会社

〈本社事務所〉〒221-0056  
神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4  
TEL 045-450-7311  
www.keikyu-const.jp  
〈主な事業内容〉土木・建築工事の請負等

〈代表者〉三富 利夫  
〈設立〉1961年7月  
〈資本金〉3億円  
〈社員数〉242人

### 京急電機株式会社

〈本社事務所〉〒210-0022  
神奈川県川崎市川崎区池田2-2-3  
TEL 044-322-5311  
www.kqee.co.jp  
〈主な事業内容〉電気工事業、  
電気通信工事業、管工事業

〈代表者〉山本 峰夫  
〈設立〉1946年9月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉142人

### 京急電気工事株式会社

〈本社事務所〉〒210-0022  
神奈川県川崎市川崎区池田2-2-3  
TEL 044-328-7672  
〈主な事業内容〉電気通信・信号装置  
工事業、電気工事業

〈代表者〉京田 透  
〈設立〉2006年1月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉12人

### 株式会社 京急ファインテック

〈本社事務所〉〒236-0037  
神奈川県横浜市金沢区六浦東2-1-1  
TEL 045-781-1663  
www.keikyu-ftec.co.jp  
〈主な事業内容〉電車・自動車等輸送用  
機器の製作、改造、修理ならびに売買

〈代表者〉松田 義明  
〈設立〉1948年10月  
〈資本金〉4,300万円  
〈社員数〉303人

### 株式会社 京急ファインサービス

〈本社事務所〉〒239-0805  
神奈川県横須賀市舟倉2-4-1  
TEL 046-833-9915  
〈主な事業内容〉電車・自動車等輸送用  
機器の清掃業務、塗装工事業務

〈代表者〉齋田 吉夫  
〈設立〉2002年2月  
〈資本金〉300万円  
〈社員数〉52人

## 京急サービス株式会社

〈本社事務所〉〒233-0002  
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1  
ゆめおおおかオフィスタワー21階  
TEL 045-840-2600  
www.keikyu-service.co.jp  
〈主な事業内容〉ビルメンテナンス・清掃・警備事業、生活支援事業、  
生花事業、保育園運営事業

〈代表者〉佐々木 久雄  
〈設立〉1971年2月  
〈資本金〉2億円  
〈社員数〉400人

### 京急キッズランド金沢文庫保育園

所在地	神奈川県横浜市金沢区谷津町384	TEL 045-783-9979
開業	2005年1月	
交通	金沢文庫駅から徒歩2分	
規模	延床面積 299㎡(90坪)	
構造	鉄骨造 地上4階建の1階部分	
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2005年4月1日認可保育園	



### 京急キッズランド井土ヶ谷駅保育園

所在地	神奈川県横浜市南区井土ヶ谷中町161	TEL 045-730-6206	規模	敷地面積 629㎡(190坪) 建築延面積 299㎡(90坪)
開業	2000年11月		構造	鉄骨造 2階建
交通	井土ヶ谷駅隣接		内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2006年4月1日認可保育園

### 京急キッズランド上大岡保育園

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西3-10-17	TEL 045-849-1212
開業	2002年3月	
交通	上大岡駅から徒歩5分	
規模	敷地面積 652㎡(197坪) 建築延面積 291㎡(88坪)	
構造	鉄骨造 平屋建	
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2004年4月1日認可保育園	



### 京急キッズランド上永谷保育園

所在地	神奈川県横浜市港南区丸山台1-2-1	TEL 045-882-1281	規模	延床面積 299㎡(90坪)
開業	2007年4月		構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 中央棟
交通	横浜市営地下鉄上永谷駅から徒歩1分		内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2007年4月1日認可保育園

### 京急キッズランド港町駅前保育園

所在地	川崎市川崎区港町5-4	TEL 044-245-0231
開業	2013年4月	
交通	港町駅から徒歩0分	
規模	敷地面積957㎡(289坪) 建築延面積334㎡(101坪)	
構造	鉄骨造 1階建	
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2013年4月1日認可保育園	



### 京急キッズランド黄金町保育園

所在地	横浜市南区白金町1-23-2番地先	TEL 045-260-6147
開業	2013年4月	
交通	黄金町駅から徒歩4分	
規模	敷地面積675㎡(204坪) 建築延面積385㎡(116坪)	
構造	軽量鉄骨造 1階建	
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2013年4月1日認可保育園	





## その他事業

### 株式会社京急メモリアル

〈本社事務所〉〒236-0016  
神奈川県横浜市金沢区谷津町384  
TEL 045-784-9945  
www.keikyu-memorial.com  
〈代表者〉池谷 文彦  
〈設立〉1998年7月  
〈資本金〉3,300万円  
〈社員数〉33人  
〈主な事業内容〉葬祭場の経営

### 京急メモリアル金沢文庫斎場

所在地 神奈川県横浜市金沢区谷津町384 TEL 045-784-9833  
開業 1998年8月  
交通 金沢文庫駅東口から徒歩1分  
規模 延床面積 1,522㎡(460坪)  
構造 鉄骨造 4階建  
内容 セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ



### 京急メモリアル上永谷斎場

所在地 神奈川県横浜市港南区上永谷5-1 TEL 045-847-1194  
開業 2001年11月  
交通 横浜市営地下鉄上永谷駅前  
規模 延床面積 1,090㎡(330坪)  
構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根地下1階付2階建  
内容 セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ



### 京急メモリアル久里浜斎場

所在地 神奈川県横浜須賀末久里浜4-5-1 TEL 046-830-5590  
開業 2003年3月  
交通 京急久里浜駅前  
規模 延床面積 945㎡(286坪)  
構造 鉄骨造 2階建  
内容 セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ



### 株式会社京急システム

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28  
TEL 03-5449-1390  
www.keikyu-system.co.jp  
〈代表者〉長野 眞一  
〈設立〉1999年4月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉79人  
〈主な事業内容〉コンピューターソフトウェア  
の設計・開発・販売・賃貸および保守

### 株式会社 京急自動車学校

〈本社事務所〉〒233-0003  
神奈川県横浜市港南区港南2-13-12  
TEL 045-842-8244  
www.keikyu-driving.co.jp  
〈代表者〉土屋 剛  
〈設立〉1962年6月  
〈資本金〉6,000万円  
〈社員数〉69人  
〈主な事業内容〉自動車教習所の経営



#### 茅ヶ崎校

所在地 神奈川県茅ヶ崎市本村3-8-54 TEL 0467-52-7106  
教習車種 普通車／普通二種／普通二輪／大型二輪／中型車／けん引車／大特車

#### 上大岡校 (横浜市指定・身体障がい者校)

所在地 神奈川県横浜市港南区港南2-12-1 TEL 045-842-8241  
教習車種 普通車／普通二種／普通二輪／大型二輪／大特車

### 株式会社 鴨居自動車学校



〈本社事務所〉〒226-0003  
神奈川県横浜市緑区鴨居1-5-1  
TEL 045-931-5388  
www.kamoi-ds.co.jp  
〈代表者〉長谷川 伸一  
〈設立〉1964年5月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉32人  
〈主な事業内容〉自動車教習所の経営

### 株式会社 京急保険サービス

〈本社事務所〉〒140-0001  
東京都品川区北品川1-26-10  
TEL 03-5463-2151  
www.keikyu-hoken.co.jp  
〈代表者〉芹沢 康彦  
〈設立〉2004年10月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉28人  
〈主な事業内容〉生命保険募集人業務、  
損害保険代理店業務、保険事務代行業務

### 株式会社 京急ビルマネジメント

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル  
TEL 03-5449-2335  
www.keikyu-bm.com  
〈代表者〉柴崎 昭嘉  
〈設立〉2000年8月  
〈資本金〉3,000万円  
〈社員数〉46人  
〈主な事業内容〉土地・建物の所有・管理・  
賃貸借、土木・建築工事の企画・設計

### 株式会社 京急ビジネス

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル  
TEL 03-3280-9197  
www.keikyu-business.co.jp  
〈代表者〉加藤 美智雄  
〈設立〉2001年9月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉85人  
〈主な事業内容〉経理・人事業務の代行、人材派遣紹介事業

### 株式会社 京急ウィズ

〈本社事務所〉〒249-0006  
神奈川県逗子市逗子5-10-25  
TEL 046-874-0350  
〈代表者〉吉田 保  
〈設立〉2003年9月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉50人  
〈主な事業内容〉駅清掃、駐輪場管理、名刺作成、  
布団乾燥、クリーニング業務、  
電鉄本社ビル内 宅配受付と立会業務、施設管理(寮、ファミリー  
倶楽部など)業務、データ入力業務、団体旅客受付業務

## 京急グループ年譜 ●1898(明治31)年～2015(平成27)年

## 1898(明治31)年

- 2.25 大師電気鉄道(株)創立  
立川勇次郎が専務取締役(代表)に就任  
本社を東京市京橋区南鍋町1丁目5番地に置く
- 7.25 第1回定時株主総会を開催

## 1899(明治32)年

- 1.21 六郷橋～大師間(約2km)が開通  
(日本初の1,435mmの軌間を採用)

六郷橋～大師間  
を行く電車

- 2.8 本社を川崎町久根崎19番地に移転
- 4.25 大師電気鉄道(株)を京浜電気鉄道(株)に変更
- 11.29 六郷橋～大師間で複線運転開始

## 1901(明治34)年

- 2.1 品川延長線、六郷橋～大森停車場前間の営業開始
- 8.24 電灯電力供給事業開始

## 1902(明治35)年

- 9.1 六郷橋～川崎停留所間が開通
- 10.17 『京浜電気鉄道沿革』を発行

## 1903(明治36)年

- 12.5 岩田作兵衛が専務取締役(代表)に就任

## 1904(明治37)年

- 5.8 品川(ハツ山橋)～八幡(大森海岸)間の開通により品川～川崎間全通、八幡～学校裏間の複線専用軌道開通
- 9.21 日本最初のボギー電車(76人乗りセミクロスシート型)10両を新造
- 10.23 雨宮敬次郎が専務取締役(代表)に就任
- 12.22 社長制を設け雨宮敬次郎が取締役社長に就任

## 1905(明治38)年

- 12.24 川崎～神奈川間の開通により、品川～神奈川間全通

## 1906(明治39)年

- 10.1 学校裏～梅屋敷間、雑色～川崎間の複線専用軌道開通(六郷川架橋を建設)

## 1907(明治40)年

- 4.17 本社を川崎町堀之内831番地へ移転

- 10.24 栗生武右衛門が取締役社長に就任

## 1908(明治41)年

- 12.- 京浜広告社と広告請負契約締結、鉄道広告営業開始

## 1909(明治42)年

- 5.15 三浦泰輔が取締役社長に就任
- 10.1 横浜電気鉄道(のち横浜市電)と連絡運輸開始
- 10.16 横浜鉄道(現JR横浜線)との汽車電車連絡切符発売契約を締結

## 1910(明治43)年

- 1.1 『京浜遊覧案内』を発行
- 7.15 仲木戸付近、横浜鉄道との立体交差化工事竣工
- 8.5 青木正太郎が取締役社長に就任

## 1911(明治44)年

- 4.1 六郷川鉄橋開通
- 8.- 初の3扉車(90人乗り)25号形3両を新造

## 1912(明治45・大正元年)

- 6.24 福利共済事業として「一心会」発足

## 1913(大正2)年

- 7.1 大森変電所、鶴見変電所の運転開始

## 1914(大正3)年

- 4.17 鶴見花月園開園
- 5.1 生麦住宅地の販売開始

## 1915(大正4)年

- 10.12 手動式の閉そく信号機完成(2灯式)

## 1918(大正7)年

- 6.28 安田善三郎が取締役社長に就任

## 1919(大正8)年

- 10.4 創業20周年祝賀会を花月園で開催

## 1920(大正9)年

- 10.1 線路上に特別高圧送電線架設

- 11.25 海岸電気軌道(株)設立

## 1921(大正10)年

- 6.1 貨物運輸の営業開始

- 12.24 安田善五郎が取締役社長に就任

## 1922(大正11)年

- 6.1 川崎運河の完成で、工場用地、住宅用地の販売開始

## 1923(大正12)年

- 5.1 電灯・電力事業から撤退。群馬電力に売却
- 9.1 関東大震災による全線の営業停止
- 9.11 震災による営業停止の一部運転再開

- 10.18 青木正太郎が取締役社長に再就任

## 1924(大正13)年

- 3.29 市電が品川停留場へ乗り入れ運転開始

## 1925(大正14)年

- 1.- 日本初の本格的半鋼製軽量ボギー車(旧51号形)20両の使用開始

- 3.11 品川鉄橋(ハツ山橋)～高輪間が開通し、路線が東京市内へ入る(高輪停留場開業)
- 12.27 湘南電気鉄道(株)設立、野村龍太郎が取締役会長(代表)に就任

## 1926(大正15・昭和元年)

- 12.- 六郷橋～京浜川崎間の新設複線専用軌道開通

## 1927(昭和2)年

- 8.27 八丁畷～川崎住宅地内(循環)の乗合自動車運輸開始(初のバス事業)
- 11.- 客車に暖房設備(電熱)設置

## 1928(昭和3)年

- 6.- 電車2両連結(総括制御)の運転開始
- 12.28 六郷橋～川崎大師間の新設複線専用軌道開通

## 1929(昭和4)年

- 6.22 神奈川～横浜(仮)駅(月見橋)間が開通(横浜駅で省線と連絡)

## 1930(昭和5)年

- 2.5 横浜(仮)駅～横浜(新)駅間が開通
- 4.1 湘南電気鉄道(株)の黄金町～浦賀間、金沢八景(六浦荘)～湘南逗子間開通
- 4.- 電車回数乗車券を発売
- 6.24 生野田六が取締役社長に就任
- 7.6 湘南電気鉄道(株)が馬堀海岸海水浴場開設
- 7.13 湘南電気鉄道(株)が富岡駅を開業、富岡海水浴場を開設

## 1931(昭和6)年

- 1.1 急行の運転開始(高輪～蒲田間)
- 1.15 臨海自動車(株)がグループ会社となる
- 4.1 湘南電気鉄道(株)湘南逗子駅葉山口乗降場の営業開始により、逗子線延長
- 12.26 黄金町～横浜間の開通により、湘南電気鉄道(株)と連絡線完成。横浜～浦賀間の直通運転開始(バス連絡廃止)

## 1932(昭和7)年

- 4.12 品川駅前～六郷橋詰間を生麦ガード下まで路線を延長し、運行開始

- 10.1 横浜市との契約により、生麦～横浜駅前間を延長し、品川～横浜運行開始

- 11.29 本社を川崎市京町1丁目2番地1に新築し、移転

## 1933(昭和8)年

- 1.15 蒲田乗合自動車(株)がグループ会社となる
- 4.1 省線品川駅へ乗り入れ開始



- 品川～浦賀間の直通運転開始
- 品川～横浜間の軌間再変更工事竣工(1,372mmを1,435mmに)

## 1935(昭和10)年

- 2.14 望月軍四郎が湘南電気鉄道取締役会長(代表)に就任
- 5.3 大型貸切自動車事業開始

- 6.28 本社を川崎市堀川町29番地に移転  
高輪事務所を高輪南町17番地高輪ビルに開設

- 8.1 鎌倉乗合自動車(株)がグループ会社となる
- 9.1 梅森自動車(株)がグループ会社となる

## 1936(昭和11)年

- 2.1 湘南電気鉄道(株)が湘南乗合自動車(株)を合併
- 6.- 半島自動車(株)設立

- 12.25 品川～上大岡間の急行運転開始

## 1937(昭和12)年

- 8.8 湘南電気鉄道(株)が浦賀～竹岡間の汽船営業開始、湘南丸就航

## 1938(昭和13)年

- 1.1 半島自動車(株)、臨海自動車(株)、鎌倉乗合自動車(株)の3社が合併し、湘南半島自動車(株)を設立

- 6.- 電車4両のトロッポールをパンタグラフに改造(通称、改パン)

- 7.1 日本自動車道(株)を買収

## 1939(昭和14)年

- 4.21 脇道警が湘南電気鉄道(株)取締役会長(代表)に就任
- 9.23 電車3両の連結運転が許可

- 11.10 京浜タクシー(株)設立

- 11.11 湘南電気鉄道(株)が浦賀～竹岡間の汽船営業を廃止

## 1940(昭和15)年

- 3.29 京浜興業(株)設立

- 12.19 京浜運輸(株)設立

## 1941(昭和16)年

- 5.1 湘南半島自動車(株)が日本自動車道(株)を合併
- 11.1 京浜電気鉄道(株)、湘南電気鉄道(株)、湘南半島自動車(株)3社合併、社名を京浜電気鉄道(株)とする

- 11.25 五島慶太が取締役社長に就任

## 1942(昭和17)年

- 5.1 京浜電気鉄道(株)、東京横浜電鉄(株)、小田急電鉄(株)3社合併、社名を東京急行電鉄(株)とする(局制を敷き、品川・渋谷・新宿の3営業局を設置)

- 五島慶太が東京急行電鉄の取締役社長に、品川営業局長に田中百敏が就任

- 公郷変電所新設使用開始

- 12.1 横須賀堀ノ内～久里浜(仮駅)間開通

## 1943(昭和18)年

- 7.5 湘南自動車工業(株)設立

- 9.21 久里浜駅を約500m延長移設



## 1944(昭和19)年

- 2.24 篠原三千郎が取締役社長に就任
- 5.31 東京急行電鉄(株)が京王電気軌道(株)を合併
  - 6.1 川崎大師～産業道路間開通
- 10.1 産業道路～入江崎間開通

## 1945(昭和20)年

- 1.7 入江崎～桜本間開通
- 3.12 平山孝が取締役社長に就任
- 8.20 小宮次郎が取締役社長に就任
- 12.26 大師線と川崎市電が桜本で接続

## 1946(昭和21)年

- 3.1 小林中が取締役社長に就任
- 6.14 横浜～浦賀間で連合国軍専用車(白帯車)の運転開始



## 1947(昭和22)年

- 6.25 東京都との協定により、乗合バスの都内相互乗り入れ開始
- 11.28 (株)京急共栄会設立(2010年7月解散)
- 10.16 井田正一が取締役社長に就任

## 1948(昭和23)年

- 6.1 京浜急行電鉄(株)発足  
本社を東京都港区芝高輪南町17番地に置き、上田甲午郎が専務取締役(代表)に就任
- 6.4 デハ5400形就役
- 7.3 逗子線、湘南逗子～逗子海岸間開通
- 7.15 品川～浦賀間の直通運転再開
- 8.10 大師線、3線乗り入れ契約を川崎市、味の素、運輸省鉄道総局と締結

- 8.- 逗子線、金沢八景～神武寺間の複線復旧工事竣工
- 9.6 横浜～逗子海岸間の直通運転開始
- 10.2 京浜自動車工業(株)のち京急車輛工業(株)、現(株)京急ファインテック)設立

- 10.28 京浜観光開発(株)〈現京急交通(株)〉設立
- 10.- 東京電機(株)〈現京急電機(株)〉がグループ会社となる
- 12.21 川崎鶴見臨港バス(株)がグループ会社となる
- 12.23 井田正一が取締役社長に就任

## 1949(昭和24)年

- 2.1 急行バス、横浜～三崎間の運行開始  
東京都営バスと相互乗り入れ開始(東京駅八重洲口～川崎駅間)
- 2.23 デハ420形を新造
- 5.16 東京証券取引所一部に上場

- 6.1 創業50周年記念式典挙行
- 6.25 京浜百貨店(株)〈現(株)京急ストア〉がグループ会社となる
- 7.10 品川～逗子海岸間の直通運転(夏季)開始
  - 3両編成運転再開

- 11.1 遊覧バス、鎌倉駅～建長寺～江の島循環の運行開始

## 1950(昭和25)年

- 2.20 葉山観光自動車(株)がグループ会社となる
- 6.- ニュージャパンモーター(株)がグループ会社となる
- 12.25 田中百敏が取締役社長に就任

## 1951(昭和26)年

- 3.16 大師線の塩浜～桜本間に川崎市電が乗り入れ開始
- 5.8 逗子線の金沢八景第2踏切道に初の自動踏切遮断機設置
- 9.15 高周波式搬送指令電話装置を駅長所在駅に設置
- 10.1 日本航空との特定旅客の自動車運送事業を開始

## 1952(昭和27)年

- 1.1 大師線、塩浜～桜本間を川崎市へ譲渡
- 3.21 急行の終日運転開始
- 6.1 社歌制定
- 6.23 湘南逗子駅に初の自動継電連動装置設置
- 6.24 神武寺～湘南逗子間の複線復旧工事が竣工
- 7.6 品川～逗子海岸間で特急の直通運転開始

- 10.14 電車内の案内放送開始

## 1953(昭和28)年

- 2.25 社是制定
- 3.25 観音崎観光(株)がグループ会社となる
- 8.- 三崎観光(株)がグループ会社となる
- 9.30 600形を新造(3扉通勤車)
- 10.- 信号機に警戒・減速の現示方式を初めて採用

## 1954(昭和29)年

- 1.19 大森水上レクリエーション(株)〈現京急開発(株)〉がグループ会社となる
- 6.15 久里浜線の横須賀堀ノ内～湘南井田間の複線工事竣工

- 6.25 久里浜線に初の列車集中制御装置(CTC)新設
- 7.7 品川～湘南久里浜間の直通運転開始
- 7.25 三浦半島一周定期遊覧バス「さざなみ」号運行開始
- 12.- 横浜交通(株)〈現京急横浜自動車(株)〉がグループ会社となる

## 1955(昭和30)年

- 5.20 急行バス、東京駅八重洲口～羽田空港間の運行開始
- 6.- 初の乗車券自動販売機を品川・京浜川崎駅に設置
- 7.30 東洋観光(株)がグループ会社となる

## 1956(昭和31)年

- 3.24 品川～横浜間の全踏切道で急緩行列車選別装置の使用開始
- 10.25 700形4両を新造(初のカルダン駆動採用)

- 11.1 広報誌「なぎさ」を創刊
- 12.10 国際シッパサービス(株)がグループ会社となる  
(2001年3月清算)

## 1957(昭和32)年

- 9.16 文庫タクシー(株)〈現京急文庫タクシー(株)〉がグループ会社となる
- 10.4 電車運転士の養成教習所開始
- 12.27 金田湾観光開発(株)がグループ会社となる

## 1958(昭和33)年

- 2.9 神奈川新町駅構内に電車運転士養成の教習所竣工
- 2.12 (株)京急油壺レストハウス(のち油壺観光(株)、現三崎観光(株))設立
- 3.16 はとバスと提携し、都内～羽田空港～鎌倉～江の島～都内の周遊コースの連絡運輸開始
- 6.11 800形4両を新造
- 6.- 湘南逗子～逗子海岸間の複線化工事竣工
- 9.30 京急興業(株)〈現京急不動産(株)〉設立

## 1959(昭和34)年

- 1.23 京急油壺レストハウス(のち観潮荘)竣工
- 3.15 久里浜線の湘南井田～湘南久里浜間の複線運転開始
- 5.4 羽田営業所の新築工事竣工
- 7.9 京浜汽船が横須賀～富津間の航路開設
- 7.31 中央交通(株)〈現京急中央交通(株)〉がグループ会社となる

- 11.1 葉山自動車(株)〈現京急葉山交通(株)〉がグループ会社となる

## 1960(昭和35)年

- 4.20 城ヶ島大橋開通により路線バス乗り入れ運行開始
- 7.11 (有)青堀タクシーがグループ会社となる
- 9.1 京光タクシー(株)〈現京急交通(株)〉設立
- 9.15 湘南井田分譲地の販売開始
- 9.- (株)大和屋〈現京急フードサービス(株)〉がグループ会社となる

- 10.15 南太田変電所新設使用開始
- 11.28 わが国最初の電気式1号形ATS完成

## 1961(昭和36)年

- 4.25 京浜定期貨物運送(株)がグループ会社となる
- 7.4 京浜不動産(株)〈現京急建設(株)〉設立
- 11.11 ワンマンバス、羽田空港駅～空港ターミナル間の運行開始
- 12.13 光電式自動踏切防護装置を生麦第2踏切道で使用開始

## 1962(昭和37)年

- 3.15 観音崎ホテル竣工
- 7.30 追浜に自動車教習所を開校
- 10.1 (株)川崎自動車教習所設立

## 1963(昭和38)年

- 1.25 都心乗入線品川～泉岳寺間の第1期建設工事着手
- 4.5 三崎観光ハイヤー(株)〈現京急三崎タクシー(株)〉設立

- 4.12 上大岡駅ビル竣工
- 5.2 金沢八景～堀ノ内間に列車選別装置を設置
- 10.1 ホーム監視テレビの本格的な使用開始(横浜駅下りホーム)

- 11.1 京浜久里浜～野比間開通
  - 井田車両工場(現久里浜工場)の操業開始
  - 駅名変更により「湘南」を「京浜」に改称
- 11.3 葉山上山口分譲地の販売開始
- 11.28 (株)京浜共栄会(現(株)京急共栄会)がグループ会社となる(2011年7月清算)

## 1964(昭和39)年

- 2.25 鈴木三郎助が取締役社長に就任
- 3.25 大師線の小島新田～塩浜間営業休止
- 5.20 京急更埴陸送(株)がグループ会社となる  
(現京急物流、2005年6月売却)
- 5.23 佐藤晴雄が取締役社長に就任
- 7.17 (株)京急自動車学校 上大岡校開校
- 8.1 (株)東京観光ホテル(のち(株)ホテル京急(2013年3月清算))がグループ会社となる

- 10.1 新社紋制定、社名略称の冠称「京浜」を「京急」に変更
- 11.1 飯綱高原温泉開発(株)がグループ会社となる
- 12.2 葉山マリーナ全館開業

- 12.- 横須賀根岸分譲地の販売開始

## 1965(昭和40)年

- 1.1 社旗制定
- 3.15 城ヶ島温泉ホテル(現城ヶ島京急ホテル)竣工
- 6.6 野比第1期分譲地の販売開始
- 8.19 羽田に観光バスセンター新設

## 1966(昭和41)年

- 1.1 特殊代用信号機を全線27踏切道(第1種乙踏切)で正式使用開始
  - 第1種甲踏切4か所を自動化
- 3.23 浦賀駅に、日本初のプログラム式列車運行制御装置(PTC)設置使用開始

- 3.27 野比～津久井浜間開通
- 5.21 京浜川崎駅付近下り線高架工事竣工、使用開始(上り線は5月11日)

- 7.7 津久井浜～三浦海岸間開通・特急を終日10分間隔で運転開始
- 7.19 観音崎ビーチホテル(のち観音崎ビーチホテル)竣工
- 12.10 京浜川崎駅前付近で踏切道の除却工事で京浜川崎駅改良工事竣工
  - 京浜川崎駅に新型連動装置新設
  - 朝のラッシュ時に金沢文庫～品川間特急8両編成の運転開始

- 12.12 京急新橋地下駐車場(株)設立

## 1967(昭和42)年

- 5.27 電車の戸閉閉操作を運転士から車掌に切り替え

- 6- 700形を新造(初の4扉車)
- 7.9 京急川崎レジャーセンター営業開始
- 11.19 生麦駅の改良工事竣工(初の橋上駅)
- 11- 合成電車線の使用を開始(川崎大師～東門前間)

## 1968(昭和43)年

- 1.29 武山球場竣工
- 4.1 ATS(自動列車停止装置)を品川～堀ノ内間で部分使用開始
- 4.27 京急油壺マリンパーク営業開始
- 6.1 運転司令所、電力司令所を新設
- 6.21 快速特急列車の運転開始
  - 都心乗り入れ、品川～泉岳寺間開通
  - 誘導式列車無線装置の使用開始(泉岳寺～京浜川崎間)
- 9.22 横須賀池田建売住宅の販売開始
- 10.1 京急サニーマーケット営業開始
  - 京急三浦海岸グラウンド完成
- 10.27 横須賀池田分譲地の販売開始
- 12.21 大師電気鉄道「発祥之地」記念碑を川崎大師駅構内に建立

## 1969(昭和44)年

- 6.25 運輸省指定区間(品川～堀ノ内間)のATS設置完了
- 6.30 京急三浦ビーチセンター営業開始
- 11.17 神武寺駅に第1種継電連動装置設置、これにより全線24か所の継電化完了
- 11.22 中川幸一が取締役社長に就任
- 12.9 本線と本線直通運転全区間のATS地上装置完成使用開始

## 1970(昭和45)年

- 2.16 (株)ホテルパシフィック東京設立
- 4.6 京急幼稚園開園
- 11.12 空港線、大師線でATS地上装置の使用開始(全線、全列車で使用開始)
- 11.20 休止中の大師線、小島新田～塩浜間廃止
- 12.1 鈴ヶ森～平和島間の全線高架化線開通(上り線1月20日開通)

## 1971(昭和46)年

- 1.24 休止中の空港線、羽田空港～穴守間廃止
- 2.15 京急レジャーサービス(株)(現京急サービス(株))設立
- 2.23 鶴見川新橋梁の上り線使用開始
- 4- マルチプルタイタンパー導入
- 7.1 新造1000形と600形屋上に冷房装置取付け初の冷房車就役

## 7.27 ホテルパシフィック東京営業開始



- 10.1 平和島と京浜久里浜両駅に初の乗車券センター営業開始、駅業務のオンライン化始動
- 12.23 電車に盲導犬の乗車を認める

## 1972(昭和47)年

- 3.31 六郷川新橋梁の切り替え完成、使用開始
- 4.1 京急新橋地下駐車場営業開始
- 5.26 大森電力司令所完成、変電所の集中制御開始
- 6.1 新橋地下街「しんちか」営業開始
- 7.1 金沢八景に八景京急ポウルをオープン

## 1973(昭和48)年

- 3.19 大森営業所で低床式バスの使用を開始
- 10.1 神奈川地区で盲導犬のバス乗車を認める
- 12.8 (株)平和島が長野県青木湖畔にホテルブルーレイクをオープン(2001年3月売却)
- 12.15 駅の集中放送装置全線完成、車掌によるワイヤレスマイク使用開始

## 1974(昭和49)年

- 1.17 金沢文庫電車基地完成(収容能力272両)、車上進路設定装置使用開始
- 5.11 京急第2ビル完成
- 5.26 横浜駅相対式ホームを島式ホームに改良
- 7.11 (株)京急ツーリスト(現京急観光(株))設立
- 10.1 社員持株制度発足
- 12.2 朝のラッシュ時に金沢文庫～横浜間で私鉄初の特急12両編成運転開始

## 1975(昭和50)年

- 4.26 三浦海岸～三崎口間開通
- 5.27 片桐典徳が取締役社長に就任
- 7.23 南総興業(株)(現(株)市原京急カントリークラブ)がグループ会社となる

## 1976(昭和51)年

- 3.31 京急レストラン(株)がグループ会社となる
- 8.1 空港線車輛を大型化
- 10.15 北品川～青物横丁間の高架化工事完成。北馬場・南馬場を統合、新馬場駅開業

## 1977(昭和52)年

- 11.1 大師線の車輛を大型化
- 12.13 京急緑地開発(株)設立

## 1978(昭和53)年

- 6.1 京浜電鉄デ51形・湘南電鉄デ1形を復元し、久里浜工場内に永久保存

- 6.16 初のバス運賃自動清算装置導入
- 6.21 都営地下鉄線に8両編成の乗り入れ開始
- 7.20 京急富津観光ホテル営業開始(2001年8月休止)
- 12.27 新型車両800形を新造

## 1979(昭和54)年

- 5.1 川崎京急スミングスクールオープン
- 7.8 800形が1979年度ローレル賞受賞



- 10.26 長沢隧道貫通
- 12.4 バス、横浜シティ・エア・ターミナル(YCAT)～新東京国際空港間(旅客限定)運行開始
- 12.16 港南丸山台ニュータウン第1回建売住宅の販売開始
- 12.19 鶴見市場～花月園間下り高架線の使用開始(上り線は3月1日)

## 1980(昭和55)年

- 5.23 京浜久里浜駅に初のエスカレーター(昇り)設置
- 6.27 殿前隧道(京浜長沢駅付近)～津久井浜間の複線化工事竣工により運転開始
- 8.24 市原京急カントリークラブ営業開始
- 11.11 金沢文庫第1京急ビル(賃貸)完成

## 1981(昭和56)年

- 2.1 京急第5ビル(賃貸)完成
- 3.18 京急第3ビル(賃貸ビル)完成
- 3.27 港南丸山地区区画整理事業完成
- 3.30 本社を泉岳寺ビルへ移転統合
- 3.31 鎌倉小町京急ビル(賃貸)完成
- 6.22 平日ダイヤを全面改正、朝のラッシュ時に通勤快特を新設、金沢文庫～品川間を12両編成で運転
- 6.25 飯田道雄が取締役社長に就任

## 1982(昭和57)年

- 4.1 京急商事(株)設立(2010年7月解散)
- 5.10 鎌倉御成町京急ビル(賃貸)完成
- 6.7 品川駅の改良工事が竣工、12両編成列車の発着が可能となる
- 12.1 谷津坂を能見台と駅名改称
- 12.27 新型車両2000形を新造

## 1983(昭和58)年

- 5.20 京急ニュータウン金沢能見台の建売住宅販売開始
- 8.28 2000形が1983年度ブルーリボン賞受賞
- 11.28 京急第1ビル完成、30日にウィング高輪営業開始

## 1984(昭和59)年

- 6.13 新社は制定
- 9.20 ホテル京急(株)設立(現(株)観音崎京急ホテル)

## 1985(昭和60)年

- 1.9 京急猪苗代リゾート(株)設立
- 3.2 京浜逗子と逗子海岸を統合、新逗子と駅名改称
- 3.25 新型車両1500形を新造
- 7.20 観音崎京急ホテル営業開始

## 1986(昭和61)年

- 3.16 京急ニュータウン三浦海岸の建売住宅販売開始
- 7.15 京急猪苗代リゾートホテル営業開始

## 1987(昭和62)年

- 4.1 初のフリー乗車券「三浦半島ぐるりっぷ」を発売
- 4.25 ウィング久里浜営業開始
- 6.1 駅名を改称。冠称「京浜」から「京急」へ
- 6.26 芹沢守利が取締役社長に就任
- 12.13 南太田駅の待避設備完成
- 12.15 京急商事(株)がグループ会社となる(2011年3月清算)

## 1988(昭和63)年

- 1.4 創立90周年シンボルマーク、「コーポレートスローガン」発表
- 1.11 1500形16両を新造(初のアルミ合金製車体導入)
- 3.29 京急幼稚園が富岡地区から能見台地区へ移転
- 5.10 片桐典徳取締役名譽会長が、勲一等瑞宝章を受章
- 6.2 創立90周年記念式典挙行
- 7.26 電車の冷房化率100%達成
- 8.1 逗子にフライホイール式電車線電力蓄勢装置新設
- 10.14 京浜観音開眼50周年法要挙行
- 11.11 京急リゾート平和島営業開始
- 11.13 弘明寺～上大岡間の立体交差工事完成
- 11.20 高速バスの座席予約システム運用開始
- 11.30 新社歌制定

## 1989(昭和64・平成元)年

- 1.15 品川バスターミナルが完成、使用開始
- 3.31 高輪京急ホテル(京急第7ビル)完成
- 4.1 大船～江の島の有料道路を廃止
- 12.20 (株)京急百貨店設立

## 1990(平成2)年

- 3.29 久里浜検車区竣工
- 7.21 横浜～清里間の高速バスの運行開始(夏季路線)
- 10.5 1500形初のVVVF車両を新造
- 12.2 新馬場～大森海岸間の立体交差化工事下り線が完成(上り1989年6月25日完成)、これにより新馬場第1踏切道から立会川第3踏切道までの13か所の踏切道廃止
- 12.14 深夜急行バス、横浜駅～関内駅～京急久里浜駅間の運行開始



## 1991(平成3)年

- 3.31 京急線、都営浅草線、京成線、北総・公団線による4線連絡運転開始
- 4.1 新日本自動車(株)がグループ会社となる(2002年9月清算)
- 6.24 (株)ホテルパシフィック千葉設立(1995年2月清算)
- 6.27 平松一朗が取締役社長に就任
- 11.22 (株)京急流通企画、京急都市開発(株)設立

## 1992(平成4)年

- 1.18 品川駅高輪口を皮切りに自動改札機の導入開始
- 4.16 「ウィング号」の運行開始
- 9.18 大船駅東口「ルミネウィング」営業開始
- 11.28 鎌倉駅～大塔宮間、鎌倉～大仏前間でレトロ調バス「京急りんど号」運行開始
- 12.3 (株)京急アドエンタープライズ設立

## 1993(平成5)年

- 3.25 横須賀テレコムリサーチパーク設立
- 3.31 羽田駅周辺利用者のため人道橋「天空橋」を開設
- 4.1 空港線延伸第1期工事が完成、羽田駅開業(初代羽田空港駅を廃止)
- 都営浅草線方面からの直通急行列車(6両編成)の空港線への乗り入れ開始
- 4.24 品川～萩間「萩エクスプレス」号の運行開始
- 12.8 自動精算機を品川など8駅に順次導入

## 1994(平成6)年

- 1.19 (株)京急ステーションアシスト設立(2010年7月解散)
- 3.29 新型車両600形を新造
- 4.1 ストアードフェアシステムを導入、「ルトラカード」を発売
- 京急グループクレジットカード「NAGISA」を発行
- 7.29 京急ハウツ営業開始(サニーマート内)
- 10.1 バス共通カードの使用開始(大森・横浜営業所)
- 10.15 鉄道総合司令所完成、運輸司令システム業務開始

## 1995(平成7)年

- 2.1 (株)ホテルパシフィック東京が(株)高輪京急ホテルを合併し、商号が(株)ホテル京急となる
- 3.6 羽田営業所と横浜営業所能見台車庫でハイブリッドバスを各1両使用開始
- 3.20 大森営業所でリフト付バス1両を使用開始
- 4.1 特殊乗車券「京急ぐるりっぷ」、三浦半島宿泊パック「ぐるりプラン」の発売開始
- 4.3 (株)京急ショッピングセンター設立
- 11.1 鉄道総合司令所で、運輸・工務・電気の総合的管理を開始

## 1996(平成8)年

- 2.16 「お客様案内係」を品川など8駅に配置
- 3.22 京急金沢文庫キッズワールド営業開始
- 5.7 芹沢守利前会長が、勲一等瑞宝章を受章
- 7.30 電車車掌に女性社員を登用

- 9.20 YCATが横浜駅東口(スカイビル)に移転、同所に成田空港・羽田空港行きバス乗り場を移転

- 10.1 京急百貨店・ウィング上大岡グランドオープン

## 1997(平成9)年

- 3.31 大師線3線式乗り入れ契約を解除(当社・味の素・神奈川臨海鉄道)
- 4.27 横須賀中央駅改良工事完成(中央Yデッキと直結)
- 6.22 上大岡第1・第2踏切道立交差化事業下り高架橋の使用開始(上り線5月12日)
- 6.27 小谷昌が取締役社長に就任
- 10.1 横須賀リサーチパーク(YRPセンター1番館・2番館)竣工
- 創立100周年「記念シンボルマーク」、「コーポレートスローガン」発表
- 12.19 バス路線、横浜駅～木更津駅間、川崎駅～木更津駅間、羽田空港～木更津駅間の運行開始(東京湾アクアライン経由)

## 1998(平成10)年

- 2.25 京浜急行電鉄(株)創立100周年
- 3.28 新型車両2100形を新造
- 4.1 貸切バス事業を京急観光バス(株)へ事業統合(京浜急行電鉄・川崎鶴見臨港バス、日本観光興業貸切バス事業統合)
- 4.17 (株)京急トラフィックサービス設立
- 5.26 創立100周年記念式典挙行
- 6.1 お台場に、ホテル グランパシフィック メリディアン(現ホテル グランパシフィック LE DAIBA)オープン



- 7.29 長野県飯綱高原に、長野京急カントリークラブオープン
- 7.31 (有)ピーアンドエス(現(株)京急メモリアル)設立
- 10.10 京急ファミリー倶楽部(ほっとプラザ)営業開始
- 11.18 空港線延伸第2期工事に伴い羽田空港駅開業、羽田駅を天空橋駅に改称
- 鉄道ダイヤ改正(日本初の空港間直通電車「エアポート快特」運転開始)

## 1999(平成11)年

- 2.1 三崎観光開発(株)が油壺観光(株)を合併
- 4.1 全改札口の自動化が完了し、乗降確認システムを導入
- 三崎観光(株)が油壺観光(株)を合併
  - (株)京急システム設立
  - 京急バス(株)設立
- 4.30 (有)環境ソリューション設立(現(株)京急環境ソリューション)

## 2000(平成12)年

- 3.24 京急川崎第3ビル竣工
- 5.11 京急電鉄制服および作業服、鉄道会社初の「エコマーク」認定を取得
- 6.1 臨港グリーンバス(株)設立(2011年3月清算)
- 6.27 ホテルパシフィック東京がISO9001を認証取得
- 8.15 (株)京急ファシリティ設立
- 9.16 駅係員による構内売店販売業務を開始(新大津・北久里浜・津久井浜)
- 10.2 高速バス ノクターン号「女性専用車両」運行開始
- 11.24 駅直結型の京急キッズランド井土ヶ谷保育園オープン
- 12.15 (株)京急自動車学校が京急湘南開発(株)を合併
- 12.20 共通乗車カードシステム「パスネット」導入開始
- 12.26 横浜京急バス(株)、横須賀京急バス(株)〈現湘南京急バス(株)〉設立

## 2001(平成13)年

- 3.1 三浦ディーエスタブリュ(株)設立(2010年2月清算)
- 3.28 久里浜工場がISO14001を認証取得
- 4.1 臨港交通(株)が川崎臨港ハイヤー(株)を合併
- 5.16 京急フレッシュヤーズ(株)設立
- 6.13 (株)京急流通サービス売却
- 6.16 (株)京急ステーションサービス(現(株)京急ステーションコマース)設立
- 7.3 弘明寺へ身代地蔵菩薩奉納
- 9.12 (株)京急百貨店がISO14001を認証取得
- 9.28 (株)京急ビジネス設立
- 10.1 京急ロイヤルフーズ(株)が京急房総観光(株)を合併
- 10.22 私鉄初 品川・羽田空港駅ほかでISO9001:2000を認証取得

## 2002(平成14)年

- 2.1 青物横丁京急ビル竣工
- 3.1 (株)ホテル京急が京急都市開発(株)を合併
- 3.18 「京急キッズランド上大岡保育園」営業開始
- 4.1 (株)京急ハウツ設立
- 京急管財(株)設立
- 6.1 運輸司令所、電力司令所、車両センター、工務保安センターを総合司令所に統合
- 7.11 YRPが政府関係機関初のPFI事業者に選定される
- 7.24 「BIG FUN平和島」営業開始
- 9.10 青物横丁駅改良工事が完成
- 9.17 京浜急行電鉄(株)が(株)葉山マリーナーの株式を取得
- 10.28 平和島温泉アハウスがISO9001を認証取得
- 11.1 (株)京急ビルテック平和島、平和島サービス(株)設立
- 11.28 大鳥居京急第1ビル、大鳥居東口改札口開業
- 12.21 無線LAN倶楽部サービス提供開始
- 12.25 (株)京急百貨店がニュージャパンモーター(株)を合併

## 2003(平成15)年

- 3.1 「ウィング新橋」オープン
- 3.3 (株)フレッシュワン平和島設立
- 3.10 「京急メモリアルサービス久里浜」営業開始
- 3.31 (株)京急マリーンフーズ設立
- 4.10 京浜急行バス(株)設立
- 5.1 京急線全駅で全面禁煙を実施
- 5.23 大鳥居京急第2ビル開業
- 6.24 海洋深層水風呂「みうら湯」弘明寺店営業開始
- 9.11 障がいのある方の雇用のための特例子会社(株)京急ウィズ設立
- 10.1 会社分割により自動車事業を京浜急行バス(株)に継承

## 2004(平成16)年

- 1.29 京急安浦を県立大学に駅名改称
- 3.1 京急建設(株)がISO14001を認証取得
- 4.1 「京急キッズランド上大岡保育園」が認可保育園として新たに開園
- 4.15 (株)ホテル京急が障がい者雇用特例認定される
- 7.1 (株)楼閣設立
- 10.1 (株)京急ライフクリエイト設立
- 11.1 「京急グループポイントサービス」開始
- 11.8 新潟県中越地震による上越新幹線の復旧作業に軌道検測車(EM30)をJR東日本へ貸与
- 12.1 羽田空港第2旅客ターミナル開業
- 羽田空港駅に「京急ステーションコンシェルジュ」を配置
  - 品川駅高架下にフードテーマパーク「品達ラーメン麺達七人衆」オープン
- 12.17 京急サービス(株)がISO9001:2000を認証取得
- 12.21 金沢文庫京急第2ビル竣工
- 12.24 (株)ホテル京急がISO14001を認証取得
- (株)楼閣がISO14001を認証取得

## 2005(平成17)年

- 1.7 (株)京急システムがISO9001を認証取得
- 1.26 ホテルパシフィック東京が宿泊のお客さまから善意として寄せられた155万6893円を(財)日本ユニセフ協会に寄贈
- 3.14 600形「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」運行開始



- 4.1 「京急カード」発行
- 5.9 「女性専用車両」試験運転開始
- 5.12 (株)ホテルグランパシフィック設立
- 5.16 鉄道本部内に「安全対策担当」を新設

- 6.19 観音崎京急ホテルにビューティー&リラクゼーションズ「PASSO」オープン
- 6.29 石渡恒夫が取締役社長に就任
- 10.3 臨港エステート(株)設立
- 10.7 久里浜線延伸区間「三崎口～油壺(仮称)間」の免許一旦取り下げ
- 11.1 京急線全駅および京急グループ各店舗、合計150か所に「こども110番」設置
- 11.21 京急ウィズがクリーニング工場営業開始

## 2006(平成18)年

- 1.17 京急電気工事(株)設立
- 2.28 京急百貨店100か月連続前年同月実績超えを達成
- 6.16 主要駅に「AED(自動体外式除細動機)」を設置
- 7.28 総合司令所に気象庁が配信する緊急地震速報を活用した「緊急地震速報システム」を設置
- 京浜急行電鉄(株)が(株)京急ストアを完全子会社化
- 9.12 お客さまご案内窓口「京急ご案内センター」開設
- 10.1 京浜急行電鉄(株)が川崎鶴見臨港バス(株)を完全子会社化
- 鉄道安全管理規程制定

## 2007(平成19)年

- 1.20 「湘南佐島なぎさの丘」販売開始
- 3.1 (株)京急アド交通メディアワーク設立
- 3.16 施設部の現業部門を分社化して京急鉄道施設(株)が営業開始
- 3.18 ICカード乗車券「PASMO」導入
- 3.31 新1000形6次車両運行開始(京急初のステンレス車両導入)
- 京急管財(株)と(株)京急ファシリティが合併し、(株)京急ビルマネジメントに商号変更
- 4.1 京急サービス(株)による認可保育園「京急キッズランド上永谷保育園」が開園

- 5.1 (株)ホテル京急と(株)桜蘭が合併
- 5.8 平松一朗取締役相談役が、旭日大綬章を受章
- 7.2 (株)京急イーエックスイン設立
- 7.28 品川駅に外貨自動両替機設置
- 9.15 会場に「Verre et Cour(ヴェルエクール)」オープン
- 11.11 「京急EXイン 大森海岸駅前」開業

## 2008(平成20)年

- 2.25 創立110周年
- 駅係員、乗務員の制服を更新
- 4.2 ホテルパシフィック東京に「シンガポール・シーフード・リパブリック」オープン
- 4.19 「横浜イーストスクエア」竣工
- 5.30 ウィング高輪WESTに秋田県アンテナショップ「あきた美彩館」オープン
- 6.1 「ホテルパシフィック東京」、「ホテル グランパシフィックメリディアン」が新たに「パシフィックホテルズ」としてブランド展開開始

- 8.8 「京急EXイン 新馬場駅北口」開業
- 10.1 ユニオネックス(株)の全株式を取得し、連結対象子会社に
- 神武寺駅にて米軍専用改札を運用開始
- 11.18 17駅の駅メロディを順次導入開始

## 2009(平成21)年

- 2.14 高機能ATSを全線で運用開始
- 4.1 (株)京急ショッピングセンターが京急新橋地下駐車場(株)と合併
- 8.1 「みさきまぐろきっぷ」発売
- 9.30 駅全売店をセブンイレブン展開することで業務提携

## 2010(平成22)年

- 3.18 「よこすかグルメきっぷ」発売
- 4.14 「京急EXイン 浅草橋駅前」開業
- 5.16 鉄道ダイヤ改正(✕エアポート快特、✕エアポート急行の新設など)
- 6.30 1000形車両引退
- 9.14 「京急EXイン 横浜駅東口」開業
- 9.26 環状8号線付近の下り高架線使用開始(上り線は5月18日)
- 9.30 ホテルパシフィック東京営業休止
- 10.14 「京急EXイン 蒲田」開業
- 10.21 「羽田空港国際線ターミナル駅」開業、「羽田空港駅」を「羽田空港国内線ターミナル駅」に改称
- 羽田空港国際線ターミナルへ京浜急行バス乗り入れ開始
  - 京急線全駅にて駅ナンバリングを導入
  - 京浜急行電鉄(株)の英文会社名を「Keikyu Corporation」に変更
- 11.1 京急開発(株)が(株)京急ジョイフルと合併

## 2011(平成23)年

- 4.29 「SHINAGAWA GOOS(シナガワ グース)」、「京急EXイン 品川駅前」開業



- 7.9 トリプルタワーマンション「リヴァリエ」A棟販売開始
- 7.14 「天然温泉みうら湯 弘明寺店」リニューアルオープン
- 10.1 「京急グループポイントサービス」が「京急プレミアムポイント」にリニューアル
- 11.6 京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店開業
- 11.11 「京急EXイン 高輪」開業

## 2012(平成24)年

- 3.31 京急タクシーグループが、全車両にPASMO電子マネーの導入を完了

- 5.23 京急線全駅にて定期乗車券の払い戻し取扱開始
- 10.1 京急百貨店オンラインショップ「吉日屋」オープン
- 10.21 京急蒲田駅付近連続立体交差事業全乗車区間上下線高架化完了
- 鉄道ダイヤ改正(品川～羽田、横浜～羽田直通電車を10分間隔で運行)

## 2013(平成25)年

- 3.2 港町駅改良工事完成
- 3.23 交通系ICカード全国相互利用サービス開始
- 4.1 (株)京急ストアとユニオネックス(株)が合併
- 「京急キッズランド港町駅前保育園」、「京急キッズランド黄金町保育園」開園
- 6.27 原田一之が取締役社長に就任
- 7.18 梅屋敷駅にて京急線の副駅名称「東邦大学前」を導入



副駅名称の入った駅看板

- 7.20 「リヴァリエ」B棟販売開始
- 7.26 京急百貨店、百貨店初のエコマーク認定「小売店舗」を取得
- 10.1 「京浜急行バス営業開始10周年記念乗車券」発売
- 11.3 小谷 昌取締役相談役が旭日大綬章を受章
- 11.19 「高架下新スタジオ(Site-A～Dおよびかいだん広場)」が「第57回神奈川建築コンクール一般建築部門」にて優秀賞を受賞
- 12.7 「オーベルグランディオ横浜鶴見 アリーナテラス」販売開始
- 12.13 天然温泉 平和島「ビューイングスバ」開業

## 2014(平成26)年

- 2.19 横浜市金沢区と「津波発生時における施設等の提供協力に関する協定」を締結
- 2末 車両内にて公衆無線LANサービス提供開始
- 3.1 訪日外国人向け無料公衆無線LANサービス開始
- 「ザタワー横須賀中央」販売開始
- 3.19 大師線港町駅が「第20回川崎市景観形成協力者表彰」を受賞
- 4.2 神奈川新町駅前に商業施設「新町第1京急ビル」「新町第2京急ビル」開業
- 4.24 京急百貨店食品売り場「デイリーフーズマーケット」リニューアル、地産地消コーナー設置

- 5.1 新1000形「KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN」運行開始



- 5.8 京急ストア、公共料金等の収納代行サービス開始
- 7.18 葉山マリーナ開業50周年
- スイス・モントルーマリーナと姉妹クラブ提携
- 7.19 「みさきまぐろきっぷ」優待施設を追加
- 電車と海の家が付いた「みうら海水浴きっぷ」新発売
- 7.23 横浜市金沢区他6者と「環境未来都市 横浜「かなざわ八携(はっけい)協定」締結
- 8.16 IR施設運営を見据えた新規事業プロジェクトチーム発足
- 10.25 京急百貨店紳士服売場「KEIKYU MEN'S」リニューアルオープン
- 11.8 鉄道ダイヤ改正
- (品川～羽田空港国際線ターミナル駅間を「✕エアポート快特」11分で運行)
- 11.10 京急ストア「かながわ彩り弁当」がフード・アクション・ニッポンアワード2014「販売促進・消費促進部門」優秀賞受賞
- 11.12 よこはまウォーキングポイント事業、京急線横浜駅・上大岡駅に「健康階段」を設置
- 11.13 京急ストア、神奈川県と「連携と協力に関する包括協定」締結
- 12.5 平和島物流センタ竣工

## 2015(平成27)年

- 2.7 「リヴァリエ」C棟販売開始
- 2.26 台湾鉄道管理局と「友好鉄道協定」締結
- 3.16 「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」運行10周年記念乗車券」を限定発売
- 4.1 「ウィング高輪 EAST」リニューアルオープン
- 4.25 京急ツーリストインフォメーションセンター(京急TIC)コンシェルジュ、品川駅でのご案内開始



## 羽田空港と京急の沿革

1902(明治35)年	6.28	穴守線の営業開始 ※蒲田駅(現京急蒲田駅)～穴守駅(初代)(廃止駅)間開通
1909(明治42)年	4.4	京浜電気鉄道(株)が羽田運動場を開設 ※運動場内には、陸上トラック・野球場・テニスコート・弓道場・土俵のほか、花壇や遊園地も作られ、明治44年にはオリンピック(ストックホルム大会)の陸上競技代表者の選考会が開催された
1910(明治43)年	3.31	蒲田駅～穴守駅(初代)間の複線化工事竣工
1911(明治44)年	7.5	京浜電気鉄道(株)が羽田遊泳場を開設 ※開場式には大隈(重信)伯爵の演説や、白瀬中尉の北極探検談が行われた
1913(大正2)年	12.31	穴守駅(初代)(廃止駅)から約1km羽田方向へ延伸、終点に穴守駅(2代)を移設(2代穴守駅の位置は旧空港ターミナル前に立っていた穴守稲荷神社の鳥居付近)穴守駅(初代)は廃止 廃止された穴守駅(初代)(廃止駅)を地元の要望で、羽田駅(廃止駅)と改称して開業
1914(大正3)年		
1915(大正4)年	1月	羽田駅(廃止駅)を穴守駅(2代)寄りに約0.04km移転し、稲荷橋駅(初代)(現天空橋駅付近、廃止駅)として開業
1925(大正14)年	11月	蒲田駅(現京急蒲田駅)を京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)に改称
1931(昭和6)年	8.25	<b>逓信省が「羽田飛行場」を開業</b> 蒲田新宿～稲荷橋間を羽田飛行場までバス路線を延長
1938(昭和13)年	2.7	京浜電気鉄道(株)が羽田運動場用地(53,309坪)を飛行場用地として逓信省に売却
1940(昭和15)年	10月	稲荷橋駅(初代)(現天空橋駅付近、廃止駅)を京浜蒲田駅寄り(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)を開業
1945(昭和20)年	9.27	連合国軍の接收により稲荷橋駅(2代)(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)～穴守駅(2代)(現天空橋駅付近、廃止駅)間は営業休止となり、京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)～稲荷橋駅(2代)(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)間は単線営業となる(これは1線を飛行場拡張の資材輸送に使うための処置)
1952(昭和27)年	7.1	<b>「羽田飛行場」が一部の接收解除を受け日本へ返還、「東京国際空港」へ改称</b>
	10.31	穴守線(現空港線)接收解除を受け、休止区間の稲荷橋駅(2代)(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)～穴守駅(2代)間も返還
	11.1	連合国軍の接收解除により、稲荷橋駅(2代)(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)を京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)寄りに約0.3km移設し、京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)～稲荷橋駅(3代)(現穴守稲荷駅)を複線として営業再開
1956(昭和31)年	4.20	穴守線を0.5km延長し海老取川の蒲田側(初代の稲荷橋と同位置、現天空橋駅付近)に羽田空港駅(初代)(初代稲荷橋駅と同位置、現天空橋駅付近)を開業 稲荷橋駅(3代)(現穴守稲荷駅)を穴守稲荷駅と改称



1931年「東京飛行場(羽田飛行場)」開港



1952年 空港返還セレモニーの様子



1956年4月に開業した初代羽田空港駅

…羽田地区の変遷  
…自動車事業の変遷

1958(昭和33)年	7.1	<b>羽田飛行場が進駐軍から全面返還</b>
1963(昭和38)年	11.1	穴守線を空港線に改称
1965(昭和40)年	8.25	東京駅～高速1号線～羽田空港間の急行バスの運行開始
1968(昭和43)年	12.21	横浜駅東口～高速道路経由～羽田空港間のワンマンバスの運行を開始
1971(昭和46)年	5.17	羽田空港バスターミナルの使用を開始
1973(昭和48)年	3.16	川崎駅～羽田空港間のバスの運行を川崎大師～羽田空港間に短縮 <b>国際線が新東京国際空港(成田)へ移転</b>
1978(昭和53)年		
1979(昭和54)年	11.20	穴守稲荷駅の橋上駅化工事が完成
1984(昭和59)年	7.20	羽田空港駅(初代)～羽田空港・第2オペレーションセンター～羽田空港駅間の運転を開始 <b>沖合展開事業工事着手</b>
1985(昭和60)年	7.24	空港線延伸計画、第1期分として羽田空港～羽田空港口(仮称)間の免許を取得
	9.16	空港線建設チームを設置
1986(昭和61)年	2.23	空港線京浜蒲田(空)、第1踏切道付近曲線を、都営直通に備えR=80mに改良
	8.29	空港線の全車両を冷房化
1987(昭和62)年	4.18	川崎駅～羽田空港間の直通バス運行を開始
1990(平成2)年	3.30	空港線延伸計画第2期分として羽田空港口駅(仮称)～新羽田空港駅間(仮称)3.2km(複線)の免許を取得
1991(平成3)年	1.16	空港線延伸工事(第1期分)の進捗に伴い穴守稲荷駅～(旧)羽田空港駅間の営業を休止 京急蒲田駅～穴守稲荷駅間折り返し運転実施、穴守稲荷駅～羽田空港駅間は代行バスを運行 穴守稲荷駅の駅舎改良工事が完成し、使用を開始
		<b>東京都の埋立工事完成</b>
1992(平成4)年	4.26	荻谷駅の駅舎改良工事が完成し、使用を開始 <b>沖合展開第II期の第1旅客ターミナル施設供用開始</b>
1993(平成5)年	4.1	空港線延伸第1期工事完成 羽田空港駅(初代)(海老取川の蒲田側、稲荷橋駅(初代)と同位置、現天空橋駅付近)を廃止し、羽田駅(海老取川の空港側に新設、現天空橋駅)開業 都営浅草方面からの直通急行列車(6両編成)の空港線内への乗り入れ開始
	9.27	羽田駅(現天空橋駅)において、東京モノレールとの連絡運輸開始
	12.10	空港線内4駅のホーム延伸工事完成、8両編成車両を導入
1996(平成8)年	1.31	空港線延伸工事第2期工事の第2区工事に着手
1997(平成9)年	2.19	空港線延伸工事上り線シールドトンネルが貫通(下り線は1996年12月8日)
	11.17	「京急蒲田駅付近連続立体交差事業」の都市計画案および環境影響評価書案地元説明会を開催
	11.23	大鳥居第1踏切立体交差化工事に伴い、大鳥居駅地下ホームの使用を開始
1998(平成10)年	11.16	羽田空港駅開業記念式典を挙行
	11.18	空港線延伸第2期工事完了に伴い羽田空港駅開業、羽田駅(現天空橋駅)を天空橋駅に改称。 同時にダイヤ改正を行い、品川～羽田空港駅間を特急19分で結びとともに、日本初の空港間(羽田空港～成田空港)直通電車「エアポート快特」運転開始
1999(平成11)年	4.4	羽田空港駅の利用客が500万人突破
	8.11	羽田空港駅の利用客が1,000万人突破
2000(平成12)年	4.7	羽田空港駅の利用客が2,000万人突破
	11.8	羽田空港駅の利用客が3,000万人突破



1994年頃の羽田空港カレリア



羽田空港駅 開業セレモニーの様子

2001(平成13)年	9.15	鉄道ダイヤ改正(夜間、羽田空港駅～横浜方面への直通運転2本新設など)
	10.22	私鉄初、品川駅・羽田空港駅ほかでISO9001:2000を認証取得
	11.16	羽田空港駅の利用客が5,000万人突破
2002(平成14)年	5.25	京急蒲田駅付近連続立体交差事業起工式開催
	10.12	横浜方面～羽田空港駅間の直通電車を大幅に増発
2003(平成15)年	7.19	鉄道ダイヤ改正(品川駅～羽田空港駅間の快特所要時間を14分に短縮など)
2004(平成16)年	2.27	羽田空港駅のご利用者数が1億人突破
	12.1	<b>羽田空港「第2旅客ターミナル」開業</b> 全日本空輸が第2旅客ターミナルへ移動 羽田空港第2旅客ターミナル口改札を新設 羽田空港駅に「京急ステーションコンシェルジュ」を配置
	7.20	京急急行バス新路線「羽田空港～蘇我(千葉)線、 「羽田空港～二俣川」線を運行開始
2005(平成17)年	10.2	京急蒲田駅1番線(空港線)ホームが東側(国道15号側)へ約13m移設
	10.17	空港駅初の携帯電話を利用した手荷物の当日発送サービス「羽田空港ポーターサービス」開始
	1.6	京浜急行バス新路線「羽田空港～ホテル グランパシフィック メリディアン(台場駅直結)」線運行開始
2006(平成18)年	3.16	京浜急行バス新路線「羽田空港～北千住駅」線を運行開始
	7.12	京浜急行バス新路線「羽田空港～センター北駅・センター南駅」線を運行開始
	7.20	京浜急行バス新路線「羽田空港～蘇我(千葉)」線、「羽田空港～二俣川」線を運行開始
2008(平成20)年	9.1	京浜急行バス新路線「横浜・羽田空港～館山駅前」線を運行開始
	1月	羽田空港駅の利用客が2億人を突破
	1.31	羽田空港無料連絡バスにハイブリッドバスを導入
2009(平成21)年	9.13	羽田空港の深夜早朝時間帯バスを運行開始
	12.16	京浜急行バス新路線「羽田空港・横浜駅～新富士駅・富士宮駅」線を運行開始
	4.24	京浜急行バス新路線「羽田空港～山下公園・MM地区～赤レンガ倉庫」線、「羽田空港～二子玉川駅」線を運行開始
2010(平成22)年	5.16	京急蒲田駅付近連続立体交差事業 全事業区間上り線高架化
	7.17	鉄道ダイヤ改正(✈️エアポート快特、✈️エアポート急行の新設など) 羽田空港～成田空港駅直通電車を増発
	10.21	「羽田空港国際線ターミナル駅」開業、「羽田空港駅」を「羽田空港国内線ターミナル駅」に改称 羽田空港国際線ターミナルへ京浜急行バス乗り入れ開始
2011(平成23)年	10.31	京急タクシーグループが定額制タクシーの運行開始 <b>「羽田空港国際線旅客ターミナル」開業</b> 京浜急行バスが深夜便対応バスを運行開始
	2.22	羽田空港国際線ターミナル駅3階時計台名称が「銀の翼」に決定
	3.16	京浜急行バス新路線「羽田空港～武蔵小杉駅」線を運行開始



羽田空港駅ご利用者数1億人突破の様子



羽田空港 第2旅客ターミナルビル



羽田空港国際線ターミナル駅 開業セレモニーの様子

2001(平成13)年	6.1	訪日外国人のお客さま向け商品「PASMO&京急羽得きっぷ」を発売
	7.14	外貨両替専門店「トラベルックス羽田空港国際線ターミナル駅店」をオープン
	7.16	京浜急行バス新路線「羽田空港～富士山駅」線、「横浜駅～羽田空港～軽井沢駅」線を運行開始
2002(平成14)年	10.22～23	羽田空港国際線ターミナル駅「開業1周年記念祭」開催
	11.1	京浜急行バス新路線「羽田空港～横浜駅～箱根湯本」線を運行開始
	2.1	羽田空港国際線ターミナル駅3階に、羽田空港国際線ターミナル初となる「JCB空港サービスデスク」オープン
2003(平成15)年	3.30	京浜急行バス新路線「羽田空港～海老名駅」線を運行開始
	5.22	京浜急行バス新路線「羽田空港～錦糸町駅・東京スカイツリータウン」線を運行開始
	6.1	鎌倉・逗子・葉山地区で羽田空港国際線ターミナルまでの定額制タクシーを開始
2004(平成16)年	10.21	京急蒲田駅付近連続立体交差事業全乗車区間上下線高架化完了 鉄道ダイヤ改正(品川～羽田、横浜～羽田直通電車を10分間隔で運行)
	10.23	京急ツーリストインフォメーションセンター(京急TIC)が日本政府観光局最高ランクの「カテゴリー3」に認定
	4.28	京浜急行バス「横浜駅・羽田空港～茂原駅」線の運行経路変更(所要時間が20分短縮)
2005(平成17)年	7.30	京急TICにて「京急羽田Welcomeサマーキャンペーン」を実施
	10.1	京浜急行バスが(株)江ノ電バス藤沢と提携し新路線「羽田空港～大船駅・鎌倉駅」線を運行開始
	11.18	羽田空港国内線ターミナル駅、開業15周年
2006(平成18)年	11月	羽田空港国内線ターミナル駅と羽田空港国際線ターミナル駅をあわせた累計利用者数が3億5000万人突破
	2.1	品川、羽田空港国際線ターミナル、羽田空港国内線ターミナル駅にて公衆無線LANサービス提供開始
	3.1	訪日外国人向け6時間無料の公衆無線LANサービス開始
2008(平成20)年	3.25	京急リムジンバス「羽田空港～山下公園・みなとみらい地区・赤レンガ倉庫」線(羽田空港行きのみ)で、「交通系ICカード予約サービス」を開始
	4.1	「PASMO&京急羽得きっぷ」を「HANEDA! Keikyu&PASMO」に改称
	5.7	羽田空港国際線ターミナル駅2階に「グローバルWiFi®」ルーターレンタルショップオープン
2009(平成21)年	7.1	訪日外国人向け公式Facebookページ開設
	7.15	京急TICにて「WELCOME! Tokyo Subway Ticket」発売開始
	7.18	京浜急行バス新路線「羽田空港～川口」線を運行開始
2010(平成22)年	8.1	羽田空港国際線ターミナル駅2階に自動ID発行機「Wi-Fi Staff」導入
	10.26	京浜急行バスグループ、深夜早朝アクセスバス運行開始
	11.8	鉄道ダイヤ改正(品川～羽田空港国際線ターミナル駅間の「✈️エアポート快特」所要時間を11分に短縮など)
2011(平成23)年	12.1	横須賀・三浦地区で羽田空港国際線ターミナル駅までの定額制タクシーを開始
	4.1	訪日外国人向け無料の公衆無線LANサービス「TRAVEL JAPAN Wi-Fi」プロジェクトに参画 「Wi-Fi Staff」を利用した最大2週間無料の公衆無線LANサービス開始
	2015(平成27)年	



京急蒲田駅および国道15号付近



京急羽田Welcomeサマーキャンペーン



# 民鉄16社比較

## 鉄道事業単体

(2014年度)

項目 社名	資本金 (百万円)	従業員数 (人)	営業キロ (km)	客車 車両数 (両)	旅客 運輸収入 (百万円)	客車 走行キロ (千km)	輸送人員 (千人)	延人キロ (百万人キロ)
京急	43,738	1,485	87.0	790	76,856	115,352	448,563	6,258
東武	102,135	4,305	463.3	1,914	142,209	268,555	885,047	12,440
西武	21,665	3,646	176.6	1,274	95,048	172,223	628,496	8,589
京成	36,803	1,694	152.3	598	56,045	96,388	266,439	3,746
京王	59,023	2,416	84.7	843	78,281	127,449	632,728	7,417
小田急	60,359	3,593	120.5	1,054	113,470	174,783	729,229	11,337
東急	121,724	4,267	104.9	1,208	133,538	146,653	1,116,308	10,700
東京メトロ	58,100	9,126	195.1	2,702	316,386	288,511	2,494,829	20,048
相鉄	100	1,058	35.9	398	30,394	46,967	224,571	2,507
名鉄	88,863	4,998	444.2	1,060	82,240	189,906	360,113	6,703
近鉄	126,476	7,975	508.1	1,919	145,712	288,229	563,612	10,767
南海	72,983	2,577	154.8	702	53,473	94,335	227,030	3,730
京阪	51,466	1,591	91.1	703	49,426	91,177	280,508	3,975
阪急	100	2,986	143.6	1,307	92,459	171,112	627,537	8,864
阪神	29,384	1,388	48.9	358	31,394	44,661	227,203	2,144
西鉄	26,157	4,252	106.1	334	19,673	39,739	99,258	1,531

## グループ連結

(2014年度)

項目 社名	従業員数 (人)	営業収益 (百万円)	当期純利益 (百万円)
京急	8,885	317,710	10,775
東武	19,559	583,268	30,653
西武	22,030	481,727	34,912
京成	8,596	249,016	25,683
京王	12,777	408,039	17,248
小田急	13,226	518,715	30,147
東急	21,499	1,067,094	41,051
東京メトロ	10,745	399,863	52,330
相鉄	5,360	252,381	11,209
名鉄	30,192	609,380	17,788
近鉄	29,434	1,233,798	27,864
南海	8,808	210,995	17,467
京阪	6,944	294,906	17,864
阪急	21,037	685,906	54,201
阪神			
西鉄	17,870	363,523	10,374





KEIKYU  
H A N D  
B O O K  
京急グループ会社要覧  
2015-2016



京急電鉄  
www.keikyu.co.jp



京急ご案内センター  
TEL 03-5789-8686 / 045-441-0999  
(平日7:30~21:00 土・日・祝日9:00~17:00)

※営業時間に変更になる場合がございます。

発行:京急電鉄 総務部広報課

京急  検索

KEIKYU  
京急グループ